

三菱電機スリムエアコン共通
三菱電機 ビル空調 管理システム

MAスマートリモコン 操作マニュアル PAR-44MA



《PAR-44MA リモコン 操作マニュアル》 目次

■活用例	4
■特長	11
■安全のために必ず守ること	12
■各部の名前とはたらき	
操作部	14
表示部	16
■ご使用前に	
画面の流れ	18
メニュー操作	20
リモコン機能シリーズ対応一覧表	22
本マニュアル内のアイコンの説明	23
■使用方法	
《基本操作》	
運転・停止	24
運転モード・温度設定・風速	25
メインメニュー画面での操作のしかた	27
《操作》	
風向・ムーブアイ・換気操作	28
ハイパワー運転	32
風向固定操作(上下風向固定操作)	33
風向固定操作(左右風向固定操作)	35
人感ムーブアイ設定	37
風速自動静音設定	43
冷風防止ベーン設定	44
Bluetooth 接続情報	46
《タイマー》	
タイマー設定	
オン/オフタイマー	47
消忘れ防止タイマー	48
週間スケジュール設定	49
室外サイレントモード設定	51
《省エネ》	
制限設定	
設定温度範囲制限	53
操作ロック	54
省エネ設定	
設定温度自動復帰	55
省エネ運転スケジュール	57
パワーシェア運転	59
エネルギー管理	60
単位時間データ	60
月次/日次データ	60
管理データの初期化	61
CO ₂ 排出量表示	62
《停止操作後の表示》	
エネルギー使用量表示	64

《初期設定》	
主従設定	65
時刻設定	66
サマータイム設定	67
管理者用パスワード登録	68
リモコン名称設定	69
Bluetooth 設定	70
無線センサ設定	71
メイン画面表示設定	73
F4 ボタン長押し有効無効表示設定	74
リモコン表示設定	
時刻表示	75
温度単位表示 / 室内温度表示 / 自動冷暖表示 / ディスプレイ点灯	76
コントラスト・輝度調整	77
エネルギー管理表示設定	77
CO ₂ 表示設定	78
自動モード設定	79
Wi-Fi アダプタ設定	80
《メンテナンス》	
異常情報	82
フィルター情報	84
自動昇降パネル操作	
パネル操作	86
下降距離設定	88
自動清掃設定	89
自動清掃操作	90
《サービス》	
サービスメニュー画面での操作	91
試運転操作	92
ドレンポンプ試運転操作	94
サービス情報登録	95
機能選択	100
ロスナイ設定	108
ローテーション設定	110
リモコン機能設定	112
異常履歴	113
異常猶予履歴	114
自己診断	116
リモコン診断	117
運転データ収集	118
スマートメンテナンス	119
要求コード送信	120
サービス用パスワード登録	122
リモコン設定初期化	123
リモコン情報	124
■ 据付け	125
■ システム関連 <スリムエアコンの場合>	
システムコントロール	142
外部入力によるモード設定	152
■ 仕様・外形図	154

MAスマートリモコンのご提案

主な機能の紹介
活用例

お好みの快適気流から きめ細かな節電対策まで、 カンタン設定！

簡単操作画面

選択したい項目がすぐわかる
メニューアイコンを採用



人感風向カンタン設定

人感ムーブアイによる
快適な風向設定
も簡単です。



省エネ運転スケジュール設定

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

日中の消費電力の負荷を考慮し、時間帯ごとに能力セーブ値の設定が可能です。
快適性をキープしつつ契約電力量を超えないように抑制できます。

■設定内容 / 1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値を設定します。

- 1日最大 4パターンまで設定可能です。
- 能力セーブ値は、最大能力に対して、0(室外ユニット運転停止)・50・60・70・80・90% から、選択可能です。
- 設定時刻は、5分単位で設定可能です。

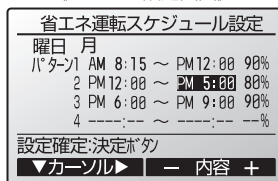
■こんな所に

- 昼間の消費電力の負荷が大きい大型店舗 ● 工場 / 事業所など

■使用例

電力使用のピークとなる午後の消費電力を抑えるように、能力セーブ値を午前中：90%、午後：80%と時間帯ごとに設定できます。

《リモコン設定画面》



設定温度自動復帰

一時的に設定温度を変更した場合の設定温度の戻し忘れを防いで、冷やしすぎ、暖めすぎを防止し、さらに省エネに貢献します。

■設定内容 / 設定時間後に設定した温度に戻ります。

- 設定時間は、10分単位で30~120分まで選択可能です。
- ※設定温度範囲制限が有効の時は機能しません。

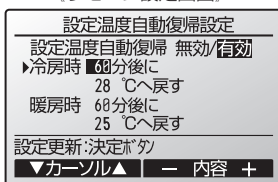
■こんな所に

- ISO等の空調管理対象の事務所
- リモコンで簡単に設定温度が変更できる公共の施設

■使用例

冷房時、60分後に設定温度：28℃に戻す設定をしていれば、夏場営業マンが帰社し、設定温度を低くした場合自動的に復帰します。

《リモコン設定画面》



操作ロック

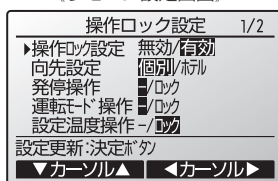
運転 / 停止以外に運転モード、設定温度、風向操作、メニュー操作、風速操作をロック。勝手な変更が防げ、省エネ管理に効果的。

また、誤作動・いたずら防止に有効。

■こんな所にオススメ

- 一般事務所
- 公共施設
- 病院 ● 学校
- 塾 ● サールーム

《リモコン設定画面》



消忘れ防止タイマー

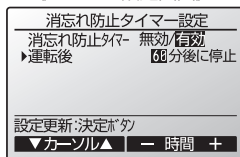
運転開始から一定時間過ぎると自動的に停止。無駄な運転を防止します。

※ 30分～240分までの10分単位で設定可能。

こんな所にオススメ

- 会議室
- 更衣室

《リモコン設定画面》



週間スケジュールタイマー

運転停止だけでなく、設定温度も設定可能です。営業時間や、室内の負荷変動をあらかじめ見越したタイマー設定により、冷やしすぎや暖めすぎによる電力のムダを抑制し、使用状況に応じたエコノミー運転を実施します。

設定内容

各曜日ごとにそれぞれ8パターンの設定ができ、休業日の設定はもちろん、曜日による使用時間の違いにも対応可能です。(また、週間スケジュールは2種設定できます。(例:夏用、冬用スケジュール等))

こんな所にオススメ

- オフィス
- 飲食店舗(ファーストフード、レストラン等)
- 小売店舗
- 病院

使用例

時間帯によって空調負荷がかわるような飲食店

《リモコン設定画面》



人感ムーブアイ設定

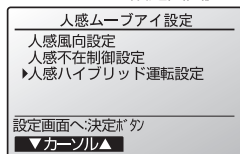
人感ムーブアイ対応機種の場合

人感ムーブアイで人のいる位置や人数、床温を検知することで人を中心とした省エネ、快適な運転モードを設定することができます。

設定内容

- 省エネ自動モード 人のいるエリアを中心に効率的に空調。
- 快適自動モード 人の位置を検知し、風よけ・風あて運転。
- 在室率省エネモード 人の出入りに応じてムダなく空調。
- 不在省エネモード 人がいない時は自動的にセーブ運転。
- 不在自動停止モード 人がいない時は自動的に運転停止。
- ムラなしモード 床温のムラを見はってくまなく快適。
- 人感ハイブリッド 「爽風」や「サーキュレーター」に自動で切替え。

《人感ムーブアイのリモコン設定画面》



こんな所にオススメ

- オフィス
- 病院
- 会議室
- 飲食店舗

設定温度範囲制限

設定温度の上限・下限を設定可能。

過度な温度設定を制限することで冷やしすぎや暖めすぎを防止します。

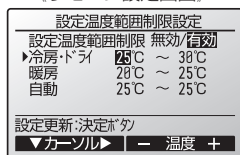
こんな所にオススメ

- オフィス(特にISO取得、省エネ法管理対象の企業体)
- 学校、塾
- 公民館等の公共施設
- 病院
- 従業員が多い飲食店舗(ファーストフード、居酒屋、レストラン等)

使用例

オフィスにおいて、従業員が勝手に温度設定を下げるすぎる場合、例えば、冷房・ドライモードの設定温度範囲を25℃～30℃に設定します。

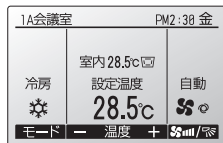
《リモコン設定画面》



サポート機能

◆ 0.5℃単位で温度設定

0.5℃単位での温度調整が可能です。更なる省エネに貢献します。



◆ エネルギー使用量を表示

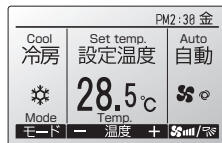
室外・室内ユニットの電力量を算出し、運転停止時だけでなく、単位時間、月次/日次のデータを表示。省エネ意識の浸透に役立ちます。

エネルギー管理 (電力量)		
2021年 1月 日	1234.5kWh	1/6
0:30	123.4 kWh	2:30
1:00	123.4 kWh	3:00
1:30	123.4 kWh	3:30
2:00	123.4 kWh	4:00

前の画面へ:戻るボタン
- 日付 + ▼ ページ ▲

◆ 日英併記画面

簡易画面では、日本語と英語の併記画面の設定が可能です。



リモコンから簡単操作で便利な機能

サイレント(低騒音)モード

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

室外ユニットの運転音を静音レベル3段階(中・静・静粛)に設定可能。運転時間の範囲指定ができ、夜間運転などでのお店・立地条件による近隣への運転音の心配を解消します。日にちをまたいだ設定が可能です。

■ 設定内容 / 1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。

- 設定時刻は、5分単位で設定可能です。
- 静音レベルは [中] [静] [静粛] から設定します。(組み合わせによっては [標準] [中] [静] となります。)

■ こんな所に

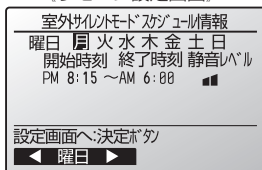
- 夜間運転音を抑えたい店舗 / 工場

■ サイレント(低騒音)モード設定時の騒音値 (下記運転音はスリム ZR シリーズ冷房時です) dB<SPL>

	P28形	P40形	P45形	P50形	P56形	P63形	P80形	P112形	P140形	P160形	P224形	P280形
標準(定格)	44	44	44	44	44	45	46	48	49	51	57	59
中	43	43	43	43	43	43	45	47	47	48	55	57
静	42	42	42	42	42	42	44	45	45	46	53	56
静粛	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	50	50

※騒音値<SPL>は、JIS B 8616:2006に準じて本体前1m、高さ1.5mの位置において測定した結果。
 ※冷房能力がそれぞれ最大80%、70%、60%程度に低下する場合がありますのでご注意ください。機種によって低下幅は異なります。
 ※低騒音化ボードをご使用いただく場合には、本機能は設定できません。
 ※ズバ暖スリム DH シリーズ: デマンド制御、低騒音モード設定時、デュアルオンデフロスト回路は動作しません。

《リモコン設定画面》



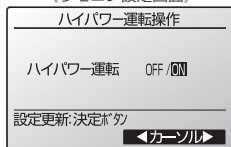
ハイパワー運転モード

モード選択後、30分間ハイパワー運転に切り替わり、急速空調運転実施。寒い朝や暑い夏などもすぐに快適です。

■ 設定内容

- ハイパワー運転は30分間能力を上げて運転し、30分経過後、自動で通常運転に戻ります。
- 運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。

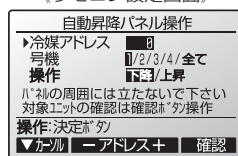
(リモコン設定画面)



自動昇降パネル操作

自動昇降パネル(別売)の昇降操作が、リモコンから簡単にできます。フィルターを取りはずしが簡単にでき、フィルター清掃が容易になります。

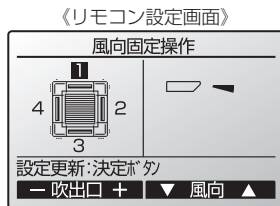
《リモコン設定画面》



上下風向固定モード

ベーンごとの上下風向の設定・固定がわかりやすいイラスト表示で設定できます。

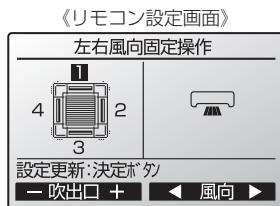
- ※4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット/ワイドパワーカセット/コンパクトタイプ>、2方向天井カセット形に適用します。(2方向の内容詳細についてはユニットの説明書をご確認ください。)



左右風向固定モード

ベーンごとの左右風向の設定・固定がわかりやすいイラスト表示で設定できます。

- ※4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット>に適用します。



作業効率がアップして「より使いやすく」

運転データ収集

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

通常の運転時及び試運転時の運転状態のデータ 15 項目を一括で取り出し、リモコンから確認することができます。

工事店

メンテナンス業者

試運転時の運転データの取得ができます。
(P.93 参照)

《運転データ表示画面》

運転データ収集結果		1/4
冷媒フロー	0	
圧縮機運転周波数	73 Hz	
圧縮機運転電流	11 A	
凝縮圧力	2.84 MPa	
蒸発圧力	0.97 MPa	
前の画面へ:戻るボタン		
▼ ページ ▲		更新

スマートメンテナンス機能

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

安定運転制御(周波数固定)で機器の運転状態を自動で診断し、結果をリモコン上に表示します。定期点検や日頃のメンテナンスに役立ちます。

工事店

メンテナンス業者

《診断結果》

スマートメンテナンス結果		1/4
冷媒フロー	0	冷房
正常運転しています		
前の画面へ:戻るボタン		
▼ ページ ▲		

《リモコン設定画面》

スマートメンテナンス結果		2/4
冷媒フロー	0	冷房
圧縮機運転電流	12 A	
圧縮機積算時間	1000 時間	
圧縮機運転回数	2000 回	
圧縮機運転周波数	80 Hz	
前の画面へ:戻るボタン		
▼ ページ ▲		

形名と製造番号を取得

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

室外・室内ユニットの形名と製造番号を自動又は簡単操作で取得。もしもの場合の問い合わせもより確実に行うことができます。

工事店

メンテナンス業者

形名・製造番号がリモコンに自動で登録されます。
(P.95 参照)

形名・製造No. 収集	
0	OC PUZ-ZRMP224KA2
	IC1 PL-ZRP56HA
	IC2 PL-ZRP56HA
	IC3 PL-ZRP56HA
	IC4 PL-ZRP56HA
情報収集: 決定ボタン	
←アドレス+	製造No.



形名・製造No. 収集	
0	OC 77U00002
	IC1 98A0002B
	IC2 98A0002C
	IC3 98A0002D
	IC4 98A0002E
情報収集: 決定ボタン	
←アドレス+	形名

異常履歴表示

従来の異常履歴に加え、異常猶予履歴を表示します。さらに、メイン画面で戻るボタンを5秒長押しで、最新の異常履歴情報をショートカット表示できます。形名・製造番号*も合わせて確認できますので、サービス時の確認の手間を省きます。

*事前にリモコンに登録されている必要があります。

工事店

メンテナンス業者

建物利用者

オーナー様

異常猶予履歴表示を追加しました。
(P.114 参照)

異常猶予履歴

異常猶予履歴				1/8
異常コード	号機	発生日時		
P5	0-1	21/04/12 18:20		
P5	0-1	21/04/12 14:05		
P5	0-1	21/04/12 13:00		
P5	0-1	21/04/12 12:34		
異常履歴メニューへ: 戻るボタン				
▼ ページ ▲		消去		

ショートカット表示画面

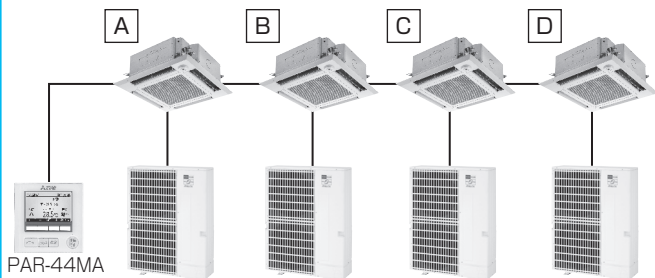
異常履歴情報	
異常コード	P2
発生元	0 1号機 室内機
発生日時	12/01 PM 12:34
PL-ZRP112HA	
9XXXXXX	
メインメニューへ: 戻るボタン	

リンク制御で節電

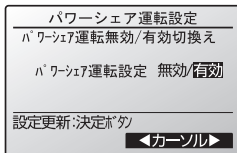
パワーシェア運転

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

同じ空間内で複数の空調機器(最大4台)を稼働させる場合、個々の空調機を協調し、より効率のよいポイントで運転することで、全体の能力はそのままに、トータルで消費電力を削減します。



《リモコン設定画面》



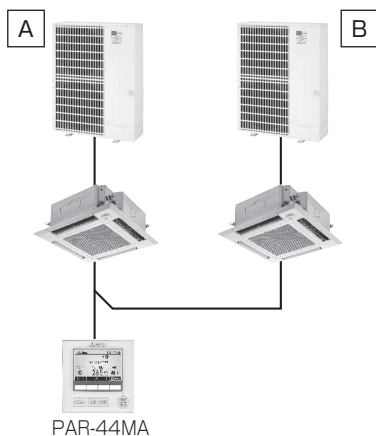
スリムだからできるリスクマネジメント制御

ローテーション設定

スリム ZR、スリム ER、ズバ暖スリム

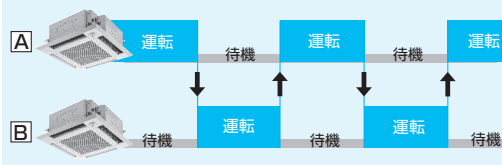
室内・室外ユニットを 1:1 システムを 2 台 1 リモコンで制御した場合、ローテーション運転を行うことができます。機器にかかる負担の軽減に役立ちます。

(接続図)



ローテーション運転

周期を 1日/3日/5日/7日/14日/28日で設定



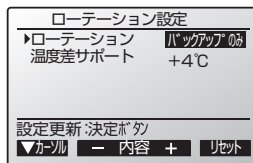
バックアップ運転

異常停止時、もう 1 台がバックアップ運転を開始。方が一のときでも安心です。

パワフルツイン冷房

冷房運転時、1 台では能力不足の際にもう 1 台の空調機が運転開始。補助運転の開始は、室内温度と設定温度との差で設定します。

《リモコン設定画面》



「ローテーション」設定は周期により、下記から選択。
【1日/3日/5日/7日/14日/28日/バックアップのみ/なし】

「温度差サポート」は【+4℃ /+6℃ /+8℃ /無し】より選択。
※温度差はパワフルツイン冷房の開始条件となる室内温度と設定温度との差をあらわします。

環境センサーまたはダクト用換気扇との連携による換気と快適空調を実現

環境センサー接続

ラトックシステム株式会社製 Bluetooth® 接続の環境センサーと MA スマートリモコンを接続し、CO₂ 濃度の表示が可能です。さらに、検出した CO₂ 濃度に応じて、換気量を自動で調節可能。また本環境センサーを室温検知位置や、ロスナイ連動時の CO₂ センサーとすることができます。

- ・ラトックシステム株式会社のスマートフォンアプリと環境センサーを接続しないでください。リモコンとの接続ができなくなります。
- ・業務用ロスナイシステム部材 CO₂ センサー (PCG-100TGSC) との併用はできません。
- ・RS-BTEVS 1/RS-BTEVS 1A は三菱電機株式会社の保証対象外です。保証の取扱い等はラトックシステム株式会社へお問合せください。

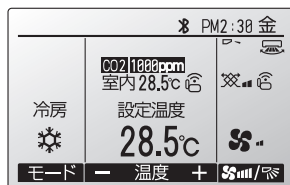
■ラトックシステム株式会社

TEL : 03-5847-7600

仕様書 : <https://www.ratocsystems.com/pdffile/smamoni/btevs1m.pdf>

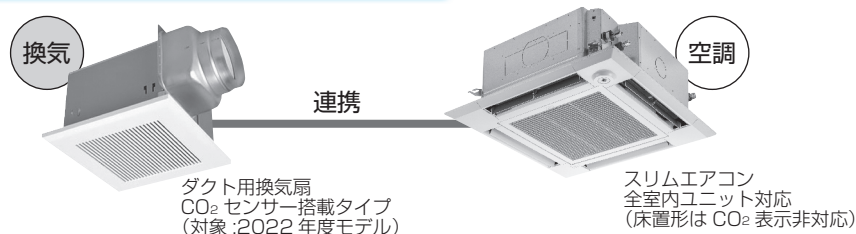


RS-BTEVS 1-M

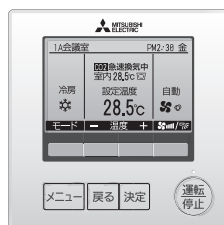


※設定閾値以上の CO₂ 濃度を検知すると画面上の文字色が白黒反転します。

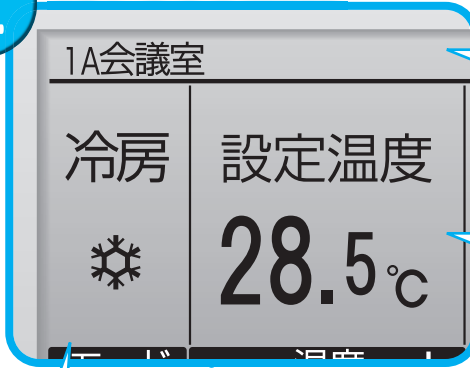
ダクト用換気扇との連携



- 室内の CO₂ 濃度が上がり、換気扇が急速運転すると、暖房時には空調パワーをアップ。室温変化を抑えて快適キープ。
- 換気扇の CO₂ センサーで CO₂ 濃度の基準値超えを検知すると、リモコンに表示し、急速換気中をお知らせします。
 - ・対象機種 : スリムのみ
 - ・アプリ (MELRemo +) にも表示可能です。
 - ・ダクト用換気扇とスリムエアコン室内ユニットを接続する為に、別売の遠方表示用アダプタが必要です。
 - ・基準値は、ダクト用換気扇本体の感度調節つまみにて約 600 ~ 2,000ppm の間で設定できます (工場出荷時は約 1,000ppm)。詳細はダクト用換気扇の取扱説明書または据付説明書をご確認ください。



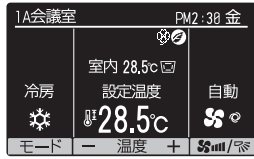
Point 1 見やすい大画面



《フルドット液晶を採用！》
160 × 255 ドットの大型液晶画面採用。数字・漢字・絵文字の大型表示で、運転・操作状態が一目で確認できます。

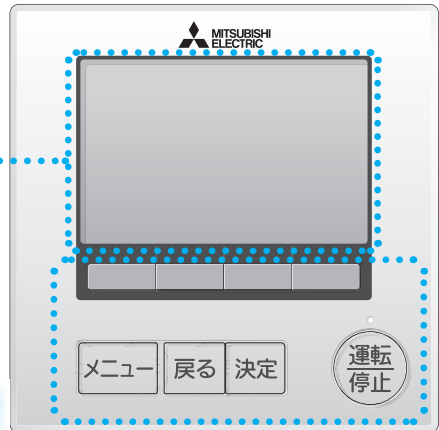
《バックライト搭載！》
バックライト搭載で暗い店内でも視認性が大幅にアップしました。

白黒反転表示も！



Point 2

シンプルなボタン配置



Point 3 簡単操作画面

選択したい項目がすぐわかる
メニューアイコン



各項目の説明

- | | |
|------|--------|
| 操作 | 初期設定 |
| タイマー | メンテナンス |
| 省エネ | サービス |



安全のために必ず守ること

- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険の種類とその程度を次の分類で表示しています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般指示)

- お使いになる方は、製品付属の据付工事説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

第一種電気工事士が電気工事を行うこと。(第二種電気工事士は電気工事士法で認められた範囲のみ対応可)

一般事項

警告

以下の特殊な環境にコントローラを据え付けないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ

- 酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところ

- 電気部品腐食による感電・性能低下・故障・発煙・火災のおそれあり。



据付禁止

改造はしないこと。

- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

コントローラを水・液体で洗わないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

注意

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- 感電・故障のおそれあり。



使用禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

ユニットを病院など医療機関に据付ける場合はノイズ対策を行うこと。

- ノイズが医療機関に悪影響を与え、医療行為を妨げるおそれあり。



指示を実行

据付工事をするときに

警告

以下の場所にコントローラを設置しないこと。

- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所
- 可燃性ガスがコントローラの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。



禁止

コントローラは水のかかるところや高湿度で結露するところには据え付けないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

梱包材は破棄すること。

- 窒息事故のおそれあり。



指示を
実行

注意

“パチッ”と音がするまではめ込むこと。

- はまっていない場合、製品が落下し、けが・損傷・故障のおそれあり。



指示を
実行

据付工事は、販売店または専門の工事が実施すること。

- 間違った工事は、事故のおそれあり。
- お客様ご自身での工事は、事故のおそれあり。



指示を
実行

据付工事は、必ず付属部品および指定の部品を使用すること。

- 当社指定部品を使用しないと、事故のおそれあり。



指示を
実行

コントローラの質量に耐えられるところに据え付けること。

- コントローラの落下によるけがのおそれあり。



指示を
実行

コントローラの据付けは、販売店または専門業者が据付工事説明書に従って行うこと。

- 感電・火災のおそれあり。



指示を
実行

電気工事をするときに

警告

電源配線は信号端子台に接続しないこと。

- 機器損傷・故障・発煙・火災のおそれあり。



接続禁止

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

電気工事は、第一種電気工事事が以下に従って行うこと。(第二種電気工事は電気工事事法で認められた範囲のみ対応可)

- 電気設備に関する技術基準
- 内線規程
- 据付工事説明書
- 施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

電源配線には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- 漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

配線引込口およびネジ穴をパテでシールすること。

- 露・水・虫が入ると、感電・故障・火災のおそれあり。
- 水の浸入、内部結露による基板の故障のおそれあり。



指示を
実行

注意

端子台に配線の切くすが入らないようにすること。

- ショート・感電・故障のおそれあり。



指示を
実行

シールド線を使用する場合、シールド部の絶縁処理を行うこと。

- ショート・感電・故障のおそれあり。



指示を
実行

移設・修理をするときに

警告

分解・改造はしないこと。移設・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

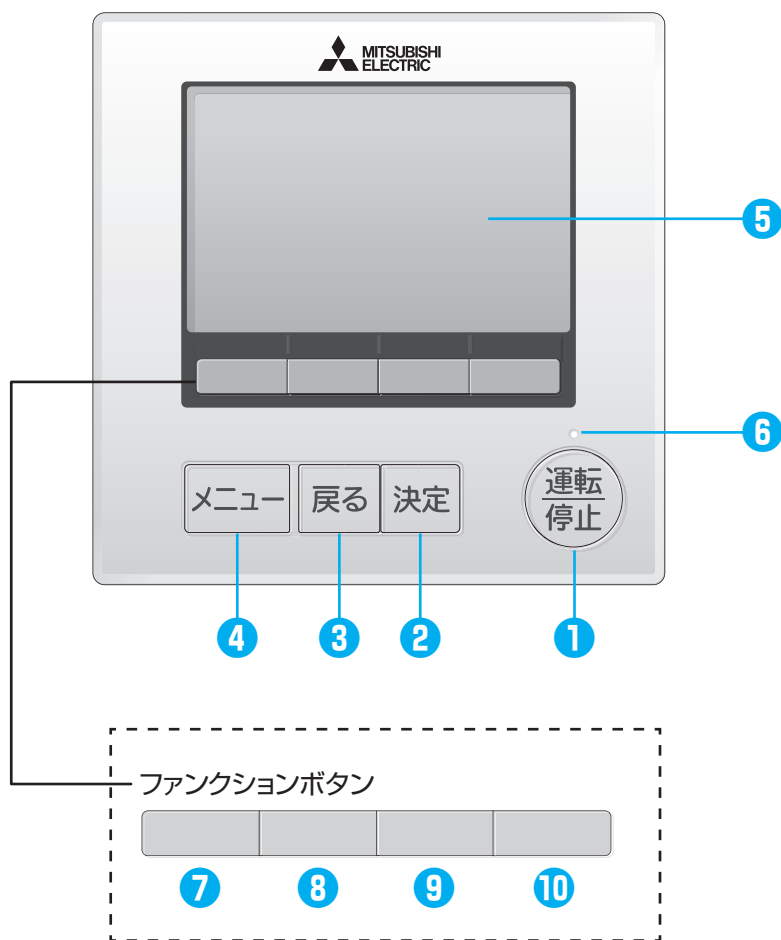
- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

各部の名前とはたらき

操作部



各部の名前とはたらき

操作部

- 1 「運転 / 停止」 ボタン**
1 度押すと運転し、もう 1 度押すと停止します。
- 2 「決定」 ボタン**
設定の決定をします。
- 3 「戻る」 ボタン**
前の画面に戻ります。
- 4 「メニュー」 ボタン**
メニュー画面で押すと、メインメニュー画面を表示します。
- 5 液晶表示部(バックライト付)**
運転内容を表示します。
バックライト消灯中にボタン操作すると、バックライトが点灯します。一定時間ボタン操作が行われないと自動的に消灯します。
バックライトの点灯時間は画面により異なります。

バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。
バックライトのみ点灯します。
(「運転 / 停止」 ボタンは除く)

- 6 運転ランプ**
運転中、緑色に点灯します。
立上げ時・異常時は点滅します。
- 7 ファンクションボタン [F1]**
メイン画面：運転モードを切り換えます。
メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
- 8 ファンクションボタン [F2]**
メイン画面：設定温度を下げます。
メインメニュー画面：カーソルが左に移動します。
メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
- 9 ファンクションボタン [F3]**
メイン画面：設定温度を上げます。
メインメニュー画面：カーソルが右に移動します。
メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。
- 10 ファンクションボタン [F4]**
メイン画面：風速を切り換えます。
メニュー画面：操作する画面によって動作が変わります。

ファンクションボタン(7 8 9 10)は操作する画面によって動作が変わります。液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。
集中管理中、操作ロックにより操作が禁止されている項目に対応する操作ガイドは表示されません。



操作ガイド

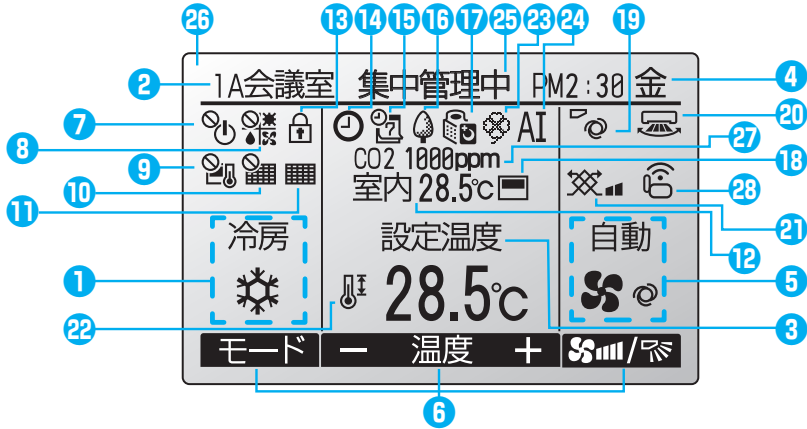
表示部

メイン画面の表示には、「詳細画面」と「簡易画面」と「日英併記画面」の3種類があります。出荷時は「詳細画面」表示となっています。

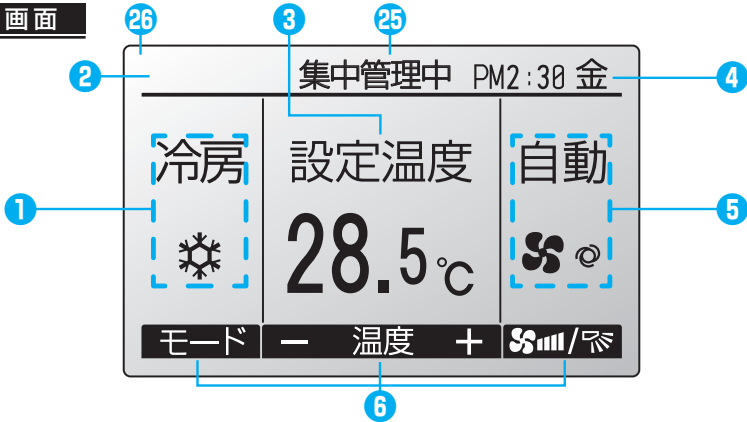
簡易画面、日英併記画面への切り換えは「メイン画面表示設定」で変更します。(P.73 参照)

詳細画面

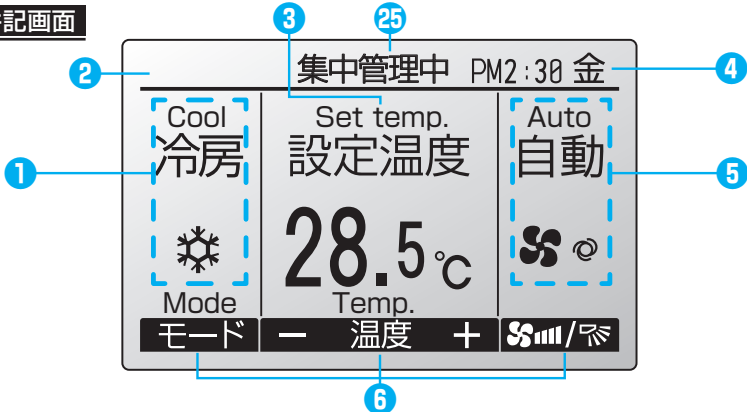
※説明のためすべてのアイコンを表示しています。



簡易画面



日英併記画面



- 1 運転モード表示** → P. 25
運転中の状態を表示します。
- 2 リモコン名称表示** → P. 69
リモコンの名前を表示します。
(異常猶予中は4桁のコードを表示します。)
- 3 設定温度表示** → P. 25
設定温度を表示します。
- 4 時刻表示** → P. 73
現在の時刻を表示します。
- 5 風速表示** → P. 26
風速の状態を表示します。
- 6 操作ガイド**
ファンクションボタンの機能名を表示します。
- 7 表示**
発停操作が集中管理中の時に表示します。
- 8 表示**
運転モード操作が集中管理中の時に表示します。
- 9 表示**
設定温度操作が集中管理中の時に表示します。
- 10 表示**
フィルターリセット操作が集中管理中の時に表示します。
- 11 表示** → P. 84
フィルターのお手入れ・ダストボックスごみ捨て時期になると表示します。
清掃中の時は  を表示します。
- 12 室内温度表示** → P. 76
現在の室内温度を表示します。
- 13 表示** → P. 54
操作ロック設定が有効の時に表示します。
- 14 表示** → P. 47
オン/オフタイマー設定、消忘れ防止タイマー設定が有効の時に表示します。タイマー設定が集中管理中の時は  を表示します。
- 15 表示** → P. 49
週間スケジュールタイマー設定が有効の時に表示します。
- 16 表示** → P. 57
省エネ制御中に表示します。
(室内ユニットの機種により表示されない場合があります。)
- 17 表示** → P. 51
室外サイレントモード制御中に表示します。
- 18 表示**
12の室内温度を検知するセンサー位置がリモコンの場合及び無線センサを使用しない場合に表示します。
- 表示**
センサ位置が室内ユニットの場合、無線センサの使用有無にかかわらず表示します。
- 表示**
センサ位置がリモコンかつ無線センサを使用する場合に表示します。
無線センサから室内温度を取得できない場合は、リモコンで室内温度を検知し、 を表示します。
- 19 表示** → P. 28
風向の状態を表示します。
- 20 表示** → P. 29
ルーバー/左右風向の状態を表示します。
- 21 表示** → P. 31
換気の状態を表示します。
- 22 表示** → P. 53
設定温度範囲制限設定が有効の時に表示します。
- 23 表示** → P. 59
パワーシェア運転設定が有効の時に表示します。
- 24 AI 表示**
ムーブアイ mirA.I. 有効中に表示します。
- 表示**
ムーブアイ省エネ運転中に表示します。
(試運転時也表示することがあります)
- 25 集中管理中 表示**
集中管理された項目を操作すると、「集中管理中」を一定時間表示します。
- 26 メンテナンス異常コード 表示**
異常コードを点滅表示します。
- 27 CO₂ 濃度値表示**
無線センサを使用する場合に、無線センサから取得した現在のCO₂濃度値を表示します。設定閾値以上のCO₂濃度を検知で、画面上の文字色が白黒反転します。
- CO₂ 急速換気中 表示**
当社のCO₂センサ搭載ダクト用換気扇の換気量が急速となった場合及び、無線センサ設定のCO₂センサ使用を「しない」に設定している場合に表示されます。(スリムのみ)
- 28 表示**
換気操作で「連動」を設定している場合に表示します。

基本運転(運転/停止、運転モード切換、風速切換、温度設定)以外はメニュー画面からの設定となります。(P. 27 参照)

画面の流れ

メインメニュー画面

メニュー ボタンを押す
→ F1 F2 で選択
→ 決定 ボタンを押す

[運転操作画面]

運転停止 : 運転 / 停止 F1 : モード切換
F2 F3 : 温度設定 F4 : 風速切換
P : 管理者用パスワードが必要 P : サービス用パスワードが必要

操作

風向・ムーブアイ・換気操作	スリム マルチ	28
ハイパワー運転	スリム	32
快適設定		
風向固定操作 (上下風向 / 左右風向)	スリム マルチ	33
人感ムーブアイ設定	スリム マルチ	37
風速自動静音設定	スリム	43
冷風防止ベーン設定	スリム マルチ	44
※冷風防止ベーン設定をした場合、吹き出した空気により天井が汚れる場合があります。		
Bluetooth 接続情報		46

参照ページ

タイマー

タイマー設定		
オン / オフタイマー	P スリム マルチ	47
消忘れ防止タイマー	P スリム マルチ	48
週間スケジュール設定	P スリム マルチ	49
室外サイレントモード設定	P スリム	51

省エネ

制限設定		
設定温度範囲制限	P スリム マルチ	53
操作ロック	P スリム マルチ	54
省エネ設定		
設定温度自動復帰	P スリム マルチ	55
省エネ運転スケジュール	P スリム	57
パワーシェア運転	P スリム	59
エネルギー管理		
単位時間データ	スリム	60
月次 / 日次データ	スリム	60
管理データの初期化	スリム	61
CO ₂ 排出量表示	エネルギー使用量表示機能未対応の場合	
日次データ	スリム	62
月次データ	スリム	62



初期設定

基本設定		
主従設定	スリム マルチ	65
時刻		
時刻設定	スリム マルチ	66
サマータイム設定	スリム マルチ	67
管理者用パスワード登録	スリム マルチ	68
リモコン名称設定	スリム マルチ	69
Bluetooth 設定	スリム マルチ	70
無線センサ設定	スリム マルチ	71

				参照ページ
メンテナンス	表示設定			
	メイン画面表示設定	スリム	マルチ	73
	リモコン表示設定	スリム	マルチ	75
	コントラスト・輝度調整	スリム	マルチ	77
	エネルギー管理表示設定	スリム		77
	運転設定			
	自動モード設定	スリム	マルチ	79
	Wi-Fi アダプタ設定	スリム		80
	異常情報	スリム	マルチ	82
	フィルター情報	スリム	マルチ	84
P	清掃			
	自動昇降パネル操作	スリム	マルチ	86
	自動清掃設定	スリム	マルチ	89
	自動清掃操作	スリム	マルチ	90
サービス	試運転			
	試運転操作	スリム	マルチ	92
	ドレンポンプ試運転操作	スリム	マルチ	94
	サービス情報登録			
	形名・製造 No. 収集	スリム		95
	形名登録	スリム	マルチ	96
	製造 No. 登録	スリム	マルチ	96
	販売店・サービス店登録	スリム	マルチ	98
	サービス情報初期化	スリム	マルチ	99
	設定			
	機能選択	スリム	マルチ	100
	ロスナイ設定		マルチ	108
	ローテーション設定	スリム		110
	リモコン機能設定	スリム		112
	点検			
	異常履歴			
	異常履歴	スリム	マルチ	113
	異常履歴猶予歴	スリム		114
	診断			
	自己診断	スリム	マルチ	116
リモコン診断	スリム	マルチ	117	
運転データ収集	スリム		118	
スマートメンテナンス	スリム		119	
要求コード送信	スリム		120	
その他				
サービス用パスワード登録	スリム	マルチ	122	
リモコン設定初期化	スリム	マルチ	123	
リモコン情報	スリム	マルチ	125	

メニュー操作

■メインメニュー一覧

設定及び表示項目		詳細内容	参照ページ	
操作	風向・ムーブアイ・換気操作	風向：上下風向を設定します。 左右風向(ルーバー)：左右風向を設定します。 ムーブアイ：人感風向簡易設定機能対応機種のみ「風アテ」「風ヨケ」「ムラ無」「自動」「アテヨケ」の設定ができます。 換気：換気量を設定します。	28	
	ハイパワー運転	室温をすばやく快適な温度にします。 ■ハイパワー運転は、最大30分運転します。	32	
	快適設定	風向固定操作	上下風向：ベーンごとに上下風向の固定操作をします。 左右風向：ベーンごとに左右風向の固定操作をします。	33 35
		人感ムーブアイ設定	人感ムーブアイの各モードの設定を行います。 ■「省エネ自動モード」「快適自動モード」「在室率省エネモード」「不在省エネモード」「不在自動停止モード」「ムラなしモード」「人感ハイブリッド」	37
		風速自動静音設定	風速自動設定時、最大風速設定を使用しない設定ができます。	43
		冷風防止ベーン設定	標準よりもベーンの角度を上向きに設定し冷風が直接当たる不快感を防止します。	44
	Bluetooth 接続情報	スマートフォンとリモコンを Bluetooth 接続するための情報を確認することができます。	46	
タイマー	タイマー設定	オン/オフタイマー	運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ※時刻設定が必要です。	47
		消忘れ防止タイマー	運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ■設定時間は10分単位で30～240分まで選択可能です。	48
	週間スケジュール設定	1週間の運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■1週最大8パターンまで設定可能です。 ■週間スケジュールを2種類設定できます。(例:夏用、冬用スケジュール等) ※時刻設定が必要です。 ※オン/オフタイマー有効中は動作しません。	49	
	室外サイレントモード設定	静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。 ■静音レベルは「中」「静」「静粛」から設定します。 (組み合わせによっては「標準」「中」「静」となります。) ※時刻設定が必要です。 ※サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。 能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。	51	
省エネ	制限設定	設定温度範囲制限	設定温度の範囲を制限します。 ■運転モードによる温度範囲の制限が可能です。	53
		操作ロック	指定した操作をロックします。 ■操作ロック中は指定した操作が無効となります。	54
	省エネ設定	設定温度自動復帰	設定時間後に設定した温度に戻ります。 ■設定時間は10分単位で30～120分まで選択可能です。 ※設定温度範囲制限が有効の時は機能しません。	55
		省エネ運転スケジュール	1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値を設定します。 ■1日最大4パターンまで設定可能です。 ■設定時刻は5分単位で設定可能です。 ■能力セーブ値は10%単位で90～50%、0%から選択可能です。 ※時刻設定が必要です。	57
		パワーシェア運転	パワーシェア運転を設定します。 ■1グループの室内ユニットが2～4のときに有効です。	59
エネルギー管理(CO ₂ 排出量表示)	運転中に消費した電力量、又はCO ₂ 排出量を表示します。 ■単位時間データ：30分単位で過去1か月分のデータを表示できます。 ■月次/日次データ：日、月単位値で過去14か月分のデータを表示できます。 ※保存されているデータは消去することができます。 ※各データは運転状態から推定される消費電力を元に計算した目安値です。	60 63		
初期設定	基本設定	主従設定	1グループに2台のリモコンを使用する場合に主従の設定を行います。	65
		時刻設定	現在の時刻を設定します。	66
		サマータイム設定	サマータイムを設定します。	67

設定及び表示項目		詳細内容	参照ページ	
初期設定	基本設定	管理者用パスワード登録	以下の設定に必要な「管理者用パスワード」を登録します。 タイマー設定・週間スケジュール設定・室外サイレントモード設定・制限設定・省エネ設定・初期設定・メニュー操作ロック解除	68
		リモコン名称設定	メイン画面に表示されるリモコン名称の設定を行います。	69
		Bluetooth 設定	リモコンのBluetooth機能及び接続用PINコードを設定することができます。	70
		無線センサ設定	当社指定の無線センサを接続し、室内温度やCO ₂ 濃度値を無線センサから取得する場合に設定します。	71
	表示設定	メイン画面表示設定	詳細画面 / 簡易画面 / 日英併記 メイン画面の詳細表示、簡易表示、日英併記の切り換えをします。 ■工場出荷時：詳細表示	73
			白黒反転表示 リモコン背景色を白黒反転します。	73
			F4 ボタン長押し F4 ボタン長押しの有効 / 無効を切り換えます。	74
		リモコン表示設定	リモコンの表示設定を行います。 ■時刻表示：「する」「しない」、「12 時間」「24 時間」表示から設定します。 ■温度単位表示：摂氏表示「℃」、華氏表示「°F」から設定します。 ■室内温度表示：表示、非表示を設定します。 ■自動冷暖表示：自動冷暖の表示：自動のみ表示を設定します。 ■バックライト点灯：バックライトの点灯時間を表示します。 ■運転 LED 点灯：運転時のLED点灯、非点灯を設定します。	75
		コントラスト・輝度調整	リモコンのコントラストと輝度を調整します。	77
	エネルギー管理表示設定	停止操作後に表示する使用量の表示内容や、CO ₂ 換算係数を設定します。	77	
運転設定	自動モード設定	運転モード選択時に自動モード使用、不使用を設定します。	79	
Wi-Fi アダプタ設定	別売無線 LAN アダプタ(受注対応品)とルーターの接続設定を行います。	80		
メンテナンス	異常情報		ユニットに異常が発生した時、異常内容を表示します。 ■異常コード、異常発生元、発生日時、冷媒アドレス、形名、製造番号、連絡先情報(販売店名、サービス店名、電話番号)を表示します。 ※形名以降はあらかじめ収集もしくは入力が必要です。 ■携帯電話点検コード検索サービスのサイトのアクセス先を表示します。	82
	フィルター情報		フィルターサイン発生状況を表示します。 ■フィルターサインの解除をします。	84
	清掃	自動昇降パネル操作	自動昇降パネル(別売)の昇降操作ができます。 また、下降距離設定ができます。	86
		自動清掃設定	自動清掃実行内容を設定します。 ■自動的にフィルター清掃を実施するよう設定します。 ■清掃動作を時間指定、又は常時実行するよう設定できます。 ※時刻設定が必要です。	89
		自動清掃操作	自動清掃の強制運転をします。	90
サービス	試運転	試運転操作	室内・室外ユニットの試運転を行います。	92
		ドレンポンプ試運転操作	室内ユニットのドレンポンプだけを運転させます。	94
	サービス情報登録		異常発生時、異常画面に表示する形名・製造番号・販売店名やサービス店名・連絡先を登録することができます。	95
	設定	機能選択	必要に応じて、各ユニットの機能を設定します。	100
		ローテーション設定	2 冷媒システムの 1:1 システムに限り、ローテーション運転やバックアップ運転の設定が可能です。	110
		リモコン機能設定	冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実施に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないときに使用します。	112
	点検	異常履歴	異常履歴・異常猶予履歴を表示、履歴消去を行います。	113
		自己診断	リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。	116
		リモコン診断	リモコンの診断を行います。	117
		運転データ収集	現在の運転状態のデータ 15 項目を同時に取り出すことができます。	118
		スマートメンテナンス	室内・室外のメンテナンスデータを表示させることができます。	119
		要求コード送信	各サーミスタ温度、異常履歴など運転データの詳細を確認することができます。	120
	その他	サービス用パスワード登録	サービスメニュー操作時に必要なパスワードを登録します。	122
		リモコン設定初期化	リモコンを出荷時の状態に戻します。	123
リモコン情報		リモコンの形名、ソフトウェアバージョン、製造番号を表示します。	124	

室内ユニット・室外ユニットの機種により、設定できない項目があります。

■リモコン機能 シリーズ対応一覧表

※機種シリーズによって使用できる機能に制限があります。

		新 MA リモコン PAR-44MA				PAR-26MA2
		スリム ZR	スリム ER	ズバ暖 スリム	マルチ	
本体	外形寸法 H×W×D(mm)	120×120×14.5				120×130×19
	液晶	フルドット液晶				部分ドット液晶
	バックライト	○				×
操作	ハイパワー運転	○	○	○	×	×
	上下風向固定 ※1	○	○	○	○	○
	ドラフトセーブ	○	○	○	○	×
	左右風向固定 ※2	○	○	○	○	×
	人感ムーブアイ設定	○※3	×	○	○※3	×
	風速自動静音設定	○	○	○	×	×
タイマー	オン/オフタイマー ※4	○	○	○	○	○
	消忘れ防止タイマー	○	○	○	○	○
	週間スケジュールタイマー	○	○	○	○	×
	室外サイレントモード	○	○	○	×	×
省エネ	設定温度範囲制限	○	○	○	○	○
	操作ロック	○	○	○	○	○
	設定温度自動復帰	○	○	○	○	×
	省エネ運転スケジュール	○	○	○	×	×
	パワーシェア運転	○	○	○	×	×
	エネルギー管理	○	○	○	×	×
初期設定	時計設定	○	○	○	○	×
	日英併記表示	○	○	○	○	×
メンテナンス	自動昇降パネル操作	○	○	○	○	○
	昇降距離設定 ※5	○	○	○	○	×
	自動清掃設定	○	○	○	○	×
サービス	運転データ収集	○	○	○	×	×
	スマートメンテナンス機能	○	○	○	×	○※6
	形名・製造番号収集	○	○	○	×	×
	サービス情報(手入力)	○	○	○	○	×
	連絡先表示・形名・製造番号表示	○	○	○	○	×
	点検コード検索サービスのHPアドレス表示	○	○	○	○	×
	ローテーション設定	○	○	○	×	×
その他	マルチ言語表示	×	×	×	×	○

※1: 4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット/ワイドパワーカセット/コンパクトタイプ>、2方向天井カセット形に適用。(2方向の内容詳細についてはユニットの説明書をご確認ください。)

※2: 4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット>に左右ルーバーユニット接続時のみ設定可能です。

※3: 人感ムーブアイ対応機種と接続の場合

※4: PAR-44MAは1回のみ/繰返しの選択が可能、PAR-26MA2は入切各1回のみ設定

※5: 機能に対応している自動昇降パネルのみ設定が可能です。

※6: スリムエアコンでスマートメンテナンス機能搭載機種と接続の場合

タイマー設定

① オン / オフタイマーの設定方法

管理者用
P

■ 運転開始時刻と停止時刻を設定します。(例：開始時刻 AM12:50 / 停止時刻 PM2:30 / 一回のみ)

本マニュアル内のマークは、以下の内容を表しています。

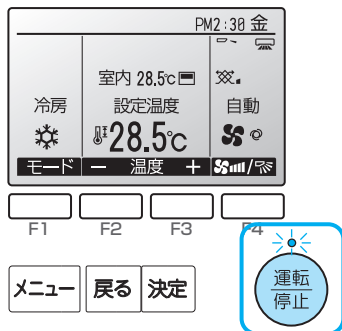
<p>管理者用 P</p> <p>サービス用 P</p>	<p>設定を変更する場合、管理者用パスワード / サービス用パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p style="text-align: center;">タイマー情報</p> <hr/> <p style="text-align: center;">管理者用パスワード入力 0000</p> <hr/> <p style="text-align: center;">入力確定:決定ボタン ← カーソル → - + </p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;"> F1 F2 F3 F4 </p> <p style="margin-top: 10px;">※パスワードがわからない場合、異なった場合は設定変更できません。</p>	
<p>運</p>	<p>運転中にのみ操作することができます。</p>	<p>停</p> <p>停止中にのみ操作することができます。</p>
<p>冷暖</p>	<p>冷房・暖房・自動運転中のみ操作することができます。</p>	<p>🔒</p> <p>操作ロック中、集中管理中に操作することができません。</p>
<p>主</p>	<p>主リモコンのみ操作することができます。</p>	<p>主/従</p> <p>主リモコン・従リモコンともに操作することができます。</p>
<p>スリムのみ マルチのみ</p>	<p>各機能を搭載している対象機種(スリムエアコン / マルチエアコン)を表します。ただし、室内ユニット・室外ユニットにより、搭載している機能は異なります。</p>	

基本操作

運転・停止



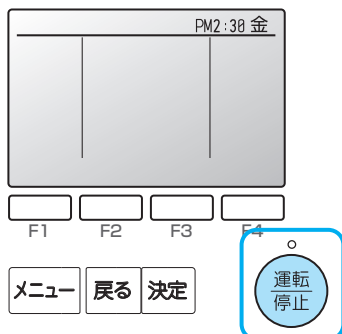
運転



運転停止 ボタンを押します。

運転ランプ(緑)が点灯し、運転を開始します。ただし、運転LED点灯設定が「しない」のときは、点灯しません。

停止



運転停止 ボタンを押します。

運転ランプが消灯し、運転を停止します。

【再運転内容】

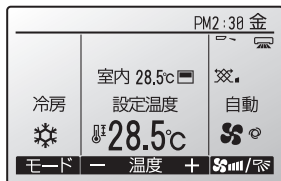
	リモコン設定内容
運転モード	前回運転モード
温度設定	前回設定温度
風速	前回設定風速

【設定温度範囲】

運転モード		設定温度範囲
冷房・ドライ		19～30℃
暖房		17～28℃
自動		19～28℃
デュアル オートモード	冷房	冷房モードの設定温度範囲
	暖房	暖房モードの設定温度範囲
送風・換気		設定できません。

室内ユニット機種(スリム・マルチ・中温機種など)や接続室外ユニット機種により設定可能な温度範囲が異なります。なお、機能設定による制限や設定範囲制限等の設定値により温度設定範囲が制限される場合があります。

運転モード



モード表示が点滅する場合

室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転している場合に点滅します。他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。他の室内ユニットと異なる運転モードは設定できません。

F1 ボタンを押すごとに

→「冷房」→「ドライ」→「送風」→「自動」→「暖房」

の順に変わります。
ご希望の運転に切り換えます。

冷房	ドライ	送風	自動※	暖房

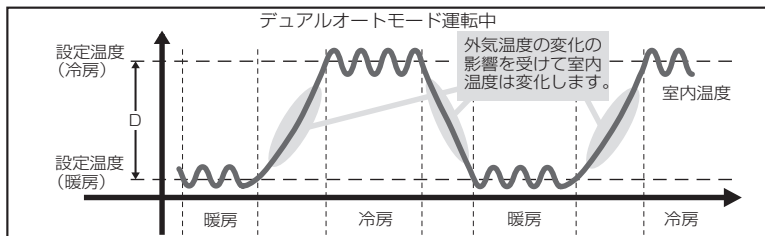
■ 室内ユニットの機種により設定できない運転モードは表示されません。

■ 室内ユニットの機種によってはデュアルオートモードになります。ただし、運転モードの表示は「自動」です。

※自動運転とは：設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切り換わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分以上続くと暖房運転に切り換わります。

デュアルオートモード

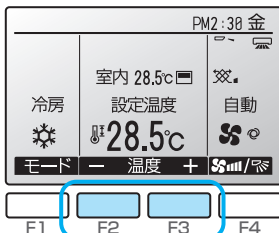
- ・2015年3月発売以降のシチマルチR2 GRと2015年3月発売以降の室内ユニット及びデュアルオートモードに対応した手元リモコン・システムコントローラが接続された場合のみ使用可能な機能となります。
- ・デュアルオートモードでは、冷房と暖房の温度を個別に設定でき、デュアルオートモード運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切り換え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。デュアルオートモードで設定した冷房と暖房の設定温度は、冷房/ドライ/暖房モードの設定温度に反映されます。下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。



※冷房設定温度と暖房設定温度の差(D)の最小値は、接続する室内ユニットにより異なります。

温度設定

<冷房・ドライ、暖房、自動の場合>



F2 ボタンを押すごとに下がります。

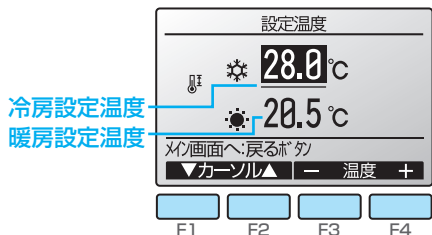
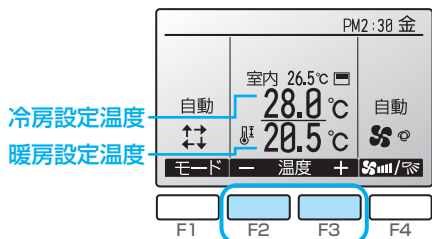
F3 ボタンを押すごとに上がります。

■ 設定可能範囲は設定温度範囲(前頁)を参照ください。

■ 送風・換気運転の場合は設定できません。

■ 設定温度は室内ユニットの機種とリモコン表示設定により0.5℃単位または1℃単位で表示されます。

<デュアルオートモードの場合>



《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

現在の設定温度が表示されます。

F2 または **F3** ボタンを押すと設定画面が表示されます。

F1 または **F2** ボタンを押してカーソルを動かし、変更する設定温度(冷房設定温度または暖房設定温度)を選択します。

選択された設定温度は **F3** ボタンを押すごとに設定温度が下がり、**F4** ボタンを押すごとに設定温度が上がります。

■各モードで設定できる温度範囲は【設定温度範囲】の表を参照してください。

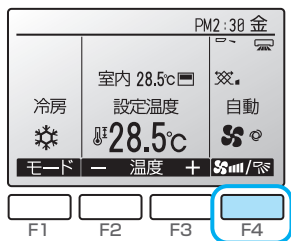
■デュアルオートモードの冷房と暖房の設定温度は冷房/ドライ、暖房モードの設定温度とそれぞれ共通です。

■デュアルオートモードの冷房と暖房の設定温度は、以下の条件で設定できます。

- ・冷房設定温度が暖房設定温度よりも高く、温度差Dが最小温度差以上(前頁、【デュアルオートモード】の項参照)

※操作により2つの設定温度が最小温度差未満となる場合には、温度範囲内で両方の設定温度が同時に変更されます。

風速



風速調節は **F4** ボタンを押すごとに「自動」「風速 1」「風速 2」「風速 3」「風速 4」の順に切り換わります。

Ss/m/°C の表示時に **F4** ボタンを 1 秒以上押しと、風向設定画面に切り換わります。

風速 の表示時に **F4** ボタンを 1 秒以上押しと、風向設定画面に切り換わりません。



ご希望の風速に切り換えます。()はマルチの場合

自動※	静(弱)	弱(中2)	中(中1)	強

■設定できる風速は接続される室内ユニットにより異なります。
■操作ロック中・集中管理中の時でも操作可能です。

■「F4 長押し無効設定時」もしくは「風向、換気、ルーバーがない室内ユニット接続時」は **F4** ボタンを 1 秒以上押しと風向設定画面へ切り換わりません。

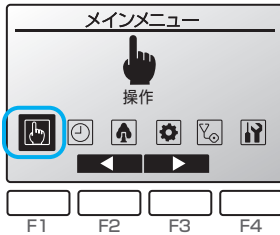
■急速運転可能なマルチ機種に接続しており急速運転している場合 を表示します。急速運転の詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照ください。

※設定温度と体感温度(ムーブアイ非搭載の場合は室温)によって風速を自動的に切り換えます。

メインメニュー画面での操作のしかた

画面表示

|| メインメニューを表示します。



メニュー 戻る 決定

運転停止

メニュー ボタンを押します。

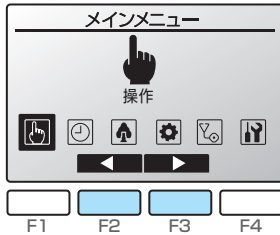
メインメニュー画面が表示されます。

各項目の説明

操作	初期設定
タイマー	メンテナンス
省エネ	サービス

項目選択

|| カーソルを移動させメニューを選択します。



メニュー 戻る 決定

運転停止

F2 ボタンを押すとカーソルが左へ移動します。

F3 ボタンを押すとカーソルが右へ移動します。

決定

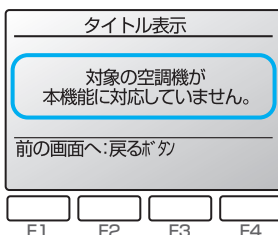
ご希望の項目を選択し、**決定** ボタンを押します。
選択した設定画面が表示されます。

戻る

メインメニュー画面からメイン画面に戻るには**戻る** ボタンを押します。

各項目の設定途中で約 10 分間ボタン操作がない場合、自動でメイン画面に戻ります。
このとき設定途中の内容は無効となります。

機能未対応



メニュー項目の選択操作を行った時、対象の室内ユニットが機能に対応していない場合、左記メッセージ画面を表示します。



風向・ムーブアイ・換気操作

主従運

操作メニュー

- ▶風向・ムーブアイ・換気操作
- ハイパワー運転
- 快適設定
- Bluetooth 接続情報

メニューへ:戻るボタン

▼カーソル▲

メインメニュー画面から「操作」→「風向・ムーブアイ・換気操作」を選択し **決定** ボタンを押します。

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

メイン画面で **F4** ボタンを 1 秒以上押しても同じ操作となります。



風向設定(上下風向)

《人感ムーブアイ対応》

PM2:30 金

スイング 上下	スイング 左右	OFF A.I. ムーブアイ	弱 換気
------------	------------	----------------------	---------

F1 F2 F3 F4

《人感ムーブアイ対応》

F1 ボタンを押します。

《人感ムーブアイ非対応》

F1 または **F2** ボタンを押します。

F1 **F2** ボタンを押すごとに

→「自動」→「設定 1」→「設定 2」→「設定 3」→
「設定 4」→「設定 5」→「スイング」→

の順に変わります。ご希望の設定に切り換えます。

自動	設定 1	設定 2	設定 3
自動 ☺	☺	☺	☺
設定 4	設定 5	スイング	
☺	☺	スイング ☺	

スイングを選択すると自動でベーンが動きます。設定 1～5 を選択した場合は、選択したポジションでベーンが固定されます。

■メイン画面から画面を切り換えた場合、30 秒操作しないとメイン画面へ戻ります。

《人感ムーブアイ非対応》

PM2:30 金

スイング 風向	スイング 左右	弱 換気
------------	------------	---------

F1 F2 F3 F4

※風向自動時の上下風向はパネルによって異なります。

標準パネル	冷房・送風・ドライは設定 1、暖房は設定 5 になります。
ムーブアイセンサーパネル	<p>人感風向設定に従って、自動時の風向が次のようになります。設定方法は P38,39 を参照ください。</p> <p>【風向自動制御：「快適」、快適風向設定：「風よけ」の場合】 人を検知すると、暖房は設定 5 → 設定 1 に変化します。冷房・ドライ・送風時は設定 1 のままです。</p> <p>【風向自動制御：「快適」、快適風向設定：「風あて」の場合】 人を検知すると、冷房・ドライは設定 1 → スイング、送風は設定 5 に変化します。暖房は設定 5 のままです。 ※場所によっては「風よけ」でも風があたる場合や、「風あて」でも風があたらない場合があります。</p> <p>【風向自動制御：「省エネ」の場合】 冷房・送風・ドライは設定 1、暖房は設定 5 になります。</p> <p>【風向自動制御：「ムラ無」の場合】 各吹出口のエリアごとに体感温度を演算し、風向を次のように制御します。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><冷房時> エリアの温度差があるときは下図のようになります。 温度差が小さくなると全て水平(設定 1)になります。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><暖房時> エリアの温度差があるときは下図のようになります。 温度差が小さくなると全て下吹き(設定 5)になります。</p> </div> </div>

■冷房及びドライ運転で「設定 1」以外に設定した時に、メイン画面の風向マークに **1h** が表示される場合があります。(機種により異なります)

1 時間経過すると **1h** 表示は消え、風向が「設定 1」に切り換わります。

風向設定(左右風向)

《人感ムーブアイ対応》

《人感ムーブアイ非対応》

《人感ムーブアイ対応》

F2 ボタンを押します。

《人感ムーブアイ非対応》

F3 ボタンを押します。

左右風向機能に対応している場合は、「正面」「自動」「スイング」のいずれかを設定できます。

正面	自動	スイング

ルーバー機能対応の場合は、「ルーバー切」「ルーバー入」のいずれかを設定できます。

切	入

■メイン画面から画面を切り換えた場合、30 秒操作しないとメイン画面へ戻ります。

ムーブアイ

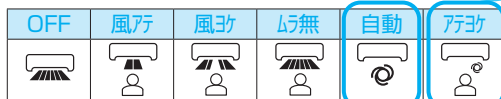
《人感ムーブアイ対応》



《人感ムーブアイ対応》

F3 ボタンを押します。

「OFF」「風アテ」「風ヨケ」「ムラ無」「自動」「アテヨケ」のいずれかを設定できます。



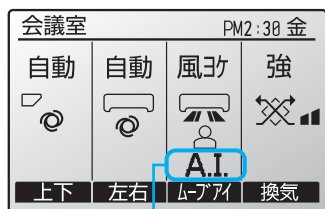
NEW

- 人感ムーブアイ機能が非対応の場合は設定できません。
- ムーブアイを「風アテ」「風ヨケ」「ムラ無」「自動」「アテヨケ」のいずれかに設定した場合、上下、左右風向操作の設定値は「自動」となります。
※「風アテ」「風ヨケ」表示はイメージです。
左右同時吹きはできません。
- メイン画面から画面を切り換えた場合、30秒操作しないとメイン画面へ戻ります。

■「自動」：ムラがあるときはエリアごとの温度ムラを解消し、温度ムラがないときは人のいるエリアを中心に体感温度制御を行うことで、ムラのない効率的な運転を行います。

■「アテヨケ」：人感ムーブアイの検知結果と風量風向設定から、エリア内の人の温冷感を推定し、風あて / 風よけを自動で行います。
※当社独自の指標で暑い寒いという温度の感じ方を見分けます。体質を見分けるわけではありません。
※1つの吹出口の全エリアに人がいる場合には、風あてはスイング運転、風よけは水平吹きを行います。

「ムーブアイ mirA.I.」



「ムーブアイ mirA.I.」が有効時に表示されます。

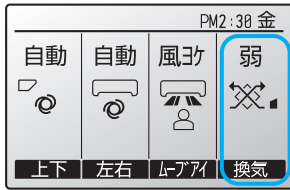
■ **A.I.** は空調負荷（運転データから推定）・外気温・室温・輻射温度から**建物性能**と輻射温度の影響を分析・学習し、少し先の体感温度変化を予測します。その予測結果をもとに運転の強さを自動でコントロールする先読み運転を行い、体感温度の安定性による快適性向上、冷やしすぎ、温めすぎを防ぐことによる省エネ性向上を行います。

【**A.I.**】：建物性能・輻射温度の影響に基づく体感温度変化を予測する技術を「A.I.」と定義しています。

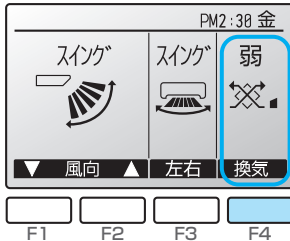
【**建物性能**】：室温に影響する性能(断熱性、気密性、広さを総合的に判断)を指します。

換気設定

《人感ムーブアイ対応》



《人感ムーブアイ非対応》



機能選択モード03がロスナイ接続有り設定時のみ表示されます。

F4 ボタンを押すごとに

スリムエアコン停止中：「停止」→「弱」→「強」→「連動」
スリムエアコン運転中：「弱」→「強」→「連動」
の順に切り替わります。

NEW

停止	弱	強	連動
停止	弱	強	弱

- マルチエアコンとの接続の場合は「停止」→「弱」→「強」の順に切り替わります。
- 24時間換気を設定している場合 **(24h)** を表示します。
- 室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。
- メイン画面から画面を切り換えた場合、30秒操作しないとメイン画面へ戻ります。

■ 連動

無線センサ設定で指定した目標 CO₂ 濃度に応じて、接続された換気装置の換気風量（「弱」/「強」）を切り換えます。連動設定時は画面に「」を表示します。

※以下の場合、換気風量の切り換えは実施しません。

異常中 / 点検中（サービスメニュー内）/ リモコン診断中 / 機能選択中 / 集中管理中（運転 / 停止が禁止の場合）/ 操作ロック中（運転 / 停止がロックの場合）

※以下の場合、本連動設定は表示されません。

- ・無線センサ設定の CO₂ センサが「する」に設定されていない
- ・Bluetooth 設定が「ON」に設定されていない

※設定した目標 CO₂ 濃度を超えないように換気風量の自動切換を実施しますが、CO₂ 検知濃度は使用環境、製品設置条件等により異なる為、ご使用の環境によっては目標 CO₂ 濃度を上回ることがあります。

※本機能では、接続された換気装置の換気風量のみを切り換えます。

換気装置の運転 / 停止は切り換えません。

※換気装置を停止させると本機能は動作しません。本機能を動作させる場合は、換気装置を運転してください。

※メイン画面の CO₂ 濃度が「---ppm」を表示している場合、換気風量は強で運転され、操作画面表示は「」となります。

※試運転中は本機能は動作しません。

※換気装置にリモコンを接続している場合、リモコン操作は後押し優先となります。本リモコンで「連動」を設定しているとき、換気装置のリモコンから換気風量进行操作した場合、「連動」が解除されます。

※停電復帰後は「連動」が解除された状態となります。

操作メニュー

▶ 風向・ムーブアイ・換気操作
ハイパワー運転
快適設定
Bluetooth 接続情報

メニューへ戻るボタン

▼カーソル▲

《画面移動方法》

◆ **メインメニュー画面に戻る** . . . **メニュー**

◆ **ひとつ前の画面に戻る** **戻る**

ハイパワー運転

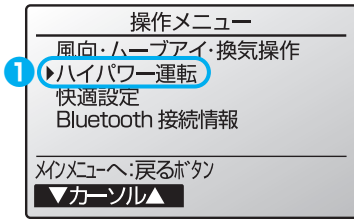
主従 運 冷暖 スリムのみ

■ハイパワー運転は 30 分間能力を上げて運転し、すばやく快適な室温にします。
30 分経過後、または 30 分経過する前に運転モード切換操作、風速切換操作を行うと、通常運転に戻ります。

ハイパワー運転は、ハイパワー運転対応機種のみ有効です。

STEP 1 「ハイパワー運転」を選択します

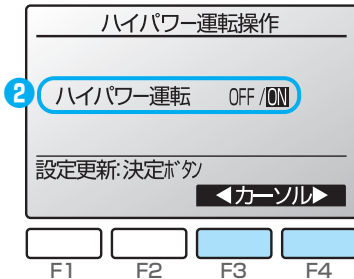
※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



1 「冷房」「暖房」「自動」運転中に、メニュー画面で「ハイパワー運転」を選択します。

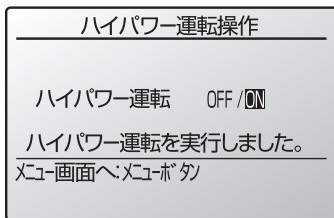
決定 ボタンを押します。

STEP 2 「ハイパワー運転」を ON にします



2 F3 F4 ボタンで「ON」を選択します。

決定 ボタンを押します。



▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る



「ハイパワー運転」設定が有効のとき、詳細メイン画面にハイパワーが表示されます。

風向固定操作（上下風向固定操作）

主 停

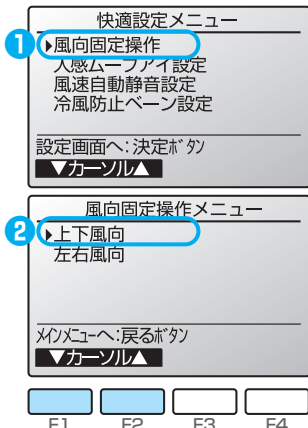
■ ペーンごとの上下風向の固定設定をしています。

下記の設定で、特定の吹出口のみ、特定の風向角度に固定することができます。一度下記の設定を行えば、以後エアコンを運転した際、設定された吹出口のみ風向固定角度となります。（その他の風向は、リモコンの風向設定角度にしたがいます。）

4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ワイドパワーカセット/ファインパワーカセット/コンパクトタイプ>, 2方向天井カセット形に適用されます。

STEP 1 「上下風向」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



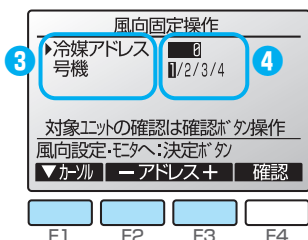
1 メインメニュー画面から「操作」→「快速設定」→「風向固定操作」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「上下風向」を選択します。

* 左右風向機能が無い場合は、本画面は表示されません。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」または「M-NET アドレス」を選択します。

4 **F2** **F3** ボタンで、風向を固定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機または M-NET アドレスを設定します。

《スリムエアコンの場合》

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

《マルチエアコンの場合》

- 「M-NET アドレス」の設定

決定 ボタンを押します。

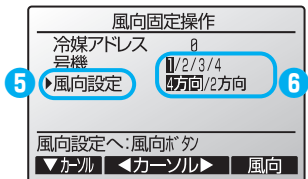
《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は 4 の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ペーン下吹き空調機が対象空調機になります。

画面表示例はスリムの場合です。マルチの場合、「冷媒アドレス」は「M-NET アドレス」と表示されます。また「号機」は表示されません。

使用方法
操作

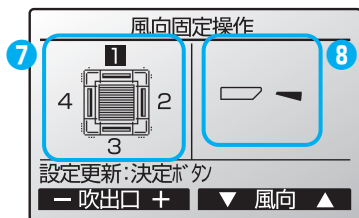
STEP 3 4方向か2方向を選択します




5 **F1** ボタンで「風向設定」を選択します。

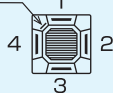
6 **F2** **F3** ボタンで、4方向か2方向かを選択し **F4** ボタンを押します。

STEP 4 風向を設定します



《現在の設定状況が表示されます》

- ・4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット、<i>コンパクトタイプ</i>の場合、「吹出口」は各吹出口の両端にある四角溝形状(吹出口識別マーク)の数に対応しています。
- ・4方向天井カセット形<i>ワイドパワーカセット</i>の場合、「」ロゴマークのコーナーパネル標準取付位置を基準に吹出口を確認してください。



7 **F1** **F2** ボタンで「吹出口」を選択します。

■「吹出口」の設定
[1] / [2] / [3] / [4] / [1234(全吹出口)]

8 **F3** **F4** ボタンを押すごとに

→「設定無し(解除)」→「設定1」→「設定2」→
「設定3」→「設定4」→「設定5」→*ドラフトセーブ*「設定6」

の順に変わります。
ご希望の設定に切り換えます。

設定無し	設定1	設定2	設定3
設定4	設定5	<i>ドラフトセーブ</i> 設定6*	全吹出口 選択時

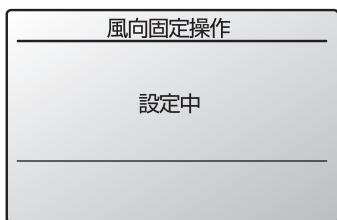
* 設定6は1つの吹出口にのみ設定可能です。

全吹出口を選択した場合、初回風向表示はとなります。

※2方向の内容詳細についてはユニットの説明書をご確認ください。

※*ドラフトセーブ*モード4方向天井カセット形<i>i</i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット/コンパクトタイプ>に適用
「*ドラフトセーブ*」は上下風向設定1よりも水平な角度にして、その方向への風が人にあたらないようにします。この機能が設定できるのは1つの風向ベーンについてのみです。また、2,3方向吹き出しが設定されている場合は、本機能は使用できません。*ドラフトセーブ*にした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。

STEP 5 設定を確定します



9 **決定** ボタンを押します。

▶画面に「設定中」と表示され、設定を行います。
送信が完了すると**STEP 4**の画面に戻ります。
同様の手順で他の吹出口の設定を行います。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

固定内容のクリア方法

STEP 4の画面でクリアしたい「吹出口」を選択して、風向設定で「設定無し」
 を選定してください。

風向固定操作（左右風向固定操作）

主 停

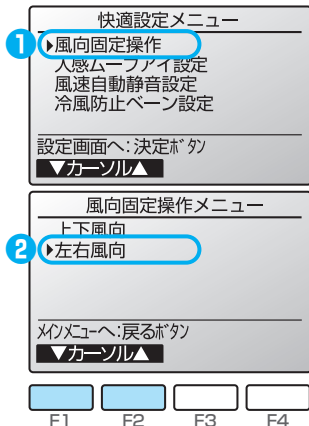
■ ペーンごとの左右風向の固定設定をしています。

下記の設定で、特定の吹出口のみ、特定の風向角度に固定することができます。一度下記の設定を行えば、以後エアコンを運転した際、設定された吹出口のみ風向固定角度となります。（その他の風向は、リモコンの風向設定角度にしたいがいます。）

4方向天井カセット形(i-スクエアタイプ/ファインパワーカセット)別売左右ルーバーユニット接続時に適用されます。

STEP 1 「左右風向」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



1 メインメニュー画面から「操作」→「快適設定」→「風向固定操作」を選択します。

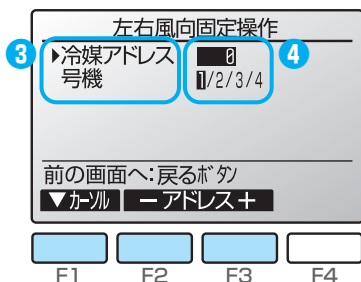


2 F1 F2 ボタンで「左右風向」を選択します。



決定 ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



3 F1 ボタンで「冷媒アドレス」「号機」を選択します。



4 F2 F3 ボタンで、風向を固定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機を設定します。



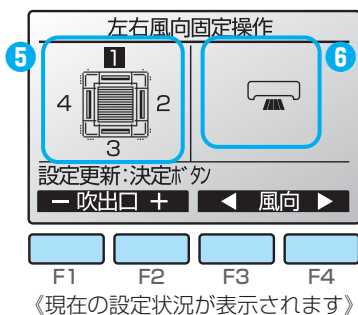
決定 ボタンを押します。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は④の設定後、F4 ボタンを押して確認してください。ペーン下吹き of 空調機が対象空調機になります。

使用方法
操作

STEP 3 風向を設定します



・4方向天井カセット形
 < i-スクエアタイプ/ファインパワー
 カセット > の場合、「吹出口」は各
 吹出口の両端にある四角溝形
 状(吹出口識別マーク)の数に
 対応しています。

5 **F1** **F2** ボタンで「吹出口」を選択します。

■「吹出口」の設定
 [1] / [2] / [3] / [4] / [1234(全吹出口)]

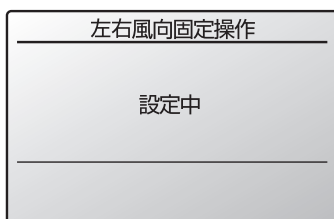
6 **F3** **F4** ボタンを押すごとに

→「設定無し(解除)」→「左」→「左中間」→
 「正面」→「右中間」→「右」→

の順に変わります。
 ご希望の設定に切り換えます。

設定無し	左	左中間
正面	右中間	右

STEP 4 設定を確定します



7 **決定** ボタンを押します。

▶画面に「設定中」と表示され、設定を行います。
 送信が完了すると **STEP 3** の画面に戻ります。
 同様の手順で他の吹出口の設定を行います。

《画面移動方法》

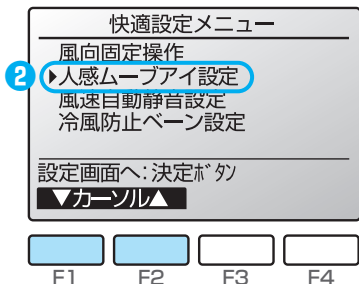
◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

固定内容のクリア方法

STEP 3 の画面でクリアしたい「吹出口」を選択して、風向設定で「設定無し」
 を選定してください。

人感ムーブアイ設定は、ムーブアイセンサーパネル機種の場合のみ有効です。

STEP 1 「人感ムーブアイ設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

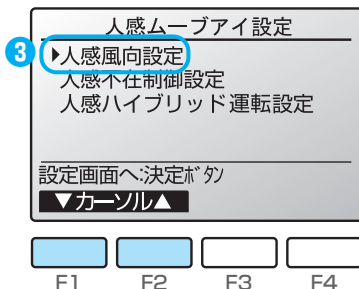


① メインメニュー画面から「操作」→「快適設定」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「人感ムーブアイ設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 設定する項目を選択します



③ **F1** **F2** ボタンで設定する項目を選択します。

■「人感風向設定」※工場出荷時は [省エネ自動モード] 風向制御方法を選択します。

[省エネ自動モード] / [快適自動モード] / [ムラなしモード]

※ 1 方向天井カセット形はムラなしモードの機能なし

■「人感不在制御設定」※工場出荷時は [OFF] 人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。

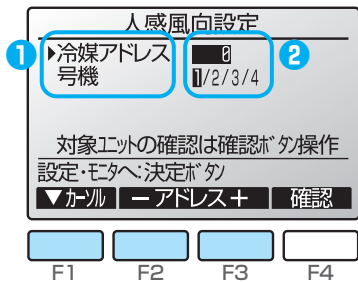
[不在省エネモード] / [在室率省エネモード] / [不在停止モード]

■「人感ハイブリッド運転設定」※工場出荷時は [OFF] 人感ハイブリッド運転の設定をします。

決定 ボタンを押します。

■風向を自動に設定しているときに有効になります。

STEP 1 冷媒アドレス・号機を設定します



画面表示例はスリムの場合です。
マルチの場合、「冷媒アドレス」は「M-NET アドレス」と表示されます。また「号機」は表示されません。

1 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」を
または「M-NET アドレス」を選択します。

2 **F2** **F3** ボタンで、人感風向制御を設
定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機
または M-NET アドレスを設定します。

《スリムエアコンの場合》

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

《マルチエアコンの場合》

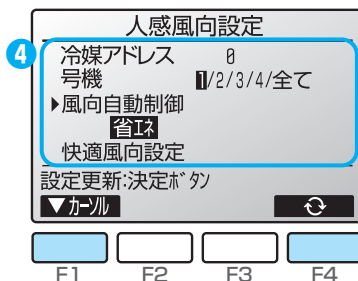
- 「M-NET アドレス」の設定

決定 ボタンを押します。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は②の設定
後、**F4** ボタンを押して確認してください。
ペーン下吹き空調機が対象空調機になります。

STEP 2 風向自動制御を設定します



3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」「風
向自動制御」を選択します。

4 **F2** **F3** ボタンで、人感風向制御を
設定する室内ユニットの冷媒アドレスと
号機、**F4** ボタンで、風向自動制御を
設定します。

■「冷媒アドレス」の設定

■「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4] / [全て]

■風向自動設定 ※工場出荷時は [省エネ]
[省エネ] / [ムラ無] / [快適]

省エネ: 省エネ自動モード

ムラ無: ムラなしモード

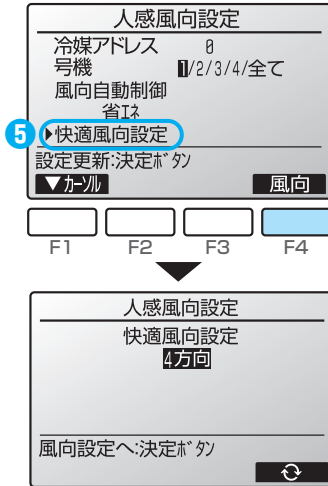
快 適: 快適自動モード

※ 1 方向天井カセット形はムラなしモードの機能なし

▶ **決定** ボタンを押すと **STEP 5** の画面に
切り換わり、設定を行います。設定が
完了すると **STEP 2** の画面に戻ります。
快適風向設定を行う時は **STEP 3** へ。

※ 2 方向の内容詳細についてはユニットの
説明書をご確認ください。

STEP 3 「快適風向設定」を選択します

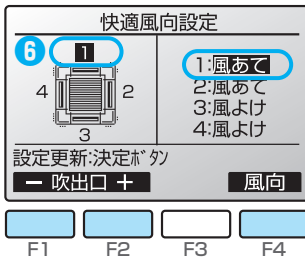


5 快適自動モードを設定する場合は、「**快適風向設定**」を選択し、**F4** ボタンで快適風向設定画面に切り換えます。

- 4方向・・・4方向天井カセット形
- 2方向・・・2方向天井カセット形
- その他・・・1方向天井カセット形(スリムのみ)

※ 2方向の内容詳細についてはユニットの説明書をご確認ください。

STEP 4 風向を設定します



6 **F1** **F2** ボタンで吹出口を選択してから、**F4** ボタンで風向を設定します。


- 「吹出口」 [1] / [2] / [3] / [4] / [全て]
- 「風向」※工場出荷時は [風よけ] [風あて] / [風よけ]

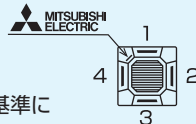
《対象ベーンの確認》

リモコン表示画面のベーン1が、対応する室内ユニットでスイングしているベーンです。ベーン1を基準にベーン2～4を設定してください。

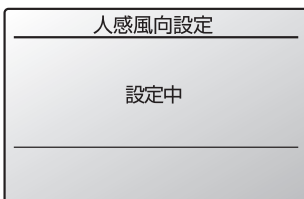
※場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。

- ・4方向天井カセット形<i>-スクエアタイプ/ファインパワーカセット>、<i>-コンパクトタイプ>の場合、「吹出口」は各吹出口の両端にある四角溝形状(吹出口識別マーク)の数に対応しています。

- ・4方向天井カセット形<i>-ワイドパワーカセット>の場合、「」ロゴマークのコーナーパネル標準取付位置を基準に吹出口を確認してください。



STEP 5 設定を確定します



7 **決定** ボタンを押します。

▶ 画面に「設定中」と表示され、設定を行います。設定が完了すると**STEP 3**の画面に戻ります。

《画面移動方法》

- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

人感不在制御設定

※人感ムーブアイ画面への操作方法は前項参照

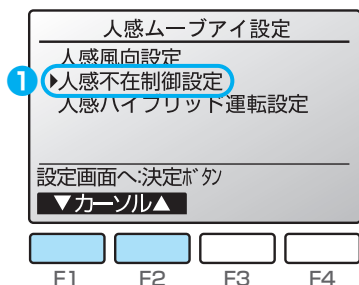
人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。

【不在制御】(不在省エネモード)：室内に人がいない状態が連続で60分以上続いた場合、冷房・暖房とも2℃分の空調パワーをセーブ。ムダな冷暖房を抑えます。(2℃分能力セーブ)

【在室率制御】(在室率省エネモード)：在室率が30%程度の場合、冷房・暖房とも1℃分の空調パワーをセーブ。人数に応じた適切な温度制御を行います。(1℃分能力セーブ)

【不在停止】：設定時間連続で人を検知しなかった場合、自動的に運転を停止します。

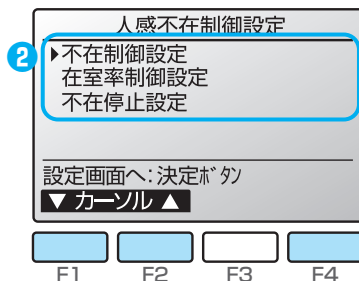
STEP 1 「人感不在制御設定」を選択します



1 **F1** **F2** ボタンで「人感不在制御設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 人感不在制御を設定します



2 **F1** **F2** ボタンで「不在制御」または「在室率制御」または「不在停止」を選択します。

不在制御・在室率制御

3 **F4** ボタンで、ご希望の設定に切り換えます。

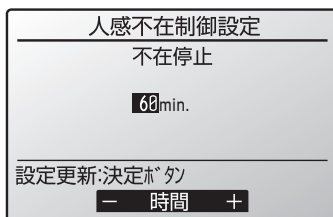
■「不在制御」の設定
[OFF] / [冷房] / [暖房] / [冷暖]

■「在室率制御」の設定
[OFF] / [冷房] / [暖房] / [冷暖]

OFF：省エネ制御無効
冷房：冷房時のみ省エネ制御有効
暖房：暖房時のみ省エネ制御有効
冷暖：冷房／暖房時に省エネ制御有効

決定 ボタンを押します。

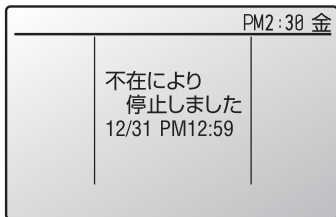
※人感不在制御において能力セーブ中の間も、リモコンの設定温度は変更されません。



不在停止

4 **F2** **F3** ボタンで、人を検知しなくなつてから停止するまでの時間を設定します。

■停止時間の設定
・60分～180分まで10分単位で設定可能です。
・「-」を選択した場合は不在停止しません。



本機能により停止した場合は、リモコンに「不在により停止しました」と表示されます。
 ※下記の場合は不在停止しません。
 ・送風モードで運転中の場合
 ・運転・停止操作が集中管理中の場合
 (MA スマートリモコンに が表示されている場合)
 ※下記の場合は本機能は無効となります。
 ・グループ制御時
 ・不在停止機能がない室内機とフリーコンポマルチ接続されている場合
 ※ MA スマートリモコンの操作ロックが有効に設定されている場合にも不在停止は有効です。

注意 人感ムーブアイは人を検知できない場合もありますので、対物、対動植物など誤検知により停止して困る場所では使用しないでください。

お知らせ

- 次のようなときは、人感ムーブアイが不在を検知しにくい場合があります、不在停止しないことがあります。
 - ・ 真夏など、室内の床、壁温度が高く人体との温度差が小さいとき
 - ・ 温度変化の大きい発熱体があるとき
- 次のようなときは、人感ムーブアイが人を検知しにくい場合があります、人がいても不在停止することがあります。
 - ・ 真夏など、室内の床、壁温度が高く人体との温度差が小さいとき
 - ・ 厚着をして肌が表れていないとき
 - ・ 検知範囲内にいないとき
 - ・ 間に棚などの障害物があるとき
 - ・ 温度変化の大きい発熱体があるとき
 - ・ 人移動がなく一定の場所にとどまっているとき

人感ハイブリッド運転設定 ※人感ムーブアイ画面への操作方法は前項参照

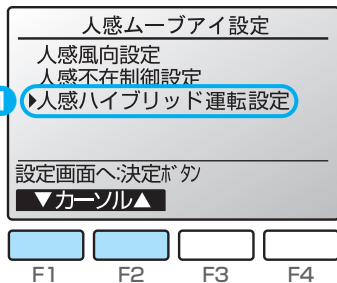
人感ハイブリッド運転が有効の場合、以下の運転をします。

- ・ 冷房モードで室温が設定温度より低いとき
 - ： 送風運転を行いながら、上下ベーンをスイングします。風速は設定された風速です。
- ・ 暖房モードで室温が設定温度より高いとき
 - ： 送風運転を行いながら、上下ベーンを水平吹きにします。風速は弱です。

※加湿器ありの設定の場合、暖房のハイブリッド運転を行いません。
 ※暖房時には、空気の流れを天井に這わせるようにするため、天井が汚れる可能性があります。

使用方法
操作

STEP 1 「人感ハイブリッド運転設定」を選択します

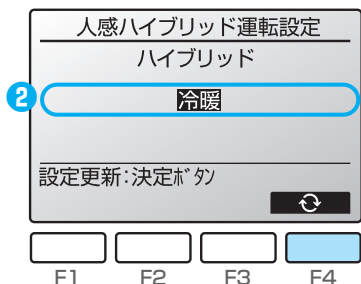


① **F1** **F2** ボタンで「人感ハイブリッド運転設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

- 人感ハイブリッド運転が有効の場合、4つのベーンは同じ動作をします。(4方向天井カセット形の場合) 冷房で風当たりが気になる場合は、各吹出口ごとに以下のいずれかの設定をしてください。
 - ・ 人感風向設定 快適自動モード (風よけ設定)
 - ・ 上下風向角度の固定設定
- ※ ムーブアイ位置設定が正しく行われていないと上記は異なるベーンに設定されます。
 正しく動作しない場合は、パネルの据付工事説明書〈付属書〉を参照し、機能選択モード12を確認してください。

STEP 2 人感ハイブリッド運転を設定します



2 **F4** ボタンで、ご希望の設定に切り換えます。

■人感ハイブリッド運転設定

[OFF] / [冷房] / [暖房] / [冷暖]

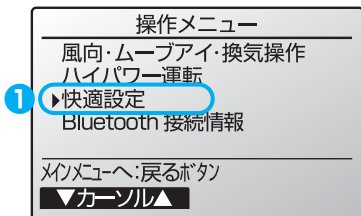
- OFF: 人感ハイブリッド運転無効
- 冷房: 冷房時のみ人感ハイブリッド運転有効
- 暖房: 暖房時のみ人感ハイブリッド運転有効
- 冷暖: 冷房 / 暖房時に人感ハイブリッド運転有効

お知らせ

- 次のようなときは、人感ムーブアイが不在を検知しにくい場合があります、その際は人がいても人感ハイブリッド運転にならないことがあります。
 - ・ 真夏など、室内の床、壁温度が高く、人体との温度差が小さいとき
 - ・ 温度変化の大きい発熱体があるとき
 - ・ 厚着をして肌が表れていないとき
 - ・ 間に棚などの障害物があるとき
 - ・ 検知範囲内にいないとき

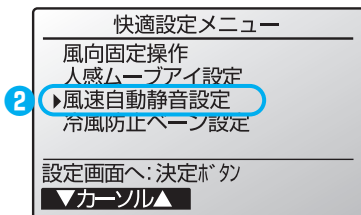
■風速自動設定時、最大風速を使用しない運転をする設定ができます。

STEP 1 「風速自動静音設定」を選択します



1 メインメニュー画面でから「操作」→「快適設定」を選択します。

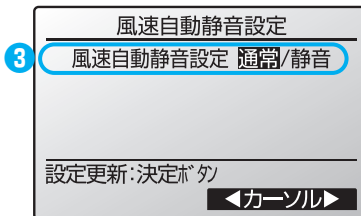
2 F1 F2 ボタンで「風速自動静音設定」を選択します。



決定 ボタンを押します。



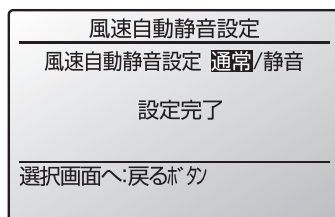
STEP 2 通常 / 静音を設定します



3 F3 F4 ボタンでご希望の選択に切り換えます。

- 通常
風速自動設定時、最大風速設定を使用します。
- 静音
風速自動設定時、最大風速設定を使用しません。

ご希望の設定に切り換えた後、決定 ボタンを押します。



《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る 戻る

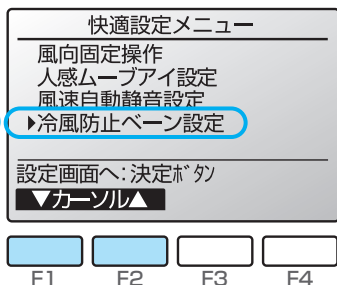
冷風防止ベーン設定

主 停

- 標準吹きよりもベーン角度を上向きに設定し、ドラフト感を防止します。
※冷風防止ベーンを設定した場合、吹き出した空気により天井が汚れる場合があります。

4方向天井カセット形<ワイドパワーカセット/ファインパワーカセット/i-スクエアタイプ/コンパクトタイプ>、2方向天井カセット形に適用されます。

STEP 1 「冷風防止ベーン設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

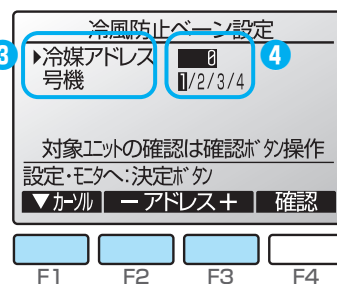


- 1 メインメニュー画面から「操作」→「快適設定」を選択します。

- 2 **F1** **F2** ボタンで「冷風防止ベーン設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



- 3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」または「M-NET アドレス」を選択します。

- 4 **F2** **F3** ボタンで、冷風防止ベーンを固定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機または M-NET アドレスを設定します。

《スリムエアコンの場合》

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

《マルチエアコンの場合》

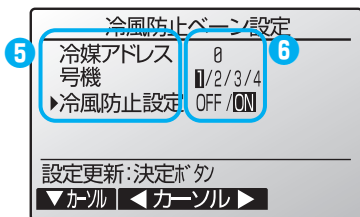
- 「M-NET アドレス」の設定

決定 ボタンを押します。

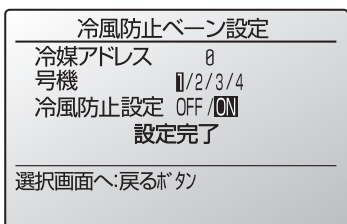
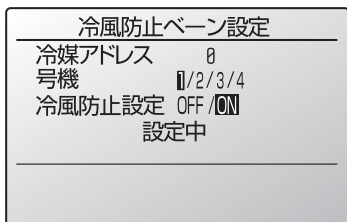
《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は④の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。
ベーン下吹きの空調機が対象空調機になります。

STEP 3 設定を確定します



画面表示例はスリムの場合です。マルチの場合、「冷媒アドレス」は「M-NET アドレス」と表示されます。また「号機」は表示されません。



5 **F1** ボタンで変更したい項目を選択します。

6 **F2** **F3** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

《スリムエアコンの場合》

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]
- 「冷風防止設定」の設定 [OFF] / [ON]
OFF (標準設定) / ON (冷風防止設定)

《マルチエアコンの場合》

- 「M-NET アドレス」の設定
- 「冷風防止設定」の設定 [OFF] / [ON]
OFF (標準設定) / ON (冷風防止設定)

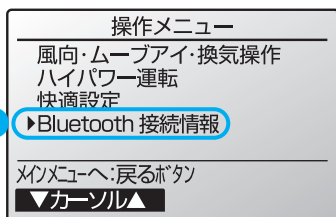
決定 ボタンを押します。

▶設定が完了すると設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

STEP 1 「Bluetooth 接続情報」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

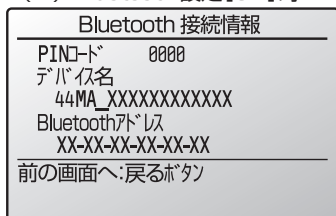


1 メインメニュー画面から「操作」→
「Bluetooth 接続情報」を選択します。



決定 ボタンを押します。

(i) Bluetooth 設定 [ON] 時



▶接続情報画面が表示されます。
設定 [ON]、[OFF] で表示される画面が
異なります。(※左記画面 (i)、(ii) 参照)

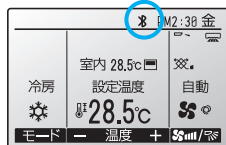
→「Bluetooth 設定」については、

P.70 参照

(ii) Bluetooth 設定 [OFF] 時



「Bluetooth 設定」が ON のとき、詳細メイン画面に が表示されます。





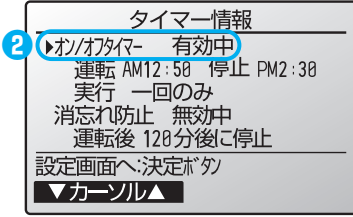
タイマー設定

オン / オフタイマー



■毎日同じ時間に運転 / 停止する場合（繰返し）や、当日だけ運転 / 停止する場合（1回のみ）に設定します。運転 / 停止それぞれ1回ずつ設定できます。

STEP 1 「オン / オフタイマー」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



《現在の設定状況が表示されます》

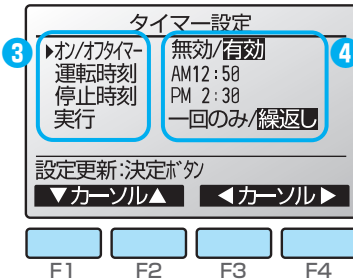
1 メインメニュー画面から「タイマー」→「タイマー設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「オン / オフタイマー」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

STEP 2 無効 / 有効・運転開始時刻 / 停止時刻・実行回数を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「オン / オフタイマー」の設定
[無効] / [有効]

■「運転時刻 / 停止時刻」の設定
5分単位で設定できます。
ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。

■「実行」の設定
[一回のみ] / [繰返し]

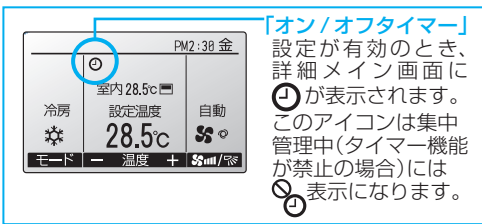
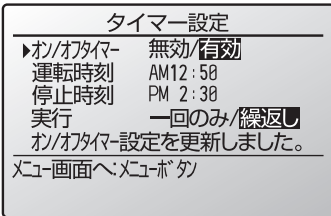
決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**

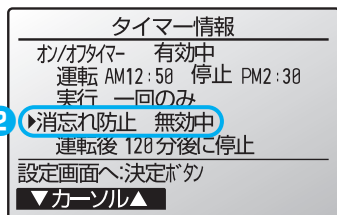
◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**



以下の場合、「オン / オフタイマー」設定は実行されません。
オン / オフタイマー無効中・異常中・点検中(サービスマニュー内)・試運転中・リモコン診断中・時刻未設定・機能選択中・集中管理中(運転 / 停止またはタイマー機能が禁止の場合)

■設定した時間に運転を自動停止します。

STEP 1 「消忘れ防止タイマー」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



《現在の設定状況が表示されます》

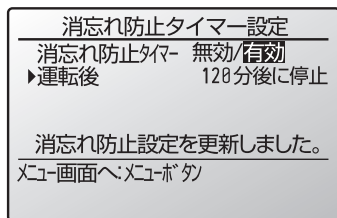
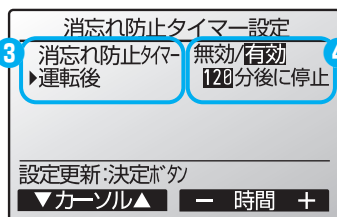
①メインメニュー画面から「タイマー」→「タイマー設定」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「消忘れ防止タイマー」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

STEP 2 無効 / 有効・タイマー時間を設定します



③ **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「消忘れ防止タイマー」の設定
[無効] / [有効]

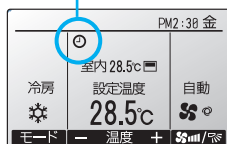
■「運転後」の設定範囲
30 ~ 240 分、10 分単位で設定できます。



決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**



「消忘れ防止タイマー」設定が有効のとき、詳細メイン画面に  が表示されます。このアイコンは集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)には  表示になります。

以下の場合、「消忘れ防止タイマー」設定は実行されません。

消忘れ防止タイマー無効中・異常中・点検中(サービスメニュー内)・試運転中・リモコン診断中・機能選択中・集中管理中(運転/停止またはタイマー機能が禁止の場合)

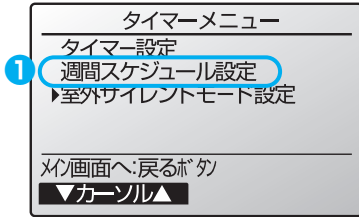
週間スケジュール設定



■曜日ごとに運転 / 停止・設定温度をスケジュール設定します。
また、週間スケジュールを2種設定できます。(例:夏用、冬用スケジュール等)

オン / オフタイマー有効中、「週間スケジュール設定」は実行されません。

STEP 1 「週間スケジュール設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

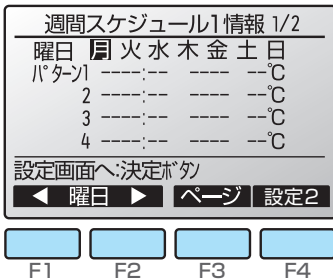


①メインメニュー画面から「タイマー」→「週間スケジュール設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

※集中管理中(運転 / 停止、設定温度、運転モードが禁止の場合)でも、週間スケジュール運転は実行されますが、禁止されている設定内容は実行されません。

STEP 2 週間スケジュール情報が表示されます



《現在の設定状況が表示されます》

F1 **F2** ボタンで、月～日曜日までの設定内容が確認できます。

F3 ボタンで5～8パターンを表示します。**F4** ボタンで「設定2」の設定状況が表示されます。

②**決定** ボタンを押し、設定画面に進みます。
管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

STEP 3 無効 / 有効 を設定します



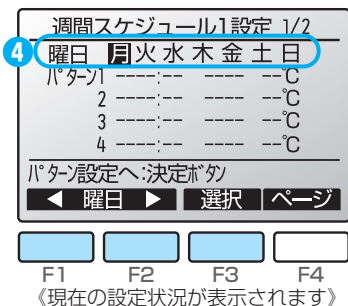
③スケジュールを有効にする場合は **F3** **F4** ボタンで「設定1」、「設定2」を選択します。

決定 ボタンを押します。

F1 **F2** ボタンで「スケジュール動作」を選択し、「設定1」を選択したときは「設定1」の内容が、「設定2」を選択したときは「設定2」の内容が実行されます。

スケジュールの設定内容を確認する場合は、**F1** **F2** ボタンで「スケジュール設定」を選択し、**F3** **F4** ボタンで「設定1」、「設定2」を選択します。

STEP 4 設定する曜日を選択します



- 4 **F1** **F2** ボタンで曜日を選択します。
F3 ボタンで設定する曜日を確認します。
 (曜日は複数選択できます)
 ※曜日ごとに8パターンまで設定できます。

決定 ボタンを押します。

STEP 5 時刻・運転 / 停止・設定温度を設定します



- 5 **F1** ボタンでパターンを選択します。
 6 **F2** ボタンで「時刻」「運転 / 停止」「自動」「温度」を選択します。
 7 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「時刻」の設定

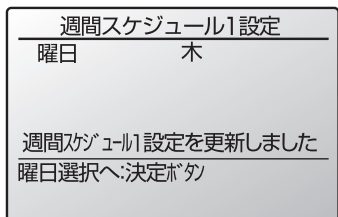
5分単位で設定できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。

■「運転 / 停止」の設定

〔運転〕〔停止〕〔自動〕接続ユニットにより選択内容が異なります。(自動のパターンが実行されるとデュアルオートモードで運転します)

■温度 設定範囲

接続される室内ユニットの
 設定可能温度範囲(1°C単位)
 ※デュアルオートモードが選択されている場合、設定温度を2つ設定することができます。設定値は例:20°C(暖房設定温度)、27°C(冷房設定温度)となります。デュアルオートモードで運転中に、デュアルオートモード以外の設定温度パターンが実行された場合、その設定温度は冷房設定温度に反映されます。

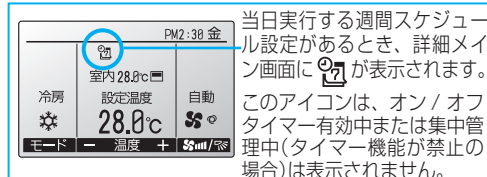



《画面移動方法》

- ◆設定更新・曜日選択画面に戻る・・・**決定**
- ◆メインメニュー画面に戻る・・・**メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・**戻る**

決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。



当日実行する週間スケジュール設定があるとき、詳細メイン画面に  が表示されます。

このアイコンは、オン/オフタイマー有効中または集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)は表示されません。

以下の場合、「週間スケジュール運転」設定は実行されません。

オン/オフタイマー有効中・週間スケジュール無効中・異常中・点検中(サービスメニュー内)・試運転中・リモコン診断中・時刻未設定・機能選択中・集中管理中(タイマー機能が禁止の場合)

室外サイレントモード設定

主 管理用 P スリムのみ

■静音性を優先して運転する時間帯を設定します。1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻を設定します。静音レベルは「中」「静」「静粛」(組み合わせによっては「標準」「中」「静」となります)から設定します。

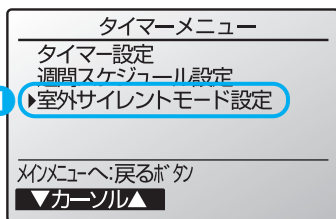
※低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合は室外サイレントモードを解除してください。

※サイレントモード設定時の騒音値は P.6 を参照してください。

※サイレントモード対応機種のみ有効です。

※低騒音化ボードをご使用頂く場合には、本機能は設定出来ません。

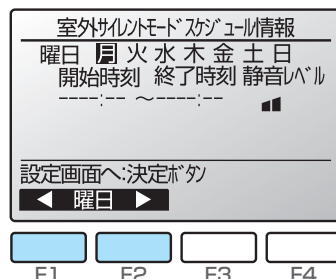
STEP 1 「室外サイレントモード設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



1 メインメニュー画面から「タイマー」→「室外サイレントモード設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 室外サイレントモードスケジュール情報が表示されます



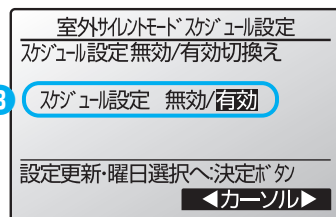
《現在の設定状況が表示されます》

F1 F2 ボタンで、月～日曜日までの設定内容が確認できます。

2 決定 ボタンを押し、設定画面に進みます。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

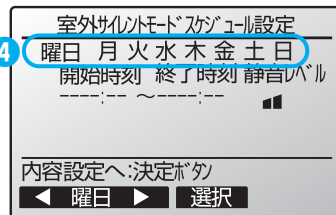
STEP 3 無効 / 有効 を設定します



3 F3 F4 ボタンで、「有効」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 4 設定する曜日を選択します

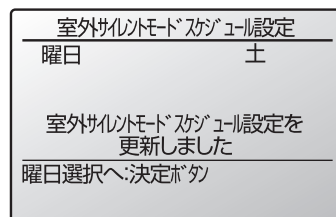
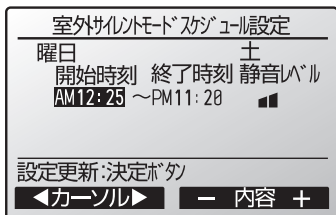


4 F1 F2 ボタンで曜日を選択します。

F3 ボタンで設定する曜日を確定します。
(曜日は複数選択できます)

決定 ボタンを押します。

STEP 5 開始時刻・終了時刻・静音レベルを設定します



5 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

6 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「開始時刻」の設定

5分単位で設定できます。
ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。

■「終了時刻」の設定

5分単位で設定できます。
ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
※曜日をまたいだ設定も可能です。その場合、開始時刻が選択曜日となり、終了時刻が翌曜日となります。

■「静音レベル」の設定

[中] / [静] / [静粛] (組み合わせによっては [標準] / [中] / [静]) となります。



《画面移動方法》

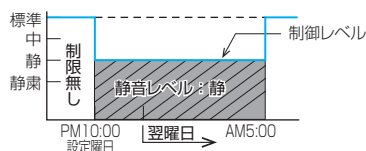
- ◆他の曜日の設定を行う(STEP4に戻る)・・・ **決定**
- ◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**

決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《使用例 1》

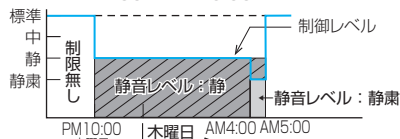
開始時刻 終了時刻 静音レベル：静
PM10:00 ~ AM5:00



※ 曜日をまたいだ設定の場合、開始の時刻を該当曜日に設定します。
※「標準」：サイレントモード設定をしない状態

《使用例 2》

水曜日：開始時刻 終了時刻 静音レベル：静
PM10:00 ~ AM5:00
木曜日：開始時刻 終了時刻 静音レベル：静粛
AM4:00 ~ AM5:00



※ 時刻を重複して設定した場合、上記のような制御内容になります。
※「標準」：サイレントモード設定をしない状態



「室外サイレントモード」制御中のとき、詳細メイン画面に が表示されます。

また、室外ユニットの外部端子による静音制御も表示されます。

▶室外ユニットへの外部入力による設定もできます。 P.152 参照



制限設定

設定温度範囲制限

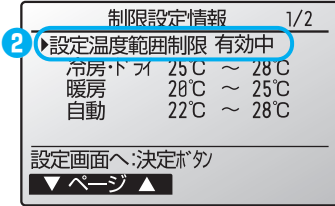
主/従

管理者用 P

■運転モードごとに、設定温度範囲の制限ができます。

STEP 1 「設定温度範囲制限」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



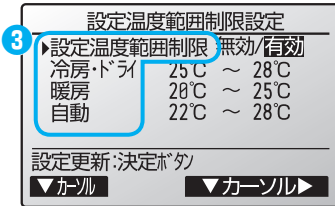
①メインメニュー画面から「省エネ」→「制限設定」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「設定温度範囲制限」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

STEP 2 無効 / 有効・設定温度制限値を設定します



③ **F1** ボタンで変更したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

- 「設定温度範囲制限」の設定 [無効] / [有効]
 - 「冷房・ドライ」の設定
 - 「暖房」の設定
 - 「自動」の設定
- 上下限値を設定します。
(1°C単位)

【設定温度範囲制限の設定範囲】

モード	下限値	上限値
冷房・ドライ	19 ~ 30°C	30 ~ 19°C
暖房	17 ~ 28°C	28 ~ 17°C
自動	19 ~ 28°C	28 ~ 19°C

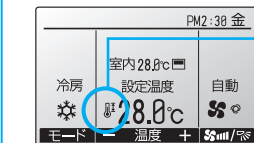
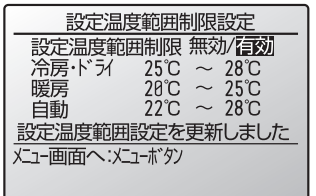
※設定範囲は接続されるユニット(スリム機種・マルチ機種・中温機種など)により異なります。

決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**

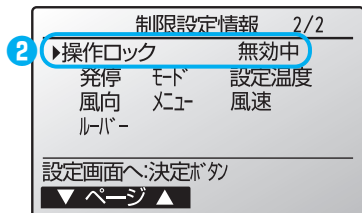


「設定温度範囲制限設定」が有効のとき、詳細メイン画面に が表示されます。

■ 運転停止・運転モード・設定温度・風向を各々について操作を制限することができます。
 ※ 操作ロックするときには、操作ロック設定を [有効] にしてください。

STEP 1 「操作ロック」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



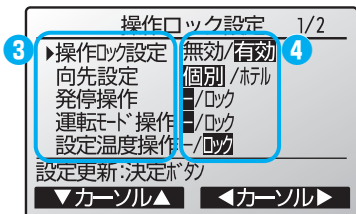
1 メインメニュー画面から「省エネ」→「制限設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「操作ロック」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

STEP 2 「操作ロック」の項目を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

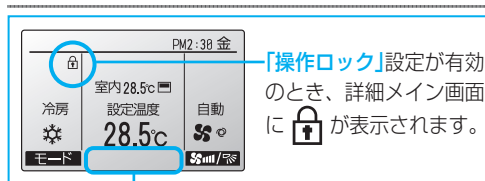
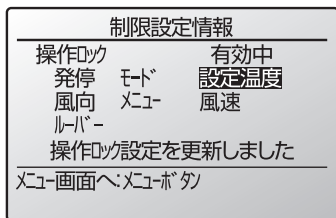
- 「操作ロック」の設定 — [無効] / [有効]
- 向先設定 — [個別] / [ホテル]
- 発停操作
- 運転モード操作
- 設定温度操作
- 風向操作 — [-] / [ロック]
- メニュー操作
- 風速操作
- ルバー操作


決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**



「操作ロック」設定が有効のとき、詳細メイン画面に  が表示されます。



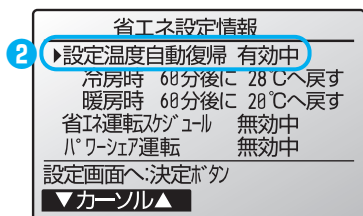
「操作ロック」中に操作しようとするとき **操作ロック中** が表示されます。

「設定温度」を「操作ロック」のとき、温度変更ボタンは表示されません。

メニュー操作ロック中にメインメニュー画面を表示する場合は、メニューボタンを 10 秒以上押し、管理者用パスワード画面が表示されます。パスワードを入力してください。

- 設定時間後に設定した温度に自動的に戻すことができます。
- 設定温度範囲制限が有効中及び集中管理中(禁止の項目が「タイマー機能、設定温度」の場合)は、本設定は実行されません。
- 運転モード、運転/停止操作を行うと設定時間に関係なく、設定温度が戻ります。

STEP 1 「設定温度自動復帰」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



《現在の設定状況が表示されます》

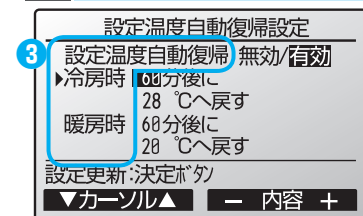
1 メインメニュー画面から「省エネ」→「省エネ設定」を選択します。

2 F1 F2 ボタンで「設定温度自動復帰」を選択します。

決定 ボタンを押します。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

STEP 2 無効 / 有効・時間・復帰温度を設定します



3 F1 F2 ボタンで変更したい項目を選択します。

4 F3 F4 ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■ 「設定温度自動復帰」の設定
[無効] / [有効]

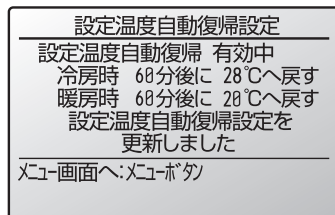
■ 「冷房時」の設定
時間の設定範囲：30分～120分
(10分単位)
温度の設定範囲：19℃～30℃ (1℃単位)

■ 「暖房時」の設定
時間の設定範囲：30分～120分
(10分単位)
温度の設定範囲：17℃～28℃ (1℃単位)

※ 「冷房時」はドライ・自動冷房、「暖房時」は自動暖房を含みます。

決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

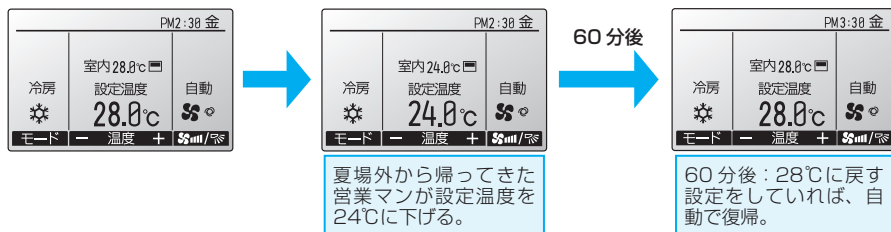


《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

【設定温度自動復帰】設定中の画面表示

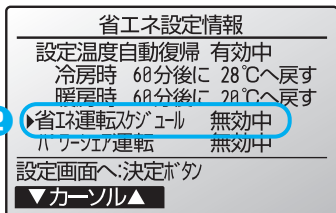
例) 設定温度を 24℃ に下げる → 60 分後 : 28℃ に戻す設定。



- ※設定温度範囲制限が有効中及び集中管理中（禁止中の項目が「タイマー機能、設定温度」の場合は、本設定は実行しません。
- ※本リモコンで運転モード、運転/停止操作を行うと設定時間に関係なく、設定温度が戻ります。
- ※温度の範囲制限は、接続している室内ユニットにより異なります。

■ 1 週間の省エネ運転開始時刻と終了時刻、能力セーブ値を設定します。

STEP 1 「省エネ運転スケジュール」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

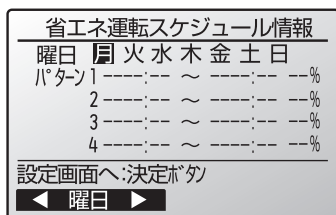


1 メインメニュー画面から「省エネ」→「省エネ設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「省エネ運転スケジュール」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 省エネ運転スケジュール情報が表示されます



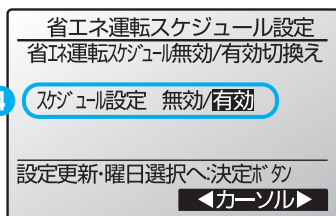
《現在の設定状況が表示されます》

F1 **F2** ボタンで、月～日曜日までの設定内容が確認できます。

3 **決定** ボタンを押し、設定画面に進みます。

管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

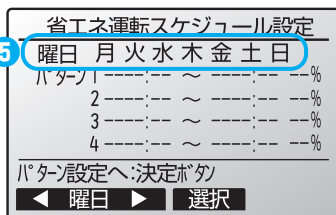
STEP 3 無効 / 有効 を設定します



4 **F3** **F4** ボタンで「有効」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 4 設定する曜日を選択します



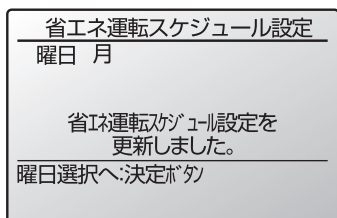
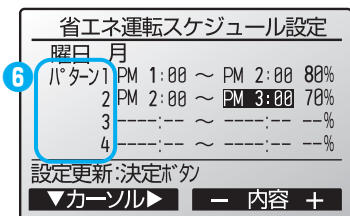
5 **F1** **F2** ボタンで曜日を選択します。
F3 ボタンで設定する曜日を確定します。
 (曜日は複数選択できます)

※曜日ごとに 4 パターンまで設定できます。

決定 ボタンを押します。



STEP 5 開始時刻・終了時刻・能力セーブ値を設定します



- 6 **F1** ボタンでパターンを選択します。
- 7 **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。
- 8 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

- 「開始時刻」の設定
5分単位で設定できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
- 「終了時刻」の設定
5分単位で設定できます。ボタンを押し続けると連続で数字が変わります。
- 「能力セーブ値」の設定
能力セーブ値は、最大能力に対して、0（室外ユニット運転停止）・50・60・70・80・90%から選択可能です。
※数値が低い程、省エネ効果が高くなります。
※開始時刻・終了時刻・能力セーブ値のいずれかが「—」表示での設定では制御を実行できません。

決定 ボタンを押します。

▶ 設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆他の曜日設定を行う **決定**

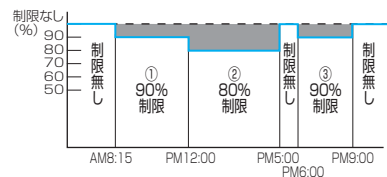
◆メインメニュー画面に戻る . . . **メニュー**

◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

■重複した時刻の設定も可能です。動作のしかたについては《使用例 2》を参照ください。

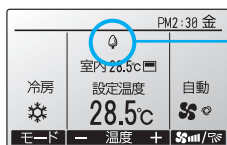
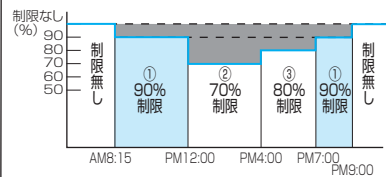
《使用例 1》


- ・パターン1：AM8:15～PM12:00/90% ・パターン3：PM6:00～PM9:00/90%
- ・パターン2：PM12:00～PM5:00/80% ・パターン4：



《使用例 2》

- ・パターン1：AM8:15～PM9:00/90% ・パターン3：PM4:00～PM7:00/80%
- ・パターン2：PM12:00～PM4:00/70% ・パターン4：

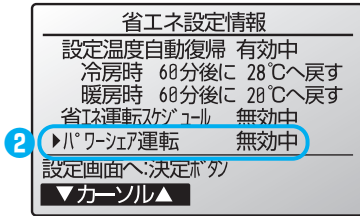


「省エネ」制御中は、詳細メイン画面に  が表示されます。
また、システムコントローラや室外ユニットのデマンド端子による省エネ制御中も表示されます。

▶ 室外ユニットへの外部入力による設定もできます。 P.153 参照

- この機能有効時は各冷媒系統が協調して運転することで全体の電力が最小になるように圧縮機を制御します。
- 2～4冷媒系統が1グループの場合に設定できる機能になります。
- 5冷媒系統以上が接続される場合は設定できません。
- グループ設定の詳細は室外ユニットの据付説明書をご覧ください。
- 室外ユニットのディップSWで冷媒アドレスの設定が必要です。

STEP 1 「パワーシェア運転」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

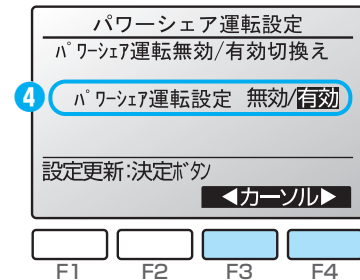


1 メインメニュー画面から「省エネ」→「省エネ設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「パワーシェア運転」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 無効 / 有効を設定します



3 パワーシェア運転設定画面が表示されます。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「パワーシェア運転」の設定 ※工場出荷時は[無効] [無効] / [有効]

決定 ボタンを押します。

▶設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る... メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る... 戻る



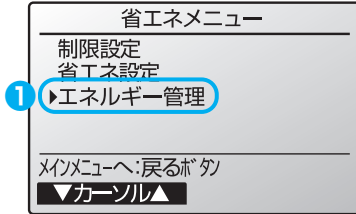
「パワーシェア運転」設定が有効中は、詳細メイン画面に⚙が表示されます。

※運転モードが冷房または暖房以外の時は表示しません。

単位時間データ 月次 / 日次データ

■エネルギー使用量を単位時間データ（1ヵ月分）、及び月次/日次データ（14ヵ月分）として確認できます。

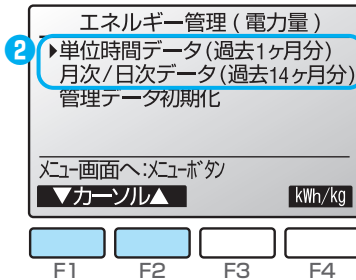
STEP 1 「エネルギー管理」を選択します



① メインメニュー画面から「省エネ」→「エネルギー管理」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 単位時間・月次 / 日次データを選択します



② F1 F2 ボタンで「単位時間データ」「月次 / 日次データ」を選択します。

決定 ボタンを押します。

▶「単位時間データ」「月次 / 日次データ」が表示されます。

※ F4 ボタンで「CO₂ 排出量表示」に切り換わります。

《単位時間データ画面》

エネルギー管理 (電力量)			
2022年 1月 日	1234.5kWh	1/6	
0:30	123.4kWh	2:30	-kWh
1:00	123.4kWh	3:00	123.4kWh
1:30	123.4kWh	3:30	123.4kWh
2:00	123.4kWh	4:00	123.4kWh
前の画面へ:戻るボタン			
- 日付 +		▼ ページ ▲	

F1 F2 F3 F4

■単位時間データ

本日から 31 日分のエネルギー使用量を表示します。

・日付変更 : F1 F2 ボタン

・ページ変更 : F3 F4 ボタン

※エネルギー使用量を正常に収集できなかった場合「-」で表示されます。

※収集時刻に電源を切っていた場合など、その後、正常に収集された時刻に加算されます。

《月次データ・日次データ画面》

エネルギー管理 (電力量)		
▶2022年 1月	123456.7kWh	1/3
2021年12月	123456.7kWh	
2021年11月	123456.7kWh	
2021年10月	123456.7kWh	
2021年 9月	123456.7kWh	
日次データへ: 決定ボタン		
▼カーソル▲		



エネルギー管理 (電力量)		
2022年 1月	123456.7kWh	1/4
31日	1234.5kWh	27日 1234.5kWh
30日	1234.5kWh	26日 1234.5kWh
29日	1234.5kWh	25日 1234.5kWh
28日	-kWh	24日 1234.5kWh
前の画面へ: 戻るボタン		
▼カーソル▲		

■月次データ / 日次データ

当月から14ヵ月分のエネルギー使用量を表示します。

月次データ表示画面で **F1** **F2** ボタンで「月」を選択し **決定** ボタンを押すと該当月の日次データ表示画面に移動します。

日次データ表示画面で **戻る** ボタンを押すと、該当月の月次データ表示画面に戻ります。

※1ヵ月間電源を切っていた場合などは、該当月のデータが「-」で表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**

◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**

- エネルギー使用量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出した目安であり、実際の消費電力量とは異なる場合があります。
- 別売部品のエネルギー使用量は含まれません。
- 1つのリモコンで複数のエアコン(複数の冷媒系統)を制御している場合、すべてのエアコンのエネルギー使用量を合算したデータを表示します。

エネルギー管理

管理データの初期化



■単位時間、ならびに月次 / 日次のエネルギー使用量を初期化します。

STEP 1 「管理データ初期化」を選択します

エネルギー管理 (電力量)	
エネルギー管理データを初期化します。 よろしいですか？	
いいえ はい	
F1 F2 F3 F4	

- 1 メインメニュー画面から「省エネ」→「エネルギー管理」→「管理データ初期化」を選択します。

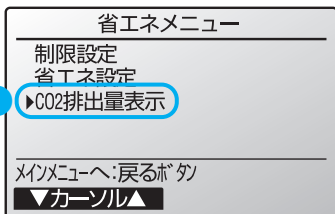
- 2 **決定** ボタンを押します。
管理者用パスワードを入力します。(P.68 参照)

エネルギー管理 (電力量)	
エネルギー管理データを初期化しました。	
メニュー画面へ: メニューボタン	

- 2 初期化する場合は **F4** ボタンを押します。

■エネルギー使用量表示機能に対応していない空調機が存在する場合は、過去の日次／月次データを表示することができます。

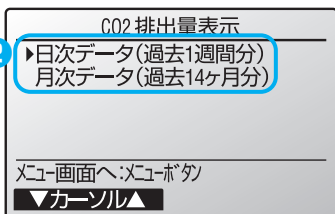
STEP 1 「CO₂ 排出量表示」を選択します



①メインメニュー画面から「省エネ」→「CO₂ 排出量表示」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 日次データ・月次データを選択します



② **F1** **F2** ボタンで「日次データ」「月次データ」を選択します。

決定 ボタンを押します。

▶「日次データ」「月次データ」が表示されます。



《日次データ(一覧表示)画面》

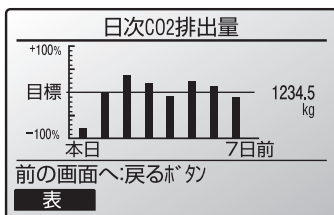
日次CO ₂ 排出量		1/2
年/月/日	CO ₂ 排出量	省エネ度
本日	9999.9 kg	100%
21/12/03	9999.9 kg	100%
21/12/02	9999.9 kg	100%
21/12/01	9999.9 kg	100%

ページ切換:ページボタン

グラフ ページ



《日次データ(グラフ表示)画面》



■日次データ

【一覧表示】

本日から8日分のCO₂排出量と省エネ度(目標CO₂排出量に対する達成度)を表示します。

ページを切り換える場合は **F4** ボタンを押してください。

※ CO₂ 排出量を正常に収集できなかった場合「---.kg」が表示されます。

※収集時刻に電源を切っていた場合など、該当日のデータが表示されません。このような場合、次回収集の際に今までの排出量が加算されます。

【グラフ表示】

一覧表示画面にて **F1** ボタンを押すと、本日から8日分の省エネ度をグラフ表示します。本画面で **F1** ボタンを押すと日次データ画面に戻ります。

《月次データ(一覧表示)画面》

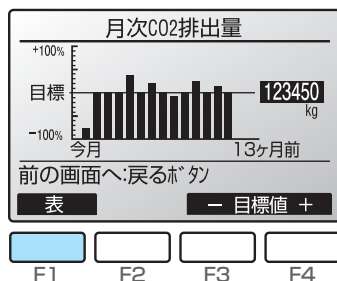
月次CO ₂ 排出量		1/4
年/月	CO ₂ 排出量	省エネ度
21/12	999999.9 kg	100%
21/11	999999.9 kg	100%
21/10	999999.9 kg	100%
21/09	999999.9 kg	100%

ページ切換: ページボタン

グラフ - ページ +

F1 F2 F3 F4

《月次データ(グラフ表示)画面》



■月次データ

【一覧表示】

当月から14ヵ月分のCO₂排出量と省エネ度(目標CO₂排出量に対する達成度)を表示します。ページを切り換える場合は **F3** **F4** ボタンを押してください。

※当月データは前日までの積算値を表示します。
※1ヵ月間電源を切っていた場合などは、該当月のデータが表示されません。

【グラフ表示】

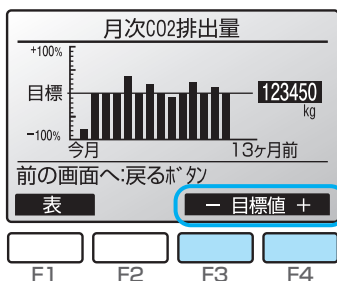
一覧表示画面にて **F1** ボタンを押すと、当月から14ヵ月分の省エネ度をグラフ表示します。

本画面で **F1** ボタンを押すと月次データ画面に戻ります。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

STEP 3 目標 CO₂ 排出量を設定します。



3 **F3** **F4** ボタンを押し、目標 CO₂ 排出量を設定します。(10kg 単位)

※目標 CO₂ 排出量の設定は月次データからのみ設定可能です。日次の目標 CO₂ 排出量は月次の目標 CO₂ 排出量を31分の1に演算された値となります。

決定 ボタンを押します。

- CO₂ 排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出した目安であり、実際の消費電力量から算出される値とは異なる場合があります。
- 別売部品の CO₂ 排出量は含まれません。
- 室外ユニットタイプにより表示できない場合があります。
- 1つのリモコンで複数のエアコン(複数冷媒系統)を制御している場合、リモコンに接続されている全冷媒系統のCO₂排出量の合計が表示されます。室内ユニットごと、冷媒系統ごとのCO₂排出量は、表示できません。
- 「初回」または「目標 CO₂ 排出量 0kg 設定」の場合には、電源投入時に目標 CO₂ 排出量の仮の値が自動的に設定されます。
※仮の目標 CO₂ 排出量は、使用環境や使用状況により実際の目標 CO₂ 排出量とは一致しない場合があります。
- 当日分の CO₂ 排出量は停止操作時に算出されます。
運転中の CO₂ 排出量はリアルタイムに表示できません。

エネルギー使用量表示



停止操作時

- ワイヤードリモコンにて停止操作を行った際に、当日のエネルギー使用量を表示します。

PM2:38 火	
今回までの 使用量	123.4kWh
前日の使用量	123.4kWh

- エネルギー使用量は停止後 3 分間表示されます。ただし、他のメニュー画面に切り換えた時点で表示は消えます。再表示するためには、**決定** ボタンを 1 秒以上長押ししてください。
- 10 分以上運転した場合にのみ表示します。
- 時刻設定が必要です。(時刻設定をしていない場合、「-」で表示されます)
- エネルギー使用量は小数点第 2 位を繰上げて表示します。
- 空調負荷が小さい時などは 0.0kWh(kg) で表示されます。
- 従リモコンでは表示されません。
- MA スマートリモコン以外からの停止操作では表示されません。
- 表示させないようにするには**メインメニュー画面**から**「初期設定」**→**「表示設定」**→**「エネルギー管理表示設定」**にて設定を変更してください。出荷時は [電力量] 設定です。(P.77 参照)

※本リモコンが管理するグループにエネルギー使用量表示機能に対応していない空調機が存在する場合は、「CO₂ 排出量」が表示されます。



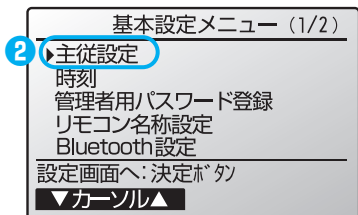
主従設定

主/従

- 1 グループに2台のリモコンを使用する場合に主従の設定が必要です。1台を「主」(工場出荷状態)、もう1台を「従」に設定してください。

STEP 1 「主従設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

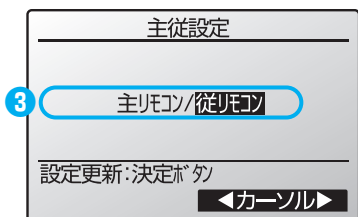


- 1 メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」を選択します。

- 2 **F1** **F2** ボタンで「主従設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 主リモコン・従リモコンを選択します



- 3 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

決定 ボタンを押します。



《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**

従リモコンの制約事項

従リモコンでは以下の設定ができません。

主リモコンにて設定してください。
主リモコンの場合、メインメニューのタイトル欄に「主」表示があります。

- 快適設定 (風向固定操作、冷風防止ベーン設定、人感ムーブアイ設定、風速自動静音設定)
- タイマー設定 (オン/オフタイマー、消忘れ防止タイマー)
- 週間スケジュール設定
- 室外サイレントモード設定
- 省エネ設定 (設定温度自動復帰、省エネ運転スケジュール、パワーシェア運転)
- エネルギー管理
- 無線センサ設定
- Wi-Fi アダプタ設定
- 自動清掃設定
- メンテナンス (自動昇降パネル操作、自動清掃操作)



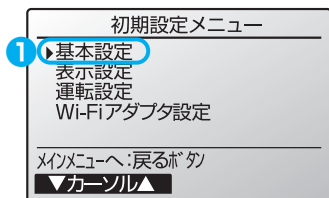
- エネルギー管理表示設定 (CO₂表示設定)
- Bluetooth 設定
- 形名・製造 No. 収集
- 機能選択
- 運転データ収集
- スマートメンテナンス
- 要求コード送信

以下の設定には「時刻設定」が必要です。

- オン/オフタイマー設定 ■週間スケジュール設定 ■自動清掃設定 ■室外サイレントモード設定
- 省エネ運転スケジュール ■CO₂排出量表示 ■エネルギー管理 ■サマータイム設定 ■エネルギー管理表示設定

STEP 1 「初期設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



- 1 メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

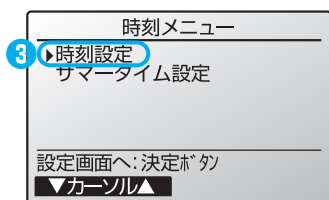
STEP 2 「時刻」を選択します



- 2 F1 F2 ボタンで「時刻」を選択します。

決定 ボタンを押します。

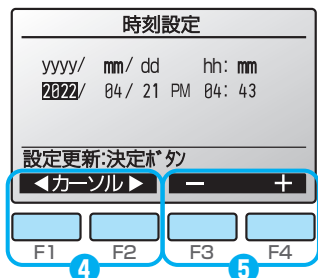
STEP 3 「時刻設定」を選択します



- 3 「時刻設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 4 設定を選択します



- 4 F1 F2 ボタンで yyyy(年)、mm(月)、dd(日)、hh(時)、mm(分)のうち、変更したい項目を選択します。

- 5 F3 F4 ボタンで現在の時刻に変更し

決定 ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

サマータイム設定

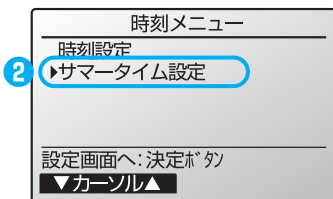
主/従

■サマータイムの開始 / 終了時間を設定することができます。設定した内容に従いサマータイム機能が働きます。本機能が動作した場合、タイマー機能が複数回動作する場合があります。

本機能は時刻未設定では動作しません。

STEP 1 「サマータイム設定」を選択します

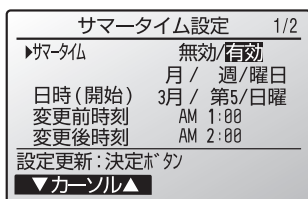
※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



1 メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」→「時刻」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「サマータイム設定」を選択します。

STEP 2 サマータイムの設定を登録します



3 **F1** ~ **F4** ボタンでサマータイム機能の「有効」 / 「無効」、及び開始、終了時刻を設定します。

■サマータイム

[無効]: サマータイムが動作しません。
[有効]: サマータイムが動作します。

■日時(開始)

サマータイム開始日の月、週、曜日を設定します。

■開始時刻

サマータイム開始時刻を設定します。

■変更時刻

サマータイム開始時の変更時刻を設定します。

■日時(終了)

サマータイム終了日の月、週、曜日を設定します。

■終了時刻

サマータイム終了時刻を設定します。

■変更時刻

サマータイム終了時の変更時刻を設定します。



決定 ボタンを押して設定を保存します。

■開始終了日時で5週を選択し、その年の設定された月に5週が存在しない場合は4週として動作します。

使用方法

初期設定

以下の設定には「**管理者用パスワード**」が必要です。

- タイマー設定 ■週間スケジュール設定
- 室外サイレントモード設定 ■制限設定
- 省エネ設定 ■初期設定 ■メニュー操作ロック解除

STEP 1 「管理者用パスワード登録」を選択します ※メインメニュー画面の操作はP.27 参照



1 メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」→「管理者用パスワード登録」を選択します。

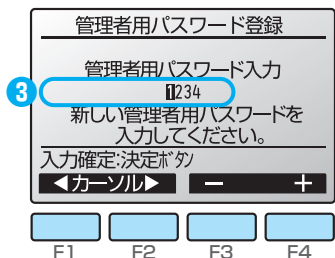
2 現在設定されている管理者用のパスワード(数字4桁)を入力します。

F1 F2 ボタンで桁を選択します。
F3 F4 ボタンで0～9の数字を設定します。

決定 ボタンを押します。

■管理者用パスワードの初期値は [0000] です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。
パスワードは必要な方が分かるよう適切に保管してください。

STEP 2 新しいパスワードを設定します



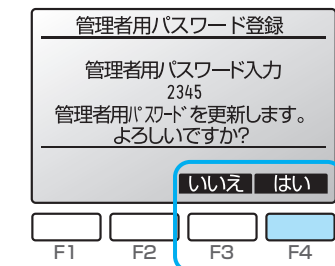
3 パスワードが一致すると**新規パスワード入力画面**になります。

新しい管理者用のパスワード(数字4桁)を入力します。

F1 F2 ボタンで桁を選択します。
F3 F4 ボタンで0～9の数字を設定します。

決定 ボタンを押します。

STEP 3 設定を更新します



4 **F4** ボタンを押します。

▶更新が完了すると**更新完了画面**が表示されます。

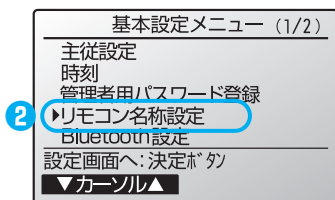
リモコン名称設定

主/従

■メイン画面に表示させるリモコン名称の設定を行います。

リモコン名称は半角 16 文字まで入力できます。(テンプレートで入力した文字は 1 文字あたり半角 2 文字分となります。)

STEP 1 「リモコン名称設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



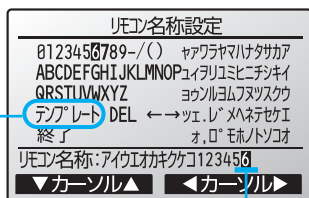
1 メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」を選択します。

2 [F1] [F2] ボタンで「リモコン名称設定」を選択します。

[決定] ボタンを押します。

STEP 2 リモコン名称を登録します

3 《文字入力画面》

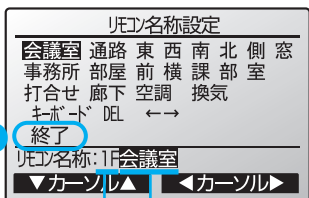


《任意の文字を入力する場合》

3 [F1] ~ [F4] ボタンで文字を選択します。

4 [決定] ボタンで文字を 1 文字ずつ入力カーソル部に入力します。

5 《テンプレート入力画面》



《テンプレートから入力する場合》

5 上記の画面で「テンプレート」を選択し、[決定] ボタンを押します。

6 ご希望のテンプレートを選択し、名称を入力します。「キーボード」を選択し、[決定] ボタンを押すと、上記の文字入力画面に戻ります。テンプレートは変更できません。

7



《入力カーソル部の文字を変更・消去する場合》

[←][→] を選択し [決定] ボタンを押すことで、入力カーソルを移動させ、消去・変更ができます。入力文字を消去したい場合は、文字にカーソルを合わせ [DEL] を選択し、[決定] ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る . . . [メニュー]
- ◆ひとつ前の画面に戻る . . . [戻る]

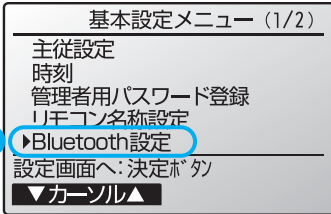
7 「終了」を選択し、[決定] ボタンを押します。

使用方法

初期設定

STEP 1 「Bluetooth 設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

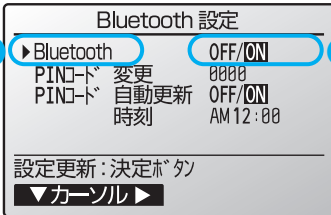


1 メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「Bluetooth 設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 ON/OFF を設定します



3 **F1** ボタンで「Bluetooth」を選択します。

4 **F2** ボタンで「ON」「OFF」を選択します。

STEP 3 PIN コードを設定します



5 **F1** ボタンで「PIN コード変更」を選択します。

6 新しいPIN コード(数字4桁)を入力します。

F2 ボタンで桁を選択します。

F3 **F4** ボタンで0～9の数字を設定します。

STEP 4 PIN コード自動更新を設定します



7 **F1** ボタンで「PIN コード自動更新」を選択します。

8 ご希望の選択に切り替えます。

F2 ボタンで「ON」「OFF」を選択します。

F3 **F4** ボタンで時刻を設定します。

※時刻は 10 分単位で設定できます。

STEP 5 更新します

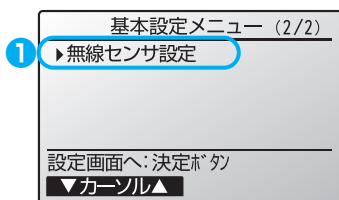
9 各項目設定後、**決定** ボタンを押します。

- 当社指定の無線センサを接続し、室内温度や CO₂ 濃度値を無線センサから取得する場合に設定します。

無線センサは「Bluetooth 環境センサー：RS-BTEVS1/RS-BTEVS1A」（ラトックシステム株式会社製）をご使用ください。

- ※ラトックシステム株式会社がリリースしているスマートフォンアプリと無線センサの接続はしないでください。リモコンと無線センサの接続ができなくなります。

STEP 1 「無線センサ設定」を選択します

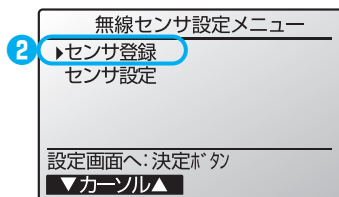


- ① メインメニュー画面から「初期設定」→「基本設定」→「無線センサ設定」を選択します。



決定 ボタンを押します。

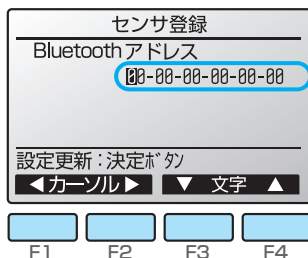
STEP 2 無線センサの Bluetooth アドレスを登録します (リモコンと無線センサを接続します)



- ② 「無線センサ設定メニュー画面」から「センサ登録」を選択します。



決定 ボタンを押します。



- ③ F1 ～ F4 ボタンを押して Bluetooth アドレスを入力します。
(工場出荷時は「00-00-00-00-00-00」です。)

F1 F2 : 入力カーソルを左右に移動

F3 F4 : 入力カーソル部の文字を変更

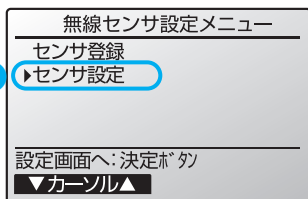


入力後、決定 ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

STEP 3 無線センサ使用有無と目標 CO₂ 濃度を設定します



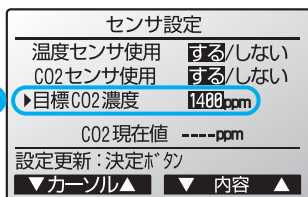
4 「無線センサ設定メニュー画面」から「センサ設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。



5 温度センサと CO₂ センサそれぞれの使用する / しないを選択します。

F1 F2 : カーソルを上下に移動
F3 F4 : する / しないを選択

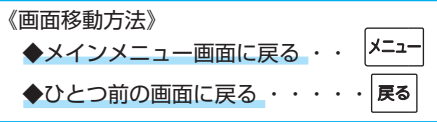


6 「目標 CO₂ 濃度」にカーソルを合わせて目標 CO₂ 濃度を 800ppm・1000ppm・1400ppm から選択します。

F1 F2 : カーソルを上下に移動
F3 F4 : 目標 CO₂ 濃度を選択



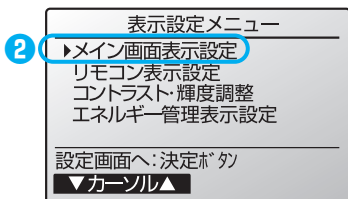
選択後、決定 ボタンを押します。



■無線センサご使用時のその他 必要な設定

- ・Bluetooth 設定を「ON」にしてください。設定方法は P.70 を参照ください。
- ・無線センサの「温度センサ」を使用する場合は、機能選択モード O2 を「3」（リモコン内蔵センサー）に設定してください。機能選択モードの設定方法は P.100 を参照ください。

STEP 1 「メイン画面表示設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

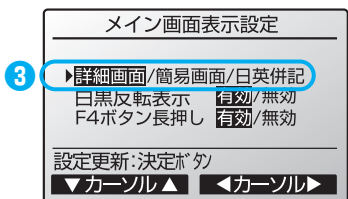


1 メインメニュー画面から「初期設定」→「表示設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「メイン画面表示設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 詳細画面・簡易画面・日英併記を設定します ※詳細画面・簡易画面・日英併記は P.16 参照

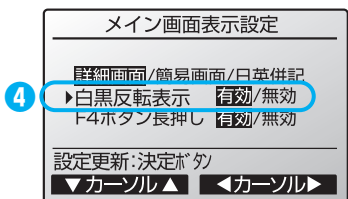


3 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

決定 ボタンを押します。

※工場出荷時は [詳細画面] です。

STEP 3 背景色と文字色を白黒反転させます。



4 **F1** **F2** ボタンで「白黒反転表示」を選択します。

5 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

決定 ボタンを押します。

※工場出荷時は [無効] です。



《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

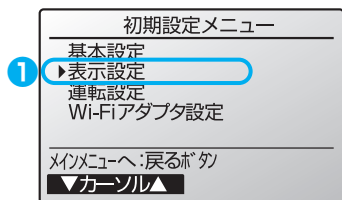
F4 ボタン長押し有効無効表示設定

主/従

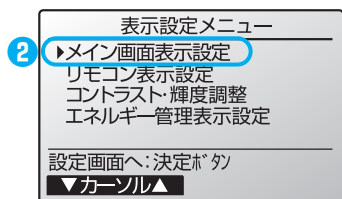
■メイン画面で [F4] ボタンを 1 秒以上押すと風向・ムーブアイ・換気設定に遷移する機能を無効にすることができます。

STEP 1 「初期設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



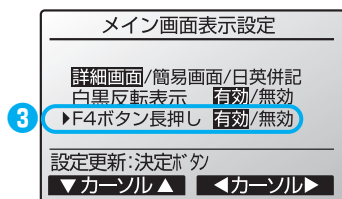
1 メインメニュー画面から「初期設定」→「表示設定」を選択します。



2 [F1] [F2] ボタンで「メイン画面表示設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 有効 / 無効を設定します



3 [F3] [F4] ボタンで「有効」「無効」のうちご希望の設定に切り換えた後、

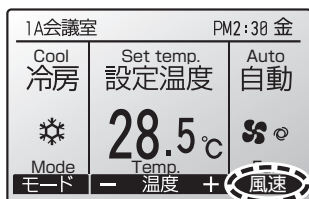
決定 ボタンを押します。

設定確定画面が表示されます。

《画面移動方法》

◆メインメニュー画面に戻る・・・メニュー

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

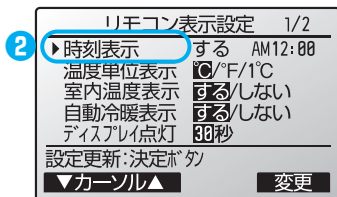


4 [F4] ボタン長押し機能が無効の時、メイン画面に「風速」が表示されます。



■ リモコンの表示「時刻表示」について、必要に応じ設定を行います。

STEP 1 「リモコン表示設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

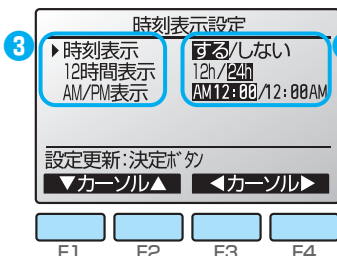


① メインメニュー画面から「初期設定」→「表示設定」→「リモコン表示設定」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「時刻表示」を選択します。

F4 (**変更**) ボタンを押します。

STEP 2 時刻表示の項目を設定します



③ **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■ 「時刻表示」の設定 ※工場出荷時は [する]
 [する] : メイン画面に時刻表示します。
 [しない] : メイン画面に時刻表示しません。

■ 「12 時間表示」の設定 ※工場出荷時は [12h]
 [12h] : 12 時間表示 / [24h] : 24 時間表示

■ 「AM/PM 表示」の設定 ※工場出荷時は [AM12:00]
 12 時間表示のときのみ有効
 [AM12:00] : 時刻の前に AM/PM 表示
 [12:00AM] : 時刻の後に AM/PM 表示

決定 ボタンを押します。

12 時間表示形式、12 時間 / 24 時間表示はタイマー、スケジュールなどの設定表示にも反映されます。12 時間表示、24 時間表示それぞれの表示例は以下のとおりです。

12 時間表示: AM12:00 ~ AM1:00 ~ PM12:00 ~ PM1:00 ~ PM11:59
 24 時間表示: 0:00 ~ 1:00 ~ 12:00 ~ 13:00 ~ 23:59

リモコン表示設定

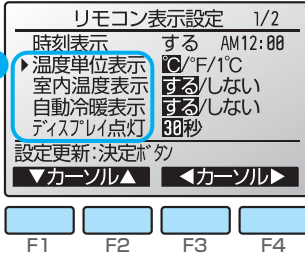
温度単位表示 / 室内温度表示 /
自動冷暖表示 / ディスプレイ点灯

主/従

- リモコンの表示「温度単位表示」「室内温度表示」「自動冷暖表示」「ディスプレイ点灯」「運転 LED 点灯」について、必要に応じ設定を行います。

STEP 1 各項目を設定します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



- 1 メインメニュー画面から「初期設定」→「表示設定」→「リモコン表示設定」を選択します。

- 2 [F1] [F2] ボタンで変更したい項目を選択します。

- 3 [F3] [F4] ボタンでご希望の設定に切り換えます。



- 温度単位表示 ※工場出荷時は摂氏 [°C]
[°C]: 温度表示単位を摂氏表示にします。
[°F]: 温度表示単位を華氏表示にします。
[1°C]: 温度表示単位を摂氏表示(1°C単位)にします。
従リモコンの場合には本項目は表示されません。

- 室内温度表示 ※工場出荷時は [する]
[する]: メイン画面に室内温度を表示します。
[しない]: メイン画面に室内温度を表示しません。
※ [する] にしても簡易画面または日英併記画面には室内温度が表示されません。
※ 室内温度表示範囲 (8 ~ 39°C) を超えた場合は点滅いたします。

- 自動冷暖表示 ※工場出荷時は [する]
[する]: 自動モード運転時、「自動冷房」または「自動暖房」が表示されます。
[しない]: 自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

- ディスプレイ点灯 ※工場出荷時は [30秒]
ディスプレイ点灯時間を「5秒」、「10秒」、「20秒」、「30秒」、「60秒」から選択できます。

- 運転 LED 点灯 ※工場出荷時は [する]
「しない」に設定した場合、通常運転中も運転 LED が点灯しません。

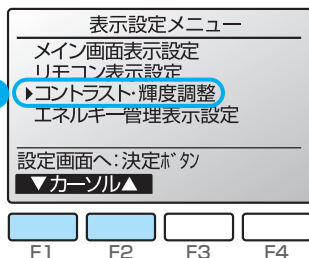
- 決定 ボタンを押します。

コントラスト・輝度調整

主/従

- 据付位置や照明によって表示が見えにくい場合、コントラスト・輝度調整することにより改善する場合があります。
コントラスト・調整により全方向から見やすくなることはできません。

STEP 1 「コントラスト・輝度調整」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

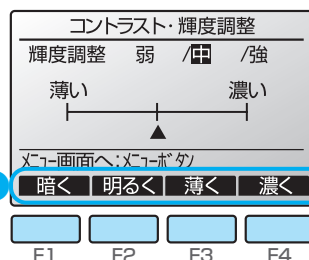


- 1 メインメニュー画面から「初期設定」→「表示設定」を選択します。

- 2 **F1** **F2** ボタンで「コントラスト・輝度調整」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 コントラスト・輝度調整を設定します



- 3 **F1** **F2** ボタンで輝度を調整し、**F3** **F4** ボタンでコントラストを調整します。

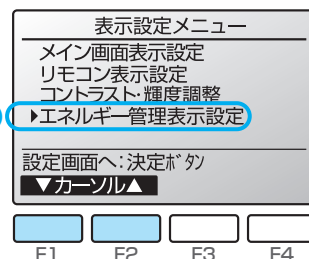
《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

エネルギー管理表示設定

主 スリムのみ

STEP 1 「エネルギー管理表示設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



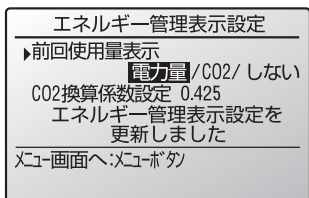
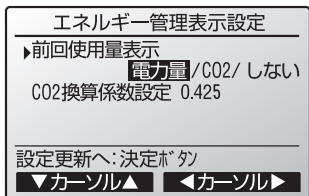
- 1 メインメニュー画面から「初期設定」→「表示設定」を選択します。

- 2 **F1** **F2** ボタンで「エネルギー管理表示設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

※本リモコンが管理するグループにエネルギー使用量表示機能に対応していない空調機が存在する場合は、「CO₂表示設定」と表示されます。

STEP 2 各項目を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■ 前回使用量表示

停止操作を行った際に「前回使用量表示」を表示する、または表示する内容を設定します。(工場出荷時は「電力量」を表示する設定となっています。)

■ CO₂ 換算係数設定

CO₂ 排出量は表示する際の 1kWh あたりの CO₂ 換算係数 (kg) を設定します。(工場出荷時は [0.400]*1)

*1: CO₂ 排出係数 0.4kg - CO₂/kWh

設定後、**決定** ボタンを押します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る・**メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・**戻る**

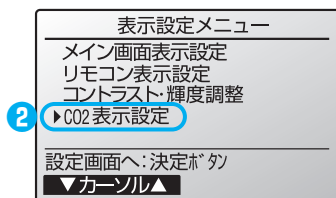
CO₂ 表示設定



■エネルギー使用量表示機能に対応していない場合

STEP 1 「CO₂ 表示設定」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

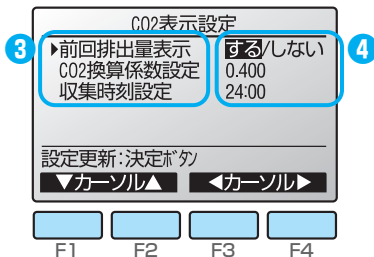


1 **メインメニュー画面**から「初期設定」→「表示設定」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「CO₂ 表示設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 各項目を設定します



3 **F1** **F2** ボタンで変更したい項目を選択します。

4 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■前回排出量表示 ※工場出荷時は[する]
停止操作を行った際に「前回排出量表示」を表示するかを設定します。表示しないようにするには、「しない」を選択します。

■CO₂換算係数設定
CO₂排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出しています。1kWhあたりのCO₂換算係数(kg)を設定します。
設定範囲: 0.000 ~ 0.999
(工場出荷時は [0.400]*)
*1: CO₂換算係数 0.4kg - CO₂/kWh

■収集時刻設定
1日のCO₂排出量を収集する時刻を設定します。
設定範囲: 1:00 ~ 24:00
(工場出荷時は [24:00])
※夜間などエアコンの電源を切る場合は収集時刻を変更してください。(電源が供給されていない場合、データを収集することができません。)

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る . . . **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る . . . **戻る**

決定 ボタンを押します。

自動モード設定

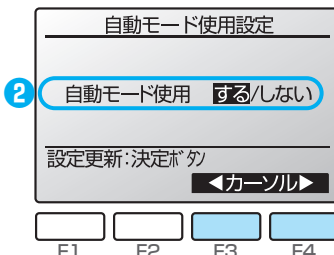
主/従

使用方法

初期設定

■ 運転自動モードを使用する/使用しないを設定できます。(運転自動モードは P.25 参照)

STEP 1 「自動モード使用設定」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



1 **メインメニュー画面**から「初期設定」→「運転設定」→「自動モード使用設定」を選択します。

2 **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「自動モード使用」の設定 ※工場出荷時は[する]
[する] : 運転モード選択時に自動モードを表示します。
[しない] : 運転モード選択時に自動モードを表示しません。

決定 ボタンを押します。

《画面移動方法》

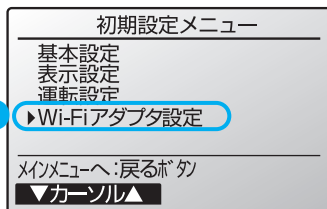
- ◆メインメニュー画面に戻る . . . **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る . . . **戻る**

Wi-Fi アダプタ設定

主 スリムのみ

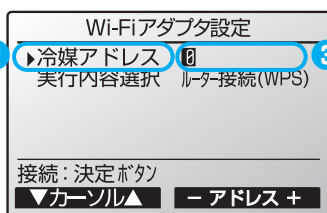
■別売「無線 LAN アダプタ(受注対応品)」の室内機接続と無線 LAN ルーターへ接続可能な環境が必要です。特別なセキュリティ設定等によりインターネット接続の制限がある場合はご利用できません。

STEP 1 「Wi-Fi アダプタ設定」を選択します



- 1 メインメニュー画面から「初期設定」→「Wi-Fi アダプタ設定」を選択します。

STEP 2 冷媒アドレスを設定します

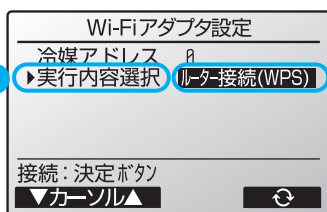


- 2 [F1] [F2] ボタンで「冷媒アドレス」を選択します。

- 3 [F3] [F4] ボタンで希望の「冷媒アドレス」に設定します。

■「冷媒アドレス」の設定 [0] ~ [15]

STEP 3 ルーターに接続します



- 4 [F1] [F2] ボタンで「実行内容選択」を選択します。

- 5 [F4] ボタンで希望のルーター接続方法を選択します。

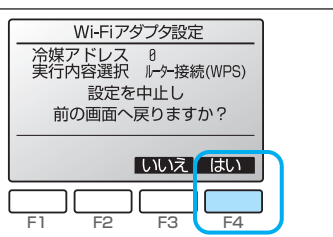
- 6 決定 ボタンを押します。
「接続中」と表示されます。

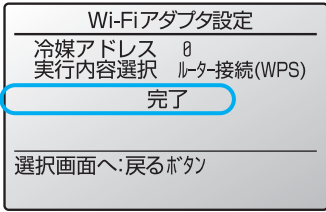
- 7 ルーター接続(WPS) : 2分以内に Wi-Fi ルーターの WPS ボタンを押してください。
ルーター接続(AP) : 10分以内にスマホアプリ(MELflo)を使用してネットワーク設定を完了させてください。詳細については「スマホアプリ(MELflo)」の取扱説明書を参照してください。

《接続中に接続設定を中止する場合》

戻る ボタンを押してください。

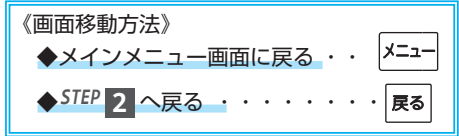
[F4] ボタンを押すとSTEP 2へ戻ります。





8 ルーター接続が完了すると「完了」が表示されます。

※「完了」以外が表示された場合は接続状態を確認頂き、再度STEP 2から操作してください。またはWi-Fiアダプタの説明書を参照してください。



サービスメニュー画面で「点検」を選択し、「要求コード送信」から以下の表示・設定が可能です。 要求コード送信の操作は P.120 参照

機能	要求コード	送信結果
無線 LAN アダプタの状態表示	504	状態に応じて以下が表示されます。 00: 未接続、アダプタ再起動状態、アダプタ工場出荷リセット状態 01: WPS モード 02: AP モード 03: 接続中
無線 LAN アダプタの再起動	505	アダプタ再起動完了後「データ送信完了」が表示されます。
無線 LAN アダプタの工場出荷リセット	506	アダプタ工場出荷リセット完了後「データ送信完了」が表示されます。



異常情報

主/従

異常が発生した場合、以下の異常画面が表示されて運転 LED が点滅します。故障の状況と表示部の英数字を、お買上げの販売店にご連絡してください。

STEP 1 「異常情報」を表示します

《スリムエアコンの場合》

異常情報		1/3
異常コード	P2	
発生元	室内機 0	1号機
発生日時	12/01 PM 12:34	
PL	-ZRP80HA	
	9XXXXXX	
異常リセットボタン		
▼ ページ ▲		リセット

F1	F2	F3	F4
----	----	----	----

メニュー	戻る	決定
------	----	----

点滅します



異常コード、異常発生元、冷媒アドレス、形名、製造番号、発生日時が表示されます。

※形名、製造番号はあらかじめ手入力されている場合にのみ表示されます。

① **F1** **F2** ボタンで次のページを表示します。

② 連絡先情報(販売店名、販売店の電話番号、サービス店名、サービス店の電話番号)が表示されます。

※あらかじめ手入力されている場合にのみ表示されます。

③ 携帯電話点検コード検索サービスサイトの **アクセス先**が表示されます。

異常情報		2/3
連絡先情報		
販売店名	TEL	
サービス店名	TEL	
異常リセットボタン		
▼ ページ ▲		リセット

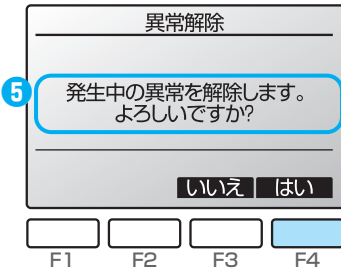
異常情報		3/3
三菱空調機簡易点検サイト		
異常リセットボタン		
▼ ページ ▲		リセット

STEP 2 「異常情報」をリセットします

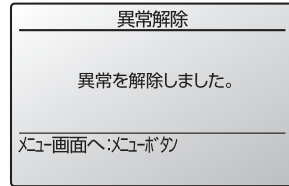


④ 発生中の異常を解除する場合は **F4** ボタンまたは **運転停止** ボタンを押します。

運転 / 停止操作禁止中は異常解除できません。



⑤ **F4** ボタン押すと異常をリセットします。

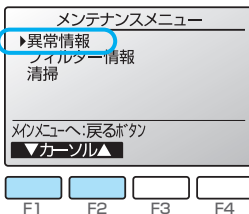


《画面移動方法》

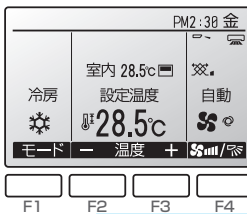
◆メインメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**
30秒経過するとメイン画面に戻ります。

異常情報確認

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



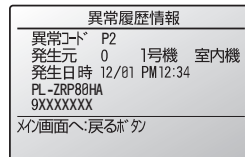
異常が発生していない時、「**メインメニュー**」→「**メンテナンス**」→「**異常情報**」を選択すると、異常情報画面の 2/3、3/3 ページの内容を確認することができます。
異常リセットはできません。

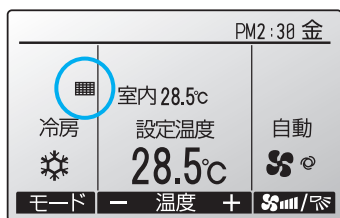


メイン画面で戻るボタンを5秒長押しすると、異常履歴情報画面を表示します。



5秒長押し



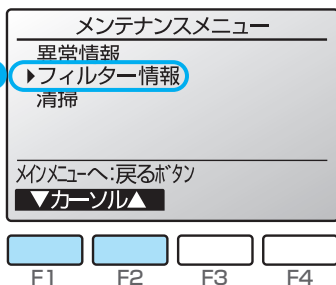


フィルターのお手入れ時期になると、**詳細メイン画面**に が表示されます。フィルターの洗浄・清掃・交換を行ってください。

自動清掃対応機種の場合は、ダストボックスのごみ捨てを実施してください。詳しくは室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。

STEP 1 「フィルター情報」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

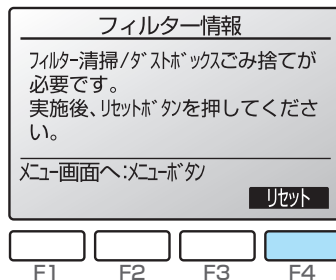


- 1 メインメニュー画面から「メンテナンス」→「フィルター情報」を選択し、**決定** ボタンを押します。

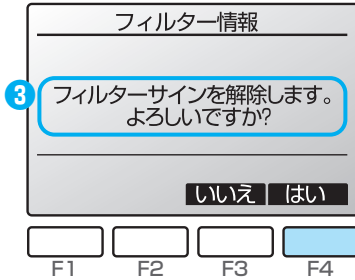


- 2 フィルター情報をリセットする場合は **F4** ボタンを押します。

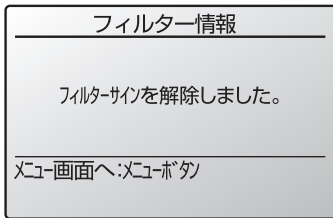
※フィルター清掃のしかた、ダストボックスごみ捨てのしかたについては室内ユニットの取扱説明書をご覧ください。



STEP 2 「フィルター情報」をリセットします



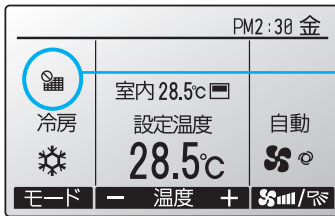
3 **F4** ボタンで [はい] を選択します。




▶ 設定確定画面が表示されます。


《画面移動方法》


- ◆メインメニュー画面に戻る・・・
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・



詳細メイン画面に  が表示される
ときは、集中管理中のためフィルター
サインを解除することはできません。

■ 2台以上の室内ユニットが接続されている場合、フィルターの種類によって清掃時期が異なる場合があります。

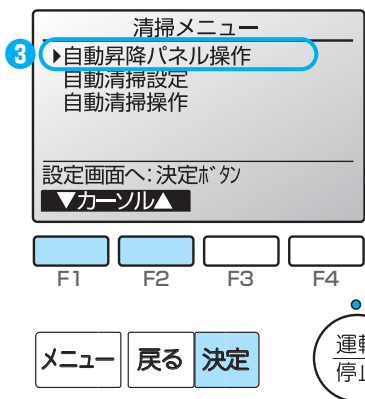
 表示は、代表機種(親機)の清掃時期に表示されますので、フィルターサインの解除を行うと全ての積算時間がリセットされます。

 表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を目安に表示しているものです。環境条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

フィルター清掃時期の積算時間は、機種により異なります。

- 自動昇降パネル(別売)の操作が、リモコンから簡単にできます。
- 詳細は自動昇降パネルの取扱説明書を参照してください。

STEP 1 「自動昇降パネル操作」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

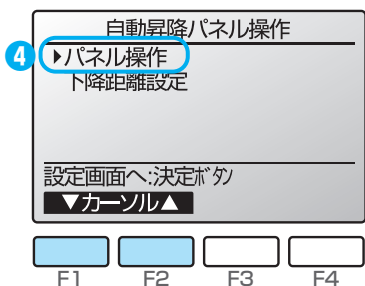


- 1 **運転停止** ボタンでエアコンを停止します。
 - 2 メインメニュー画面から「メンテナンス」→「清掃」を選択します。
 - 3 **F1** **F2** ボタンで「自動昇降パネル操作」を選択します。
- 決定** ボタンを押します。

《スリムエアコンの場合》

カンタン自動パネルを据付けている状態で「対象の空調機が本機能に対応していません」と画面に表示される場合は、「リモコン機能設定」にて「アドレス・号機全指定」を“する”に切り換えてください。(P.112 参照)

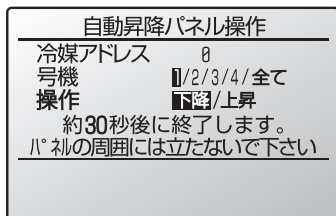
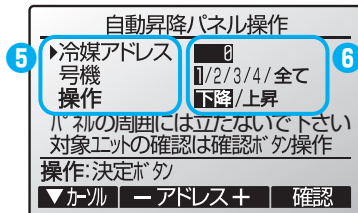
STEP 2 「パネル操作」を選択します ※本画面は表示されない場合があります。



- 4 **F1** **F2** ボタンで「パネル操作」を選択します。
- 決定** ボタンを押します。

STEP 3 冷媒アドレス・号機・操作を設定します

《スリムエアコンの場合》



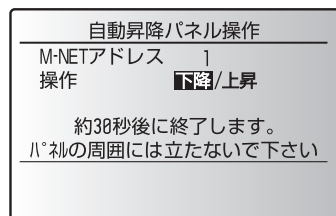
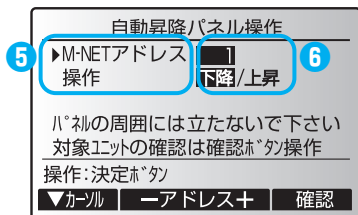
《スリムエアコンの場合》

5 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」「操作」を選択します。

6 **F2** **F3** ボタンで、設定する室内ユニットの冷媒アドレスと号機、操作方法を設定します。

- 「冷媒アドレス」の設定
- 「号機」の設定 [1]/[2]/[3]/[4]/[全て]
- 「操作」の設定 [上昇]/[下降]

《マルチエアコンの場合》



《マルチエアコンの場合》

5 **F1** ボタンで「M-NET アドレス」「操作」を選択します。

6 **F2** **F3** ボタンで、操作するユニットの「M-NET アドレス」と「操作」を設定します。

- 「M-NET アドレス」の設定
- 「操作」の設定 [上昇]/[下降]

7 **決定** ボタンを押します。

▶自動昇降を開始します。

▶対象の空調機が確認できましたら、

戻る ボタンを押して **STEP 2** の画面に戻ります。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は5の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ベーン下吹きの空調機が対象空調機になります。

《画面移動方法》

◆ひとつ前の画面に戻る・・・ **戻る**

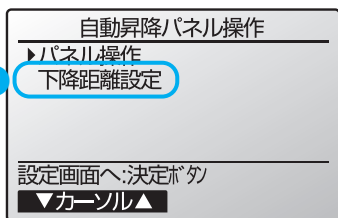
●途中で停止させることはできません。

※下降中に**戻る** ボタンを押すと止まる場合がありますが、すぐには止まりません。

■自動昇降パネル(別売)の下降距離を設定することができます。

機能に対応している自動昇降パネルのみ設定が可能です。

STEP 1 「自動昇降パネル操作」を選択します

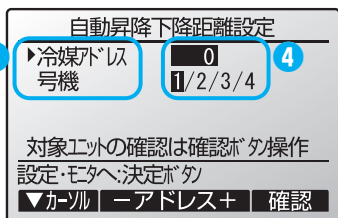


1 メインメニュー画面から「メンテナンス」→「清掃」を選択し、「自動昇降パネル操作」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「下降距離設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・号機を設定します



3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」を選択します。

4 **F2** **F3** ボタンで 設定したい室内ユニットの冷媒アドレスと号機を設定します。

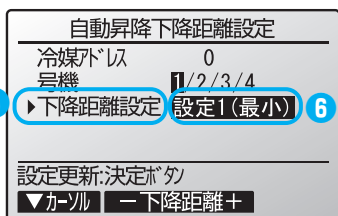
■「冷媒アドレス」の設定
■「号機」の設定 [1] / [2] / [3] / [4]

決定 ボタンを押します。

《対象ユニットの確認》

設定対象ユニットがわからない場合は③の設定後、**F4** ボタンを押して確認してください。ベーン下吹き式の空調機が対象空調機になります。

STEP 3 「下降距離」を設定します。



5 **F1** ボタンで「下降距離設定」を選択します。

6 **F2** **F3** ボタンで「下降距離」を設定します。

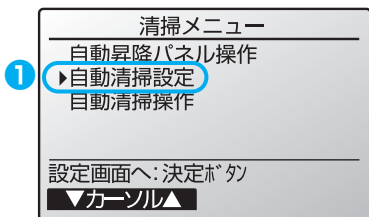
決定 ボタンを押します。

■自動清掃の開始・終了時刻を設定可能です。

自動清掃機能は自動清掃対応機種のみ有効です。

STEP 1 「自動清掃設定」を選択します

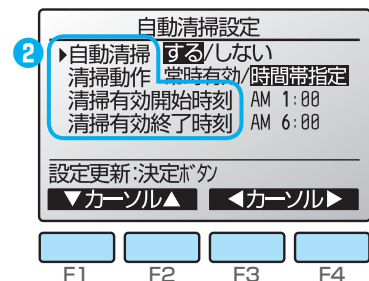
※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



1 メインメニュー画面から「メンテナンス」→「清掃」→「自動清掃設定」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 動作・時刻を設定します



2 [F1] [F2] ボタンで変更したい項目を選択します。

3 [F3] [F4] ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「自動清掃」の設定 ※工場出荷時は [する] [する] / [しない]

「しない」設定にした場合、自動でフィルター清掃を行いません。次ページを参考に定期的なフィルター清掃を行ってください。

■「清掃動作」の設定 ※工場出荷時は [常時有効] [常時有効] / [時間帯指定]

「常時有効」設定にした場合、フィルター清掃はエアコンの運転積算時間が 8 時間を経過した後のエアコン停止時に自動で行います。また、エアコンが停止せずに運転積算時間が 24 時間を経過した場合には、室外ユニットの圧縮機が停止した時に自動でフィルター清掃を行います。

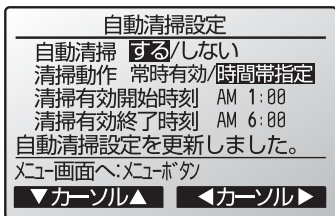
「時間帯指定」設定にした場合、ご希望の時間帯で室外ユニットの圧縮機が停止した時に自動でフィルター清掃を行います。

■「清掃有効開始時刻」の設定
1 時間単位で設定できます。 ※ 1

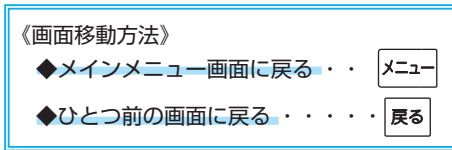
■「清掃有効終了時刻」の設定
1 時間単位で設定できます。 ※ 1

※ 1 清掃動作が [時間帯指定] のときに有効となります。

決定 ボタンを押します。



▶設定確定画面が表示されます。



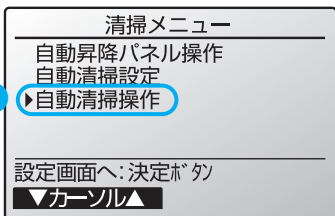
自動清掃操作 主 停

■自動清掃の強制運転を行います。

自動清掃機能は自動清掃対応機種のみ有効です。

STEP 1 「自動清掃操作」を選択します

※メインメニュー画面の操作は P.27 参照

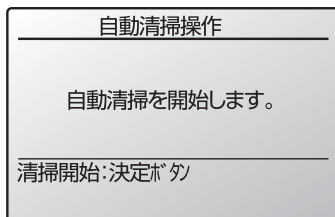


1 メインメニュー画面から「メンテナンス」→「清掃」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「自動清掃操作」を選択します。

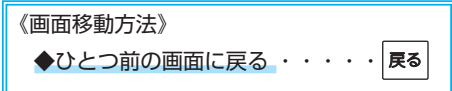
決定 ボタンを押します。

STEP 2 フィルターの清掃を開始します



3 **決定** ボタンを押すと、リモコンが接続されている自動清掃対応の全ての室内ユニットがフィルターの清掃を開始します。

▶終了画面が表示されたら完了です。





サービスメニュー画面での操作

主/従

STEP 1 「サービスメニュー」を選択します ※メインメニュー画面の操作は P.27 参照



①メインメニュー画面で「サービス」を選択します。

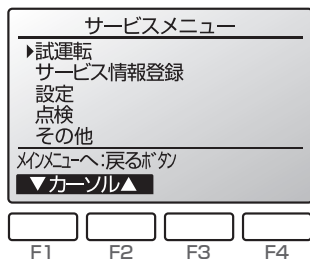
②パスワード入力画面が表示されます。

F1 F2 ボタンで桁を選択します。
F3 F4 ボタンで0～9の数字を設定します。

決定 ボタンを押します。

■ サービス用パスワードの初期値は [9999] です。管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。
パスワードは必要な方が分かるよう適切に保管してください。

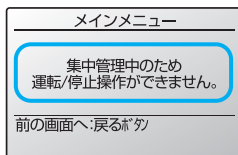
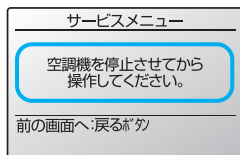
STEP 2 サービスメニューを表示します



③パスワードが一致するとサービスメニュー画面になります。

使用方法

サービス

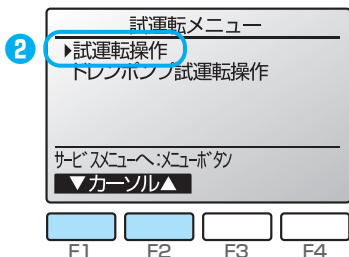


■ サービスメニューの項目によっては空調機を停止させる必要があります。
また、システムコントローラから集中管理中は操作できない場合があります。

試運転の詳細については室内ユニットの据付工事説明書の「試運転」項目を参照してください。

STEP 1 「試運転」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



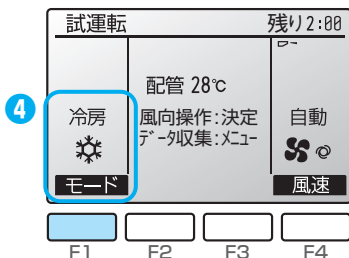
1 サービスメニュー画面で「試運転」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「試運転操作」を選択します。

3 **決定** ボタンを押します。

▶ 試運転が開始され、**試運転操作画面**が表示されます。

STEP 2 試運転操作を行います

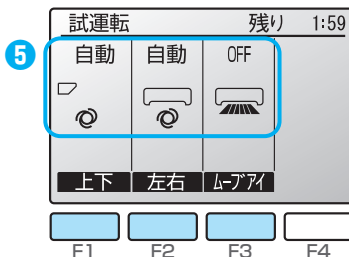


4 **F1** ボタンを押して運転を切り換えます。

- [冷房運転] 冷風の吹出しを確認します。
- [暖房運転] 温風の吹出しを確認します。

決定 ボタンを押し、**風向操作画面**に進みます。

STEP 3 吹出し温度・オートベーンの確認をします



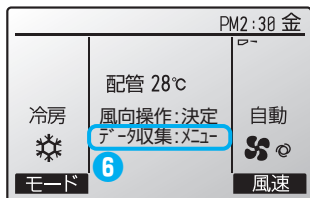
5 **F1** **F2** **F3** ボタンでオートベーンの確認をします。

※室外ユニットのファン運転を確認します。

▶ **戻る** ボタンで **STEP 2** の画面に戻ります。

STEP 4 試運転時の運転状態が確認できます

※室外ユニットとの組み合わせにより一部機種は対応していません。



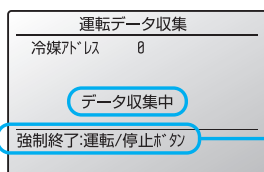
- 6 **メニュー** ボタンで運転データ収集の「冷媒アドレス」選択画面になります。



- 7 **F1** **F2** ボタンで「冷媒アドレス」を選択します。

■「冷媒アドレス」の設定 [0] ~ [15]

- 8 **決定** ボタンで運転データ収集を開始します。



「強制終了」

運転データ収集中に **運転停止** ボタンを押すと、データ収集を止めて「冷媒アドレス」選択画面に戻ります。

(「冷媒アドレス」選択画面で **戻る** ボタンを押すと STEP 2 の画面に戻ります。)

運転データ収集が終了すると、運転データが表示されます。

運転データ収集結果 1/4	
冷媒アドレス	0
圧縮機運転周波数	73 Hz
圧縮機運転電流	11 A
凝縮圧力	2.84 MPa
蒸発圧力	0.97 MPa
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲	更新

運転データ収集結果 2/4	
冷媒アドレス	0
室外吐出温度 (TH4)	82 ℃
室外熱交換温度 (TH6)	46 ℃
室外外気温度 (TH7)	35 ℃
圧縮機オイル温度 (TH33)	85 ℃
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲	更新

運転データ収集結果 3/4	
冷媒アドレス	0
サブクーラー(SC)	7 ℃
吐出ポート	36 ℃
室内吸込温度	28 ℃
室内熱交換温度	11 ℃
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲	更新

運転データ収集結果 4/4	
冷媒アドレス	0
圧縮機稼働時間	12000 時間
圧縮機運転回数	5000 回
室内フィルタ時間	300 時間
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲	更新

- F4** ボタンを押すと運転データを更新(運転データ収集を開始)します。

■ 圧縮機積算時間は 10 時間、圧縮機運転回数は 100 回単位(端数切り捨て)の表示です。

- ▶ **メニュー** または **戻る** ボタンで STEP 2 の画面に戻ります。

STEP 5 試運転を終了します

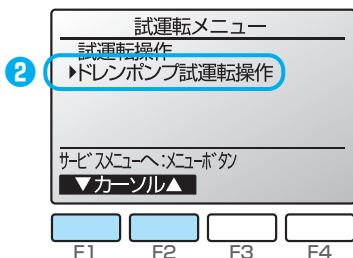
- 9 **運転停止** ボタンを押します。

▶ 試運転が終了すると STEP 1 の画面またはメイン画面に切り換わります。

※試運転は 2 時間経過すると自動的に停止します。

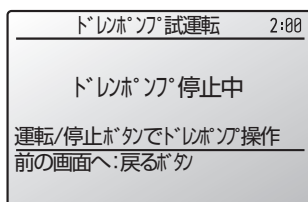
- 室内ユニットのファンを動かさずに、ドレンポンプだけを運転させることができます。室内・室外の電気工事が完了した後、実施してください。
- ※ 室内ユニットの据付説明書に従い、ドレン排水が確実に行われること、配管接続部から水漏れのないことを確認してください。

STEP 1 「ドレンポンプ試運転操作」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



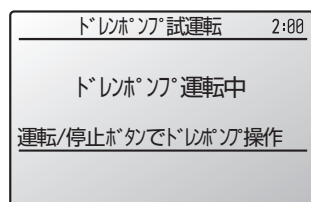
- 1 サービスメニュー画面で「試運転」を選択します。
- 2 F1 F2 ボタンで「ドレンポンプ試運転操作」を選択します。
- 3 決定 ボタンを押します。
▶ ドレンポンプ試運転操作画面が表示されます。

STEP 2 ドレンポンプ試運転を開始します



- 4 運転停止 ボタンを押します。
▶ ドレンポンプ試運転の準備を行い、試運転が開始されます。

STEP 3 ドレンポンプの運転状態を確認をします



- 5 ドレンポンプの運転状態を確認をします。

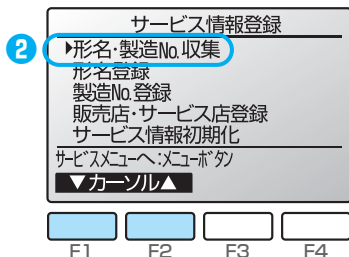
STEP 4 ドレンポンプ試運転を終了します

- 6 運転停止 ボタンを押します。
▶ ドレンポンプ試運転終了処理を行い、STEP 2 の画面に戻ります。

※ ドレンポンプ試運転は 2 時間で自動的に停止します。

■ リモコンへの形名・製造番号登録ならびに販売店名やサービス店名・それぞれの連絡先を登録することで、異常発生時、異常画面に表示することができます。

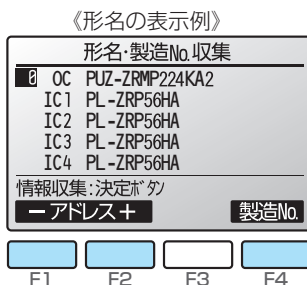
STEP 1 「形名・製造 No. 収集」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



1 サービスメニュー画面で「サービス情報登録」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「形名・製造 No. 収集」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 登録する冷媒アドレス・室外ユニット・室内ユニットを選択します



3 **F1** **F2** ボタンで確認する冷媒アドレスを選択します。

4 **F4** ボタンを押すと形名と製造No. の表示が切り換わります。

お知らせ

- ・電源投入直後は、形名・製造 No. の収集できません。約 10 分経過してから操作してください。
- ・機能選択を行った場合や、異常発生時は 10 分以上かかる場合があります。
- ・リモコンでの収集操作には約 1 分かかる場合があります。
- ・室内ユニットによっては、本機能を使用できない場合があります。詳細はカタログを参照してください。

形名・製造No.収集	
0C	収集未完了
IC1	しばらく経ってから
IC2	再度収集操作してください
IC3	
IC4	
前の画面へ:戻るボタ	

形名・製造 No. の自動登録

電源投入後の深夜にて、接続されている室内・室外ユニットの形名・製造番号をリモコンが自動で収集し登録します。

※本機能は時刻設定が必要です。AM2:01 に運転が停止状態で、リモコンに形名や製造番号が登録されていない場合に自動で収集を開始します。形名・製造番号収集中には、タイマー設定、エネルギー使用量の収集は行いません。

STEP 1 「形名登録」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

サービス情報登録

形名・製造No.収集

▶形名登録

製造No.登録

販売店・サービス店登録

サービス情報初期化

サービスメニューへ:メニューボタン

▼カーソル▲

F1 F2 F3 F4

1 サービスメニュー画面で「サービス情報登録」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「形名登録」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 登録する冷媒アドレス・室外ユニット・室内ユニットを選択します

《スリムエアコンの場合》

形名情報

0 OC

IC1

IC2

IC3

IC4

号機選択へ:決定ボタン

←アドレス+ コピー 貼付け

3 **F1** **F2** ボタンで確認する冷媒アドレスを選択します。

《スリムエアコンの場合》

「冷媒アドレス設定」 [0] ~ [15]

《マルチエアコンの場合》

「M-NET アドレス設定」 [1] ~ [255]

※接続されているアドレスのみ選択できます。

《マルチエアコンの場合》

形名情報

アドレス 01

登録内容変更:決定ボタン

←アドレス+ コピー 貼付け

決定 ボタンを押します。

コピー を押すと表示されます。

登録した形名情報を冷媒アドレス / M-NET アドレス単位でコピー・貼り付けることができます。

・ **F3** ボタン: 選択しているアドレスの形名情報をコピーします。

・ **F4** ボタン: コピーした形名情報を、選択しているアドレスに上書きします。

形名情報

0 OC PUZ-ZRMP80HA12

IC1 ▶ PL-ZRP80HA

IC2

IC3

IC4

登録内容変更:決定ボタン

▼カーソル▲

4 **F1** **F2** ボタンで登録するユニットを選択します。

《スリムエアコンの場合》

■「登録するユニット」の設定 [OC] / [IC1]~[IC4]

- ・ OC: 室外ユニット
- ・ IC1: 室内ユニット 1 号機
- ・ IC2: 室内ユニット 2 号機
- ・ IC3: 室内ユニット 3 号機
- ・ IC4: 室内ユニット 4 号機

※ IC2 ~ IC4 は接続されている空調機タイプ(シングル・ツイン・トリプル・フォー)により表示されます。

STEP 3 形名を登録します

《スリムエアコンの場合》

形名登録		
0	OC	PUZ-ZRMP80HA12
	IC1	PL-ZRP80(A)
	IC2	
	IC3	
	IC4	
設定更新:決定ボタン		
◀カーソル▶		▼文字▲

F1 F2 F3 F4

入力カーソル
(反転している文字が
選択されています)

- 5 **F1** **F2** ボタンで入力カーソルが左右に移動、
F3 **F4** ボタンで文字を選択します。

■「入力文字」

A,B,C,D・・・Z,0,1,2,・・・9,-,スペース
から選択できます。

※形名は最大で半角 18 文字まで入力できます。

入力後、**決定** ボタンを押します。

《マルチエアコンの場合》

形名登録	
アドレス1	PLFY-P71HMG
設定更新:決定ボタン	
◀カーソル▶	▼文字▲

- ▶ **STEP 2**、**3** の操作を繰り返し、選択した冷媒アドレス /M-NET アドレスの室外ユニット・室内ユニット形名を登録します。

《冷媒アドレス /M-NET アドレスを変更する場合》

STEP 3 で決定後、**戻る** ボタンを押すと、**STEP 2** の画面に移動します。

冷媒アドレス /M-NET アドレスの変更を行い、同様の手順で形名登録を行ってください。

STEP 4 製造番号を登録します

《スリムエアコンの場合》

製造No.情報	
0	OC
	IC1
	IC2
	IC3
	IC4
号機選択へ:決定ボタン	
- アドレス +	コピー 貼付け

- 6 サービス情報登録画面で「製造 No. 登録」を選択します。

STEP 2、**3** の要領で製造番号を登録します。

※製造番号は最大で半角 15 文字まで入力
できます。

《マルチエアコンの場合》

製造No.情報	
アドレス1	
登録内容変更:決定ボタン	
- アドレス +	コピー 貼付け

STEP 5 販売店名・サービス店名を登録します

販売店・サービス店情報

8 ▶販売店 アイワイカクコ
TEL NO 012-3456-7890
サービス店 サクセスチャット
TEL NO 012-3456-7890

登録内容変更:決定ボタン
▼カーソル▲

サービス店名登録

0123456789-/() ェァヴヲマハケタカア
ABCDEFGHIJKLMNOPYUIフリユミヒナキ
QRSTUVWXYZ ヨツルヨムフツスク
DEL ←→ツ.レ'メハネセヒエ
終了 オ.ロ°モホトソコ

販売店名: アイワイ123456

▼カーソル▲ ◀カーソル▶

選択カーソル 入力カーソル

7 サービス情報登録画面で「販売店・サービス店名情報」を選択します。

8 [F1] [F2] ボタンで登録する項目を選択します。

9 決定 ボタンを押し、「販売店・サービス店名登録」に進みます。

※店名は最大で半角 10 文字まで入力できます。

《文字入力の方法》

- 1 [F1] ~ [F4] ボタンで文字を選択します。
- 2 決定 ボタンで文字を 1 文字ずつ入力カーソル部に入力します。
- 3 「終了」を選択し、決定 ボタンを押します。

《入力カーソル部の文字を変更・消去する場合》

「←」「→」を選択し、決定 ボタンを押すことで、入力カーソル部の文字が対象となり、消去・変更ができます。入力文字を消去したい場合は、文字にカーソルを合わせ「DEL」を選択し、決定 ボタンを押します。

STEP 6 販売店 TEL No・サービス店 TEL No を登録します

販売店・サービス店情報

販売店 アイワイカクコ
TEL NO 012-3456-7890
サービス店 サクセスチャット
TEL NO 012-3456-7890

終了:決定ボタン

◀カーソル▶ ▼文字▲

F1 F2 F3 F4

入力カーソル
(反転している文字が
選択されています)

10 サービス情報登録画面で「販売店・サービス店情報」を選択します。

11 [F1] [F2] ボタンで登録する項目を選択し、決定 ボタンを押します。

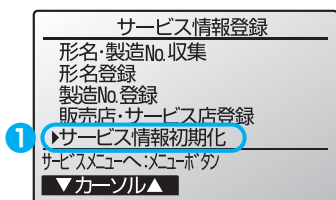
12 [F1] [F2] ボタンで入力カーソルが左右に移動、
[F3] [F4] ボタンで文字を選択します。

入力後、決定 ボタンを押します。

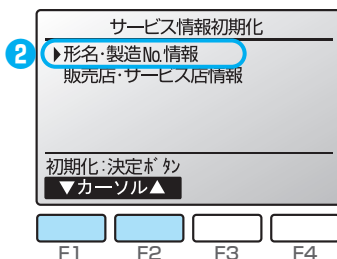
※ TEL No は最大で半角 13 文字まで入力できます。

《画面移動方法》

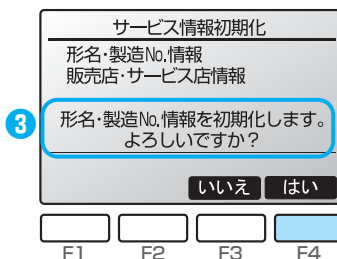
- ◆メインメニュー画面に戻る・メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る



1 サービス情報登録画面で「サービス情報初期化」を選択します。



2 F1 F2 ボタンで初期化する項目を選択し、決定 ボタンを押します。



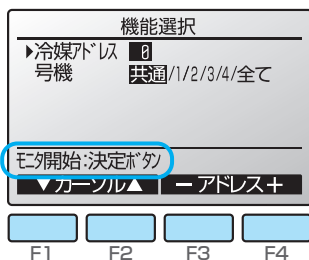
3 F4 ボタンで初期化を実行します。完了画面が表示されます。

■リモコンから必要に応じ各室内ユニットの機能を設定します。

《スリムエアコンの場合》

STEP 1 「機能選択」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



1 サービスメニュー画面から「設定」→「機能選択」を選択します。

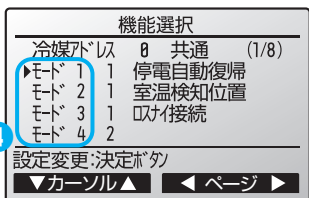
2 F1 ~ F4 ボタンで接続されている室内ユニットの冷媒アドレス・号機を設定します。

決定 ボタンを押します。

《室内ユニットの号機確認》

決定 ボタンを押すと、対象の室内ユニットが送風運転します。なお、号機が共通、全ての場合は、選択した冷媒アドレスの全室内ユニットが送風運転します。

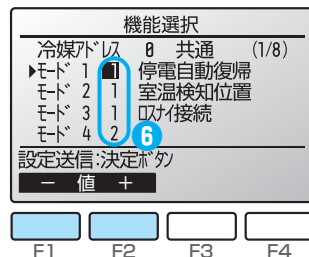
STEP 2 登録する冷媒アドレス・室外ユニット・室内ユニットを選択します



3 室内ユニットからのデータ収集が完了すると、現在の設定番号が反転して表示されます。

※ 反転表示が無いモードは機能が無いことを表しています。
号機で指定した共通・号機によりデータ収集結果画面が異なります。

STEP 3 ご希望の設定に変更します

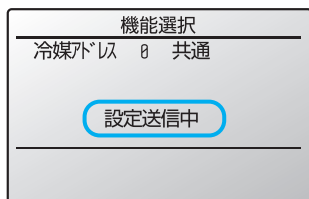


4 F1 F2 ボタンでモード番号を選択します。

5 決定 ボタンを押します。

6 F1 F2 ボタンで設定番号を変更します。

STEP 4 設定を確定 / 送信します



7 決定 ボタンを押します。

▶設定が完了すると STEP 3 の画面に戻ります。

《画面移動方法》

- ◆サービスメニュー画面に戻る ・
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・

STEP 1 「機能選択」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

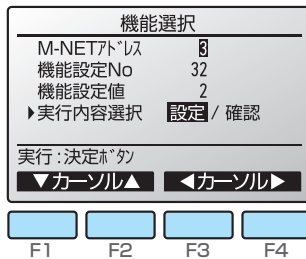


① サービスメニュー画面から「設定」→「機能選択」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「M-NET アドレス」「機能設定 No.」「機能設定値」を選択します。

③ **F3** **F4** ボタンで「M-NET アドレス」「機能設定 No.」「機能設定値」を希望の設定に切り換えます。

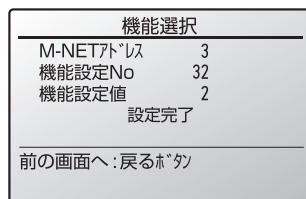
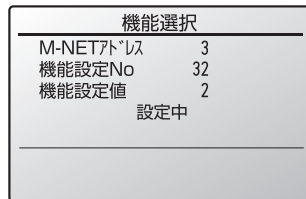
STEP 2 設定を確定 / 送信します



④ **F1** ~ **F4** ボタンで「実行内容選択」で「設定」を選択します。

⑤ **決定** ボタンを押します。

現在の設定値を確認する場合は、確認したい室内ユニットの「M-NET アドレス」、「機能設定 No.」を設定し、「実行内容選択」で「確認」を選択し、**決定** ボタンを押します。
確認中画面が表示され、確認が完了すると機能設定値が表示されます。



▶ 設定が完了すると「設定完了」の画面を表示します。

《画面移動方法》

- ◆ サービスメニュー画面に戻る ・ **メニュー**
- ◆ ひとつ前の画面に戻る **戻る**

- スリムエアコンで変更が必要な場合のみ設定してください。
- マルチエアコンの場合は、室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 下表は代表的なモード番号の内容です。室内ユニットの出荷設定内容・モード番号・設定番号についての詳細はユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全設定内容を別紙に記録するなど、設定状態を管理してください。

【機能選択内容】

モード No.	モード	設定内容	設定番号	工場出荷時	
01	停電自動復帰	無し	1	●	号機「共通」を選択します。全室内ユニットに対して設定を行う項目です。
		有り(電源回復後、約4分間の待機が必要) ※1	2		
02	室温検知位置	同時運転室内ユニット平均	1	●	
		リモコン接続室内ユニット固定	2		
		リモコン内蔵センサー	3		
03	ロスナイ接続	接続無し	1	●	
		接続有り(室内ユニット外気取入れ無し)	2		
		接続有り(室内ユニット外気取入れ有り)	3		
15	凍結防止温度	2℃ (通常)	1	●	
		3℃	2		
16	加湿器制御切換	定時: 暖房運転・圧縮機 ON(準備中・霜取中除く)に連動	1		
		常時: 暖房運転・室内送風機 ONに連動	2	●	
17	霜取制御切換	標準	1	●	
		北陸仕様	2		
18	暖房準備中表示タイミング	毎回のサーモ ON 時(従来と同じ)	1	●	
		運転開始した初回のサーモ ON 時	2		
		表示なし	3		
20	スマートデフロスト(同時霜取り回避)	有効	1		
		無効	2	※2	
22	エアコン停止中の消費電力	加算無し	1		
		加算有り(待機電力を加算)	2	●	
31	ムーブアイ mirA.I. 先読み運転	無効	1		
		有効	2	●※3	
07 } 28	詳細次ページ参照				号機「1～4、全て」を選択して設定します。各室内ユニットに対して設定を行う項目です。 ●「1～4」号機を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニットごとに設定します。 ●「全て」を選択した場合は、同時ツイン・同時トリプル・同時フォーの各室内ユニット全て同一に設定します。

※1 集中管理コントローラから手元リモコンの操作禁止(発停操作)を行っている場合、停電自動復帰が動作しません。

※2 室外ユニットによって異なります。室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。

※3 対応機種のみ機能有効になり、無効に設定すると学習済データは初期化されます。変更後は再起動してください。

機能選択内容

(設定方法は、P.100 参照)

機能選択を行わない場合は下記のような設定となります。

各種種の初期設定(●印は初期設定、-はその機能が無いことを示す。)

※室内または室外の何れか1台のみの基板交換時は、機能選択バックアップ機能により交換前の設定内容を記憶している場合がありますので、下記の初期設定内容と異なることがあります。

モード	設定内容		モード番号	設定番号	初期設定状態(工場出荷時) - : 設定不可の項目					
					4方向カセット			2方向カセット	1方向カセット	
					PL-ZRP-HA (HRP80)	PL-ERP-HA	PL-RP-GA (コバ/カセット)	PL-RP-LA	PM-(H)RP-FA	
フィルターサイン表示	ファン運転積算 100 時間		07	1						
	ファン運転積算 2500 時間			2	●	●	●	●	●	
	表示無し			3						
フィルター自動清掃ユニット接続時 ダストボックス満杯表示	清掃回数 300 回またはファン運転積算時間 3000 時間		07	1			-	-	-	
	清掃回数 1000 回またはファン運転積算時間 10000 時間			2	●	●	-	-	-	
	清掃回数 1500 回またはファン運転積算時間 15000 時間			3			-	-	-	
風量 ※1	静音(低天井)		08	1						
	標準			2	●	●	●		●	
	高天井			3				●		
吹出し口数	PL-HA形	4方向	PM-FA形 ※3	09	1	●	●	●	-	●
	PL-EA形	3方向 ※2			2				-	
	PL-GA形	2方向 ※2			3			-	-	
露付制御	PK-LA形	制御有り(風速条件有)	09	1	-	-	-	-	-	
		制御無し		2	-	-	-	-	-	
		制御有り(風速条件無し)		3	-	-	-	-	-	
オプション組み込み ※1 (高性能フィルター等)	無し		10	1	●	●	●	●	-	
	有り			2					-	
上下ベーン ※4	バツ無し	PL-HA形	第3設定(やや下吹角度)	11	1					
	バツ有り(第1設定)	PL-EA形	第1設定(標準角度)		2	●	●	●	●	●
	バツ有り(第2設定)	PL-GA形	第2設定(やや上吹角度)		3				-	
ムーブアイ 取付位置	取付位置① ※5		12	1				-	-	
	取付位置② ※5			2				-	-	
	標準取付位置 ※5			3	●	●	●	-	-	
ムーブアイ 取付位置2	モード番号 12 による設定		13	1	-	-	●	-	-	
	取付位置④ ※5			2	-	-	●	-	-	
加湿器組み込み	無し		13	1	●	●	-	●	-	
	有り			2			-			
暖房・冷風防止 ベーン設定	低め		14	1						
	標準			2	●	●	●	●	●	
	高め			3						
スイング機能	スイング無し		23	1						
	スイング有り			2	●	●	●	●	●	
暖房時設定温度 4℃アップ ※6	有効		24	1	●	●	●	●	●	
	無効			2						
	モード番号 49 による補正			3						
暖房サーモ OFF 時 風量	微風		25	1	●	●	●	●	●	
	停止 ※7			2						
	設定値			3						

※1 PD-RP-GA形、PE-RP-DA形 / EA形の場合は機外静圧切換となります。PL-RP-LA形は設定内容が異なります。

※2 詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。

※3 PL-ZRP-HA形、PL-ERP-HA形、PL-RP-GA形の場合、ドラフトセーブが設定不可となります。

※4 PM-RP-FA形で別売前吹き出しグリルを使用時に設定してください。

※5 PD-RP-GA形で別売吹き出口ユニットオートベーン付きを使用時に設定してください。

※6 (人感)ムーブアイ(パネル)同梱の据付工事説明書を参照してください。

※7 壁掛けのみ補正温度「2℃」となります。

※8 熟ごもりにより、サーモ判定のスズが予想されますので、本設定にする場合は室温検知位置を「リモコン内蔵センサー」へ変更、

または別売「温度センサー」を使用して、室温検知を適切な場所へ変更することを推奨します。

※9 PD-RP-GA形で別売吹き出口ユニットオートベーン付きでは、本設定は使用できません。

※10 PL-RP-LA形で上下ベーン設定を標準より上吹き(水平0°)として冷房・ドライ運転を長時間続ける場合、天井内の環境によっては天井ボード(裏)が結露する可能性がありますので、天井ボードに断熱材を追加する等の対策をご検討ください。

初期設定状態(工場出荷時) - : 設定不可の項目													設定番号	モード番号	モード
天井ビルトイン	天埋			天吊				壁掛		床置					
PD-RP-GA	PE-RP-DA	PE-RP-EA	PC-RP-KA(L)	PC-RP-HA (厨房用)	PC-RP-BA	PC-RP-CA	PK-RP-LA	PK-RP-KA	PS-RP-KA	PS-RP-GA	PF-RP-EA				
				●			●	●				1	07	フィルターサイン表示	
●			●						●	●		2			
	●	●			●	●					●	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	07	フィルター自動清掃 ユニット接続時 ダストボックス満杯表示	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
●	●		●	●	-	-	-					1	08	風量 ※1	
					-	-	-					2			
		●	●		-	-	-	●	●	●	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	09	吹出し口数	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	●					1	09	露付制御	
-	-	-	-	-	-	-						2			
-	-	-	-	-	-	-						3			
●	●	●	●		-	-	-	-	-	-	●	1	10	オプション組込み ※1 (高性能フィルター等)	
					-	-	-	-	-	-		2			
●	-	-	-	-	●		-	-	-	-	-	1	11	上下ベーン ※4	
	-	-	●		-	●		-	-	-	-	2			
	-	-			-			-	-	-	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	ムーブアイ 取付位置	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	ムーブアイ 取付位置2	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1			
												1	14	加湿器組込み	
												2			
●	-	-	●		-	●	●	●	●	-	-	1			
	-	-			-					-	-	2	14	暖房・冷風防止 ベーン設定	
	-	-			-					-	-	3			
-	-	-			-					-	-	1			
-	-	-	●		-		●	●		-	-	1	23	スイング機能	
-	-	-			-					-	-	2			
●	●	●	●	●	●	●	●	●				1			
										●	●	●	2	24	暖房時設定温度 4℃アップ ※6
											-		3		
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1		
													2	25	暖房サーモ OFF 時 風量
													1		
													3		

機能選択内容 (つづき)

モード	設定内容	モード番号	設定番号	初期設定状態(工場出荷時) - 設定不可の項目				
				4方向カセット			2方向カセット	1方向カセット
				PL-ZRP・HA (HRP80)	PL-ERP・HA	PL-RP・GA (コンパクトカセット)	PL-RP・LA	PM-(H)RP・FA
ムーブアイ 天井高さ	低天井	26	1					
	標準		2	●	●	●	●	●
	高天井		3			—		
冷房サーモ OFF 時 風量	設定値	27	1			●	●	●
	停止		2					
	微風		3	●	●			
配管温度異常 (PB) 検知	有効	28	1	●	●	●	●	●
	無効		2					
暖房時設定温度 補正 (モード番号 24 を 3 に設定した場合 のみ有効)	修正なし	49	1					
	暖房設定温度 0.5℃アップ		2					
	暖房設定温度 1℃アップ		3					
	暖房設定温度 1.5℃アップ		4					
	暖房設定温度 2℃アップ		5					
	暖房設定温度 2.5℃アップ		6					
	暖房設定温度 3℃アップ		7					
	暖房設定温度 3.5℃アップ		8					
	暖房設定温度 4℃アップ		9					
	暖房設定温度 4.5℃アップ		10					
	暖房設定温度 5℃アップ		11					
	暖房設定温度 5.5℃アップ		12					
	暖房設定温度 6℃アップ		13	●	●	●	●	●
	暖房設定温度 6℃アップ		14					
	暖房設定温度 6℃アップ		15					
冷房サーモ ON 時 ファン停止時間	無効	50	1					
	30 秒		2	●	●	●	●	●
	60 秒		3					
	100 秒		4					
外部信号入力・ ダクト用換気扇連携 ※8	外部信号入力	51	1	●	●	●	●	●
	ダクト用換気扇連携①		2					
	ダクト用換気扇連携②		3					

- ※1 PD-RP・GA 形、PE-RP・DA 形 / EA 形の場合は機外静圧切換となります。PL-RP・LA 形は設定内容が異なります。詳細は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- ※2 PL-ZRP・HA 形、PL-ERP・HA 形、PL-RP・GA 形の場合、ドラフトセーブが設定不可となります。
- ※3 PM-RP・FA 形で別売前吹き出しグリルを使用時に設定してください。
- ※4 PD-RP・GA 形で別売吹出口ユニットオートベーン付きを使用時に設定してください。
- ※5 (人感)ムーブアイ(ナール)に同梱の据付工事説明書を参照してください。
- ※6 壁掛形のみ補正温度「2℃」となります。
- ※7 熱こもりにより、サーモ判定のズレが予想されますので、本設定にする場合は室温検知位置を「リモコン内蔵センサー」へ変更、または別売「温度センサー」を使用して、室温検知を適切な場所へ変更することを推奨します。
- ※8 PD-RP・GA 形で別売吹出口ユニットオートベーン付きでは、本設定は使用できません。
- ※9 PL-RP・LA 形で上下ベーン設定を標準より上吹き(水平0°)として冷房・ドライ運転を長時間続ける場合、天井内の環境によって天井ボード(裏)が結露する可能性がありますので、天井ボードに断熱材を追加する等の対策をご検討ください。

◆ユニット機能選択の補足資料

1) 上下ベーン設定切換(モード 11) 設定により、下記の内容で上下風向の角度が調整できます。

設定内容	設定番号	4方向カセット	1方向カセット	天吊		2方向カセット	天井ビルトイン
		PL-HA 形 PL-GA 形(コンパクトカセット)	PM-FA 形	PC-KA 形	PC-CA 形	PL-LA 形	PD-GA 形 (吹出口ユニット・ オートベーン付き)
ベーン無し またはベーン 第3設定	1	標準吹きよりベーン 角度下向き設定 (スマッシング防止)	ベーン機能なし			標準吹きよりベーン 角度上向き設定	ベーン機能なし
ベーン 第1設定	2	ベーン角度 標準吹き設定					取付け形態 下吹き用設定
ベーン 第2設定	3	標準吹きよりベーン 角度上向き設定 ※ (ドラフト感防止)	標準吹きより ベーン角度 下向き設定 (スマッシング防止)	標準吹きより ベーン角度 上向き設定 ※ (ドラフト感防止)	(標準吹き と同じ)	—	取付け形態 横吹き用設定

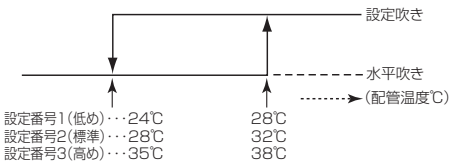
※ただし、天井が汚れやすくなりますので、ご注意ください。
露付き・露たれの原因になりますので設定温度 19℃以上でご使用ください。

初期設定状態(工場出荷時) - : 設定不可の項目														設定番号	モード番号	モード
天井 ビルトイン	天埋			天吊				壁掛		床置						
PD- RP-GA	PE- RP-DA	PE- RP-EA	PC- RP-KA(L)	PC- RP-HA (厨房用)	PC- RP-BA	PC- RP-CA	PK- RP-LA	PK- RP-KA	PS- RP-KA	PS- RP-GA	PF- RP-EA					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	ムーブアイ 天井高さ	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	27	冷房サーモ OFF 時 風量	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	28	配管温度異常 (PB) 検知	
													2			
													1			
													2	49	暖房時設定温度 補正 (モード番号 24 を 3 に設定した場合 のみ有効)	
													3			
													4			
													5			
													6			
													7			
													8			
													9			
													10			
													11			
													12			
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	13			
													14			
													15			
●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	-	-	1			50
		-									-	-	2			
		-									-	-	3			
		●									-	●	4			
●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	1	51	外部信号入力・ ダクト用換気扇連携 ※B	
											-	-	2			
											-	-	3			

2) 暖房・冷風防止設定(モード 14)

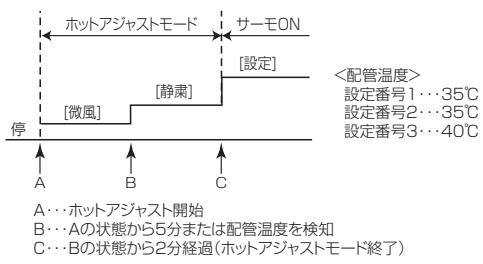
① ベンディファレンシャル

暖房サーモ ON の通常運転中に、配管(二相管)温度が低めになると、ドラフト感防止のため上下ベーンを水平吹きにしますが、本設定ではこの「水平吹き」⇔「設定吹き」に切り換える配管温度条件が微調整できます。



② ホットアジャスト風量

ホットアジャスト時、ファン速「微風」→「静粛」へ切り換える配管温度条件を調整できます。



ロスナイ設定

主/従 サービス用 P 停 マルチのみ

■マルチエアコンでロスナイとの連動運転を行う場合のみ設定します。スリムエアコンでは本設定は必要ありません。リモコンが接続されている室内ユニットに対し設定(ロスナイ登録・登録した内容の検索・登録の抹消)を行うことができます。

- システムコントローラが接続されている場合は、システムコントローラより設定してください。
- ロスナイと連動設定させる場合、必ずグループ内全ての室内ユニットのアドレスとロスナイのアドレスを連動設定してください。

STEP 1 「ロスナイ設定」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

ロスナイ設定
室内機アドレス 0
ロスナイアドレス 0
検索中

1 サービスメニュー画面で「ロスナイ設定」を選択します。

- ▶自動的に現在リモコンが接続している室内ユニットに登録されているロスナイのアドレス検索をおこないます。

STEP 2 現在登録されているロスナイのアドレスを表示します

ロスナイ設定
▶室内機アドレス 5
ロスナイアドレス 30
実行内容選択 設定/検索/抹消
実行:決定ボタン
▼カーソル▲ ーアドレス+

2 検索が完了すると、現在リモコン接続されている室内ユニットの最小アドレスと登録されているロスナイのアドレスを表示します。

- ※ ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。
- ※ ここで設定する必要がなければ、戻る ボタンを押して、サービスメニューに戻ります。

STEP 3 ロスナイを登録・検索・登録解除します

ロスナイ設定
室内機アドレス 5
ロスナイアドレス 30
設定中

F1 F2 F3 F4

ロスナイ設定
室内機アドレス 5
ロスナイアドレス 30
設定完了
前の画面へ:戻るボタン

《ロスナイを登録する場合》

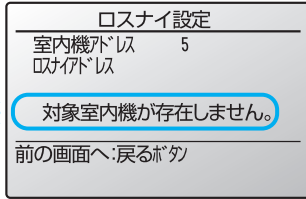
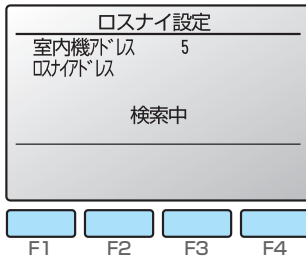
STEP 2 の画面で

3 F1 F2 ボタンで「室内機アドレス」「ロスナイアドレス」を選択します。

4 F3 F4 ボタンで「室内機アドレス」と「ロスナイアドレス」を設定します。

5 実行内容選択で「設定」を選択し決定 ボタンを押します。

- ▶「設定中」が表示され、正常に設定完了すると設定完了画面が表示されます。



※

《ロスナイアドレスを検索する場合》

STEP 2 の画面で

③ **F3** **F4** ボタンでリモコンが接続されている室内ユニットのアドレスを設定します。

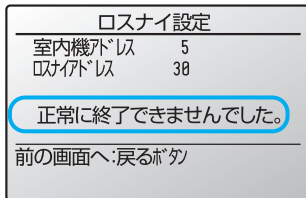
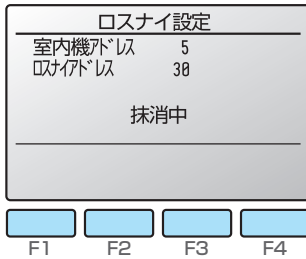


④ 実行内容選択で「検索」を選択し **決定** ボタンを押します。

▶ 「検索中」が表示され、正常に設定を受信すると室内ユニットアドレスとロスナイアドレスを表示します。

※ ロスナイが登録されていない場合は、ロスナイアドレスには「無」が表示されます。

※ 指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。



※

《ロスナイの登録を解除する場合》

STEP 2 の画面で

③ **F1** **F2** ボタンで「室内機アドレス」「ロスナイアドレス」を選択します。



④ **F3** **F4** ボタンでアドレスを設定します。

⑤ 実行内容選択で「抹消」を選択し **決定** ボタンを押します。

▶ 「抹消中」が表示され、正常に解除が完了すると検索結果画面に戻ります。

※ 指定した室内ユニットのアドレスが存在しない場合は、「対象室内機が存在しません」を表示します。

※ 解除が正常に行われなかった場合は、「正常に終了できませんでした」を表示します。

《画面移動方法》

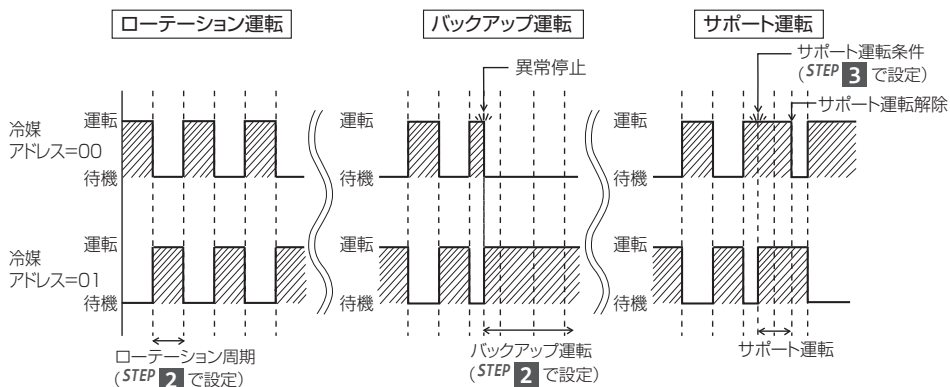
◆ サービスメニュー画面に戻る ・ **メニュー**

◆ ひとつ前の画面に戻る ・ ・ ・ ・ ・ **戻る**

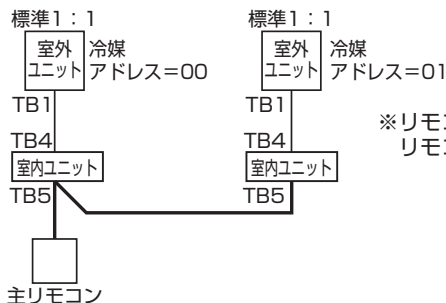
ローテーション設定

主/従 P 停 スリムのみ

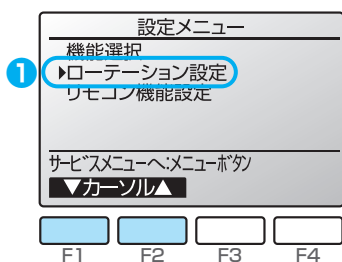
- 2 冷媒システムの 1:1 システムに限り、ローテーション運転やバックアップ運転の設定が可能です。
- ローテーション運転は、各システムを交互運転させ、運転時間の均一化を図ることができます。
- バックアップ運転は、1 冷媒システムが異常停止した場合でも待機中の冷媒システムが起動し、空調を継続することができます。
- サポート運転 (パワフルツイン冷房) は、1 冷媒システムでは能力が不足する場合に、自動的に待機中のシステムが起動し、補助運転を行います。



ローテーション設定を行う場合

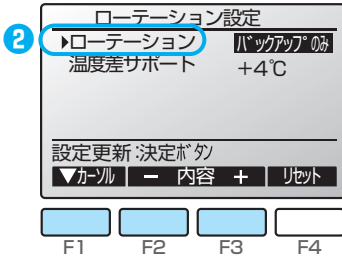


STEP 1 リモコンで「ローテーション設定」を選択します



- ① サービスメニュー画面から「設定」→「ローテーション設定」を選択し、決定 ボタンを押します。

STEP 2 ローテーション運転を設定します

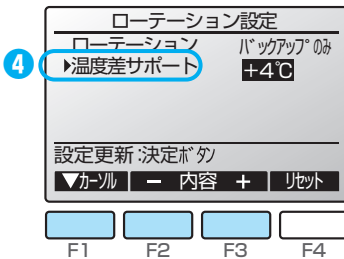


- 2 **F1** ボタンで「ローテーション」を選択します。
- 3 **F2**、**F3** でローテーション周期またはバックアップを選択します。

■「ローテーション」の設定
無し、1日、3日、5日、7日、14日、28日、バックアップのみ

- ※ 1日～28日を選択した場合は、バックアップ機能も有効となります。
- ※ 「バックアップのみ」を選択した場合は、冷媒アドレス=00の系統がメインとして運転し、冷媒アドレス=01の系統がバックアップとして待機状態となり、ローテーション運転されません。

STEP 3 サポート運転を設定します



- 4 **F1** ボタンで「温度差サポート」を選択します。
- 5 **F2**、**F3** ボタンでサポート運転が動作する「室内温度と設定温度の差」を選択します。

■「温度差サポート」の設定
無し、+4°C、+6°C、+8°C

- ※ サポート運転は冷房設定時のみ有効です。(暖房、ドライ、自動設定時は動作しません。)
- ※ サポート運転はローテーション設定で「無し」以外に設定した場合に有効になります。

STEP 4 設定を更新します

- 6 **決定** ボタンを押し、設定を更新します。

リセット方法

STEP 2、STEP 3の画面で

F4 ボタンを押すと、ローテーション運転時間がリセットされ、冷媒アドレス=00の系統からの運転となります。

※ 冷媒アドレス=01の系統がバックアップ運転中の場合は、冷媒アドレス=00が運転に戻ります。

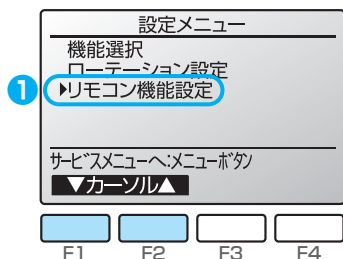
リモコン機能設定



■以下の時、本設定を行ってください。

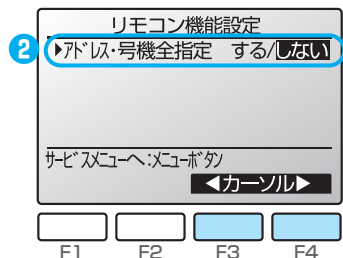
- ・冷媒アドレス・号機を指定する画面で、実際に接続されている室内ユニットのアドレス・号機が表示されないとき。

STEP 1 「リモコン機能設定」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



① サービスメニュー画面から「設定」→「リモコン機能設定」を選択します。

STEP 2 項目を設定します



② **F3** **F4** ボタンでご希望の設定に切り換えます。

■「アドレス・号機全指定」の設定

[する] : 実際に接続されているユニットのアドレス・号機が表示されない場合に設定することで、全アドレス・全号機への設定操作が行えます。

[しない] : 実際に接続されているユニットのアドレス・号機のみに対し設定操作が行えます。

※工場出荷時は [しない]

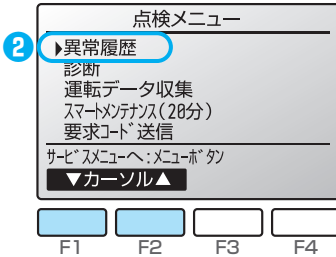
《画面移動方法》

◆ サービスメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**

STEP 1 「異常履歴」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

《スリムエアコンの場合》

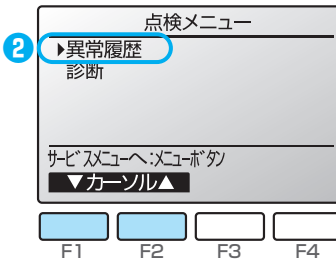


① サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

② F1 F2 ボタンで「異常履歴」を選択します。

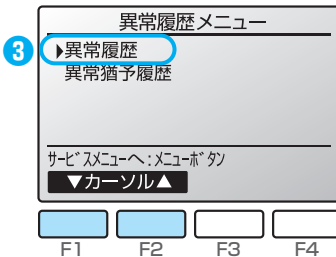
決定 ボタンを押します。

《マルチエアコンの場合》



マルチ
決定 ボタンを押すと STEP 3 の画面に移動します。

STEP 2 異常履歴メニュー画面にて「異常履歴」を選択します



③ F1 F2 ボタンで「異常履歴」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 3 「異常履歴」を確認します

異常履歴 1/9			
異常コード	号機	発生日時	
P1	0-1	22/04/12	18:20
P1	0-1	22/04/12	14:05
P1	0-1	22/04/12	13:00
P1	0-1	22/04/12	12:34

異常履歴メニューへ戻るボタン
▼ ページ ▲ 消去

異常履歴を最大 36 件表示します。

※各ページに 4 件ずつ表示され、1/9 ページの先頭の表示が最新の異常履歴となります。

《画面移動方法》

- ◆ サービスメニュー画面に戻る ・
- ◆ ひとつ前の画面に戻る

「異常履歴」を消去する場合

異常履歴 1/9			
異常コード	写機	発生日時	
P1	0-1	22/04/12	18:20
P1	0-1	22/04/12	14:05
P1	0-1	22/04/12	13:00
P1	0-1	22/04/12	12:34

異常履歴メニューへ戻るボタン

▼ ページ ▲

消去

F1 F2 F3 F4

- 1 異常履歴が表示されている画面で、**F4** ボタンを押します。

- 2 再度 **F4** ボタンを押し、異常履歴を消去します。

異常履歴

異常履歴を消去します。
よろしいですか?

いいえ はい

F1 F2 F3 F4

- 3 **戻る** ボタンを押すと、「異常履歴メニュー」に戻ります。

マルチエアコンの場合

マルチ

戻る ボタンを押すと **STEP 1** 「点検メニュー」の画面に戻ります。

《画面移動方法》

◆ サービスメニュー画面に戻る・・・メニュー

- 3 異常履歴メニューへ戻るボタン

異常履歴

異常履歴を消去しました。

異常履歴メニューへ戻るボタン

異常猶予履歴

主従

サービス用 P

スリムのみ

STEP 1 「異常履歴」を選択します

※ サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

- 2

点検メニュー

▶ 異常履歴

診断
運転データ収集
スマートメンテナンス(20分)
要求コード送信

サービスメニューへ：メニューボタン

▼ カーソル ▲

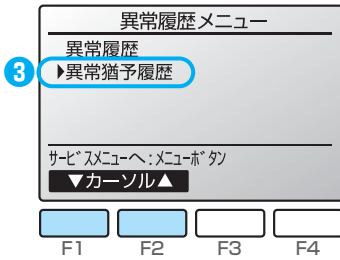
F1 F2 F3 F4

- 1 サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

- 2 **F1** **F2** ボタンで「異常履歴」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 異常履歴メニュー画面にて「異常猶予履歴」を選択します



3 F1 F2 ボタンで「異常猶予履歴」を選択します。

決定 ボタンを押します。

STEP 3 「異常猶予履歴」を確認します

異常コード	号機	発生日時
P5	0-1	22/04/12 18:20
P5	0-1	22/04/12 14:05
P5	0-1	22/04/12 13:00
P5	0-1	22/04/12 12:34

異常履歴メニューへ:戻るボタ

▼ページ▲

消去

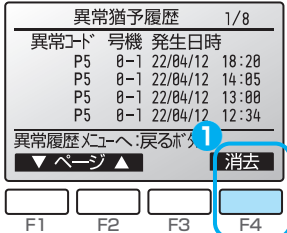
異常猶予履歴を最大 32 件表示します。

※各ページに 4 件ずつ表示され、1/8 ページの先頭の表示が最新の異常猶予履歴となります。

《画面移動方法》

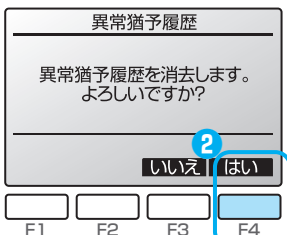
- ◆サービスメニュー画面に戻る ・
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・ ・ ・ ・ ・

「異常猶予履歴」を消去する場合

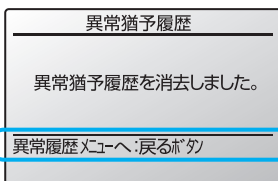


1 異常猶予履歴が表示されている画面で、F4 ボタンを押します。

2 再度 F4 ボタンを押し、異常猶予履歴を消去します。



3 戻る ボタンを押すと、「異常履歴メニュー」に戻ります。



《画面移動方法》

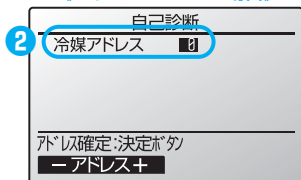
- ◆サービスメニュー画面に戻る ・ ・ ・ ・ ・

■リモコンにて各ユニットの異常履歴を検索します。

STEP 1 「自己診断」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

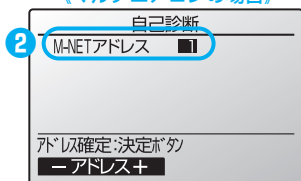
《スリムエアコンの場合》



1 サービスメニュー画面から「点検」→「診断」→「自己診断」を選択します。

2 **F1** **F2** ボタンで「冷媒アドレス」もしくは「M-NET アドレス」を選択し、**決定** ボタンを押します。

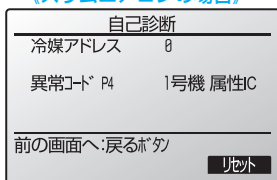
《マルチエアコンの場合》



《スリムエアコンの場合》
■「冷媒アドレス」の設定
《マルチエアコンの場合》
■「M-NET アドレス」の設定

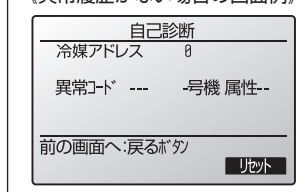
STEP 2 異常履歴が表示されます

《スリムエアコンの場合》

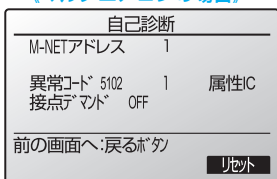


3 異常コード・号機・属性、室内ユニットの接点デマンド ON/OFF 状態(マルチのみ)が表示されます。

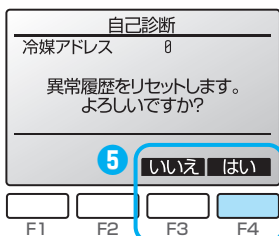
《異常履歴がない場合の画面例》



《マルチエアコンの場合》



STEP 3 異常履歴を消去します



4 異常履歴が表示されている画面で、**F4** ボタン(リセット)を押します。

5 **F4** ボタン(はい)を押し、異常履歴を消去します。

《画面移動方法》

- ◆メインメニュー画面に戻る ・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る ・ **戻る**

《スリムエアコンの場合》

自己診断	
冷媒アドレス	8
異常履歴をリセットしました。	
前の画面へ:戻るボタン	

■ 消去できなかった場合は「正常に終了できませんでした。」
ユニットから応答が無い場合は「対象ユニットが存在しません。」を表示します。

メンテナンスサービス時の故障診断中は、最新の異常を発生した室内ユニットのみファンを停止し、その他の室内ユニットは送風運転を開始します。その時、同一冷媒の室外ユニットのファンは、3秒ON、5秒OFFの間欠運転を3分間します。異常発生ユニットがどこにあるのかを知りたい場合はこれにより確認してください。(マルチエアコンの場合、選択したアドレスの室内ユニットのみファンを停止します。)なお、異常発生ユニットが室内ユニット以外(室外ユニット、MELANS上位コントローラ)などの場合は、同一冷媒内の全室内ユニットがファンを停止し、室外ユニットは間欠運転(3分間)をします。

リモコン診断



■ リモコンからの操作がきかない場合、本機能によりリモコン診断を行います。

本機能を行う前にリモコン表示の有無を確認してください。

リモコンに正常な電圧(DC8.5 ~ 12V)が印加されていない場合、リモコンには何も表示されません。この場合はリモコン配線・室内ユニットを点検してください。

STEP 1 「リモコン診断」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

①

診断メニュー	
自己診断	
▶リモコン診断	
サービスメニューへ:メニューボタン	
▼カーソル▲	

《表示例はスリムの場合》

① サービスメニュー画面から「点検」→「診断」→「リモコン診断」を選択します。

② **決定** ボタンを押し、リモコン診断を開始します。

リモコン診断	
診断を開始します	
診断開始:決定ボタン	

③ 診断が終了したら **決定** ボタンを押し、リモコン診断を終了します。

▶ **自動的に再立上げ**が行われます。

リモコン診断	
OK	
リモコン診断終了:決定ボタン	

診断結果	対応
OK	リモコンに問題はありません。他の原因を調査してください。
E3、6832	伝送線にノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコンの故障が考えられます。伝送路、他のコントローラを調査してください。
NG (ALL0、ALL1)	リモコン送受信回路不良です。リモコンの交換が必要です。
ERC (データエラー数)	データエラー数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差を示します。この場合、ノイズなどの影響で送信データが乱れています。伝送路を調査してください。

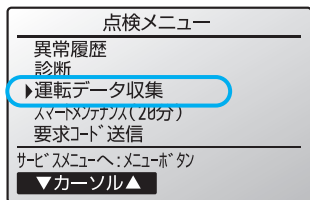
■運転データ収集機能により、現在の運転状態のデータ 15 項目を同時に取り出すことができます。

※室外ユニットとの組み合わせにより一部機種は対応しておりません。

※試運転時の運転データ収集操作方法は「試運転操作」P.92 を参照してください。

STEP 1 「運転データ収集」を選択します

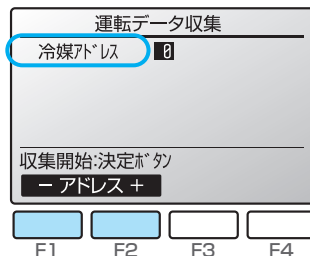
※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



1 サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

2 F1 F2 ボタンで「運転データ収集」を選択し、決定 ボタンを押します。

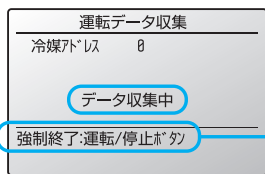
STEP 2 各項目を設定します



3 F1 F2 ボタンで「冷媒アドレス」を選択します。

■「冷媒アドレス」の設定 [0] ~ [15]

4 決定 ボタンを押します。



「強制終了」

運転データ収集中に 運転停止 ボタンを押すと、データ収集を止めます。その画面で 戻る ボタンを押すと「冷媒アドレス」選択画面に戻ります。
(「冷媒アドレス」選択画面で 戻る ボタンを押すと STEP 1 の画面に戻ります。)

STEP 3 運転データが表示されます

運転データ収集が終了すると、運転データが表示されます。

運転データ収集結果 1/4	
冷媒アドレス	0
圧縮機運転周波数	73 Hz
圧縮機運転電流	11 A
凝縮圧力	2.84 MPa
蒸発圧力	0.97 MPa
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲ 更新	

運転データ収集結果 2/4	
冷媒アドレス	0
室外吐出温度 (TH4)	82 °C
室外熱交温度 (TH6)	46 °C
室外吸込温度 (TH7)	35 °C
圧縮機吐出温度 (TH3)	85 °C
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲ 更新	

運転データ収集結果 3/4	
冷媒アドレス	0
サブクール(SC)	7 °C
吐出/ポート	36 °C
室内吸込温度	26 °C
室内熱交温度	11 °C
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲ 更新	

運転データ収集結果 4/4	
冷媒アドレス	0
圧縮機積算時間	12000 時間
圧縮機運転回数	5000 回
室内フィルター時間	300 時間
前の画面へ:戻るボタン	
▼ ページ ▲ 更新	

F4 ボタンを押すと運転データを更新(運転データ収集を開始)します。

■圧縮機積算時間は 10 時間、圧縮機運転回数は 100 回単位(端数切り捨て)の表示です。

《画面移動方法》

- ◆サービスメニュー画面に戻る ・ メニュー
- ◆ひとつ前の画面に戻る 戻る

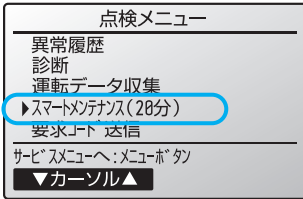
■スマートメンテナンス機能により運転周波数を固定し運転を安定させることで、室内 / 室外ユニットの運転状態を自動で診断することができます。

※安定運転には 10 ～ 20 分必要です。

※試運転中はできません。

※室外ユニットとの組み合わせにより一部機種は対応しておりません。

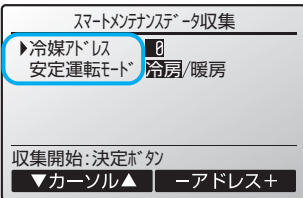
STEP 1 「スマートメンテナンス」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



① サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「スマートメンテナンス」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 各項目を設定します

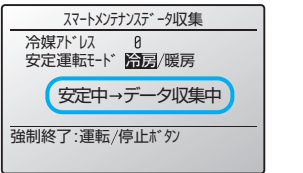


③ **F1** **F2** ボタンでデータ収集を行いたい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンで「冷媒アドレス」「安定運転モード」を選択します。

■「冷媒アドレス」の設定 [0] ～ [15]

■「安定運転モード」の設定 [冷房] / [暖房]



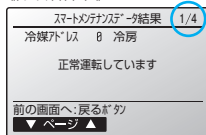
⑤ **決定** ボタンを押し、安定運転を開始します。

※安定運転には 10 ～ 20 分必要です。

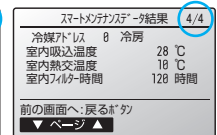
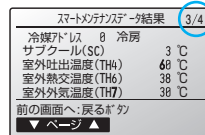
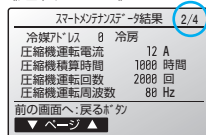
STEP 3 運転データが表示されます

安定運転が終了すると診断結果と運転データを表示します。

《診断結果》



《運転データ》



STEP 2 で「通常」を選択した場合は、診断結果は表示されません。

■圧縮機積算時間は 10 時間、圧縮機運転回数は 100 回単位(端数切り捨て)の表示です。

《画面移動方法》

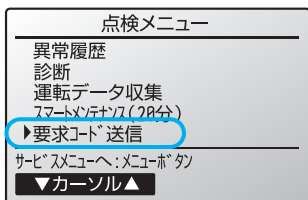
◆サービスメニュー画面に戻る・メニュー

◆ひとつ前の画面に戻る・・・戻る

■リモコンで各サーミスタ温度、異常履歴等の運転データの詳細を確認することができます。

STEP 1 「要求コード送信」を選択します

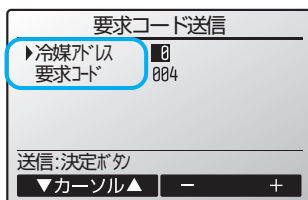
※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



① サービスメニュー画面で「点検」を選択します。

② **F1** **F2** ボタンで「要求コード送信」を選択し、**決定** ボタンを押します。

STEP 2 冷媒アドレス・要求コードを設定します

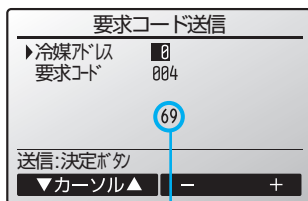


③ **F1** **F2** ボタンで確認したい項目を選択します。

④ **F3** **F4** ボタンで「冷媒アドレス」「要求コード」を選択します。

- 「冷媒アドレス」の設定 [0]～[15]
- 「要求コード」の設定 次ページ一覧表参照

⑤ **決定** ボタンを押し、データを収集、表示します。



要求コード:004
吐出温度:69℃

《画面移動方法》

- ◆サービスメニュー画面に戻る ・ **メニュー**
- ◆ひとつ前の画面に戻る **戻る**

■運転状態 (要求コードO)

表示部 ②リレー出力状態
①運転モード

①運転モード

表示	運転モード
O	停止:送風
C	冷房ドライ
H	暖房
d	霜取り

②リレー出力状態

表示	圧縮機 通電中	圧縮機	四方弁	電磁弁
0	-	-	-	-
1				ON
2			ON	
3			ON	ON
4		ON		
5		ON		ON
6		ON	ON	
7		ON	ON	ON
8	ON			
A	ON		ON	

【要求コード一覧】

要求コード150～152のデータは、リモコンが接続されている室内ユニットの情報となります。

要求コード	要求内容	表示説明(表示範囲)	単位	備考
0	運転状態	前項「 ■ 運転状態」参照	—	
1	圧縮機・運転電流(実効値)	0～50	A	
2	圧縮機・運転積算時間	0～9999	10時間	
3	圧縮機・運転回数	0～9999	100回	
4	吐出温度(TH4)	3～217	℃	
5	室外ユニット・液管温度(TH3)	－40～90	℃	
7	室外ユニット・二相管温度(TH6)	－39～88	℃	
9	室外ユニット・外気温度(TH7)	－39～88	℃	
10	室外ユニット・放熱板温度(TH8)	－40～200	℃	
12	吐出スーパーヒート(SH)	0～255	℃	
13	サブクール(SC)	0～130	℃	
16	圧縮機・運転周波数	0～255	Hz	
18	室外ユニット・ファン出力ステップ	0～10	ステップ	
22	LEV(A)開度	0～500	パルス	
30	室内ユニット・設定温度	17～30	℃	
31	室内ユニット・室内温度<サーモ判定温度>	8～39	℃	
37	室内ユニット・液管温度(1号機)	－39～88	℃	対象号機無き場合は、“0”で応答する
38	室内ユニット・液管温度(2号機)	－39～88	℃	
39	室内ユニット・液管温度(3号機)	－39～88	℃	
40	室内ユニット・液管温度(4号機)	－39～88	℃	
42	室内ユニット・二相管温度(1号機)	－39～88	℃	
43	室内ユニット・二相管温度(2号機)	－39～88	℃	
44	室内ユニット・二相管温度(3号機)	－39～88	℃	
45	室内ユニット・二相管温度(4号機)	－39～88	℃	
100	室外ユニット・異常猶予コード履歴1(最新)	猶予コードを表示 (“—”は猶予なし)	コード	
103	異常履歴1(最新)	異常履歴を表示 (“—”は履歴なし)	コード	
104	異常履歴2(前回)	異常履歴を表示 (“—”は履歴なし)	コード	
107	異常発生時の運転モード	要求コード0の表示方法に同じ	—	
150	室内・実吸込温度	－39～88	℃	
151	室内・液管温度	－39～88	℃	
152	室内・二相管温度	－39～88	℃	
504	無線LANアダプタの状態表示	00: 未接続、アダプタ再起動状態、アダプタ工場出荷リセット状態 01: WPSモード 02: APモード 03: 接続中	—	
505	無線LANアダプタの再起動	アダプタ再起動完了後「データ送信完了」が表示されます。	—	
506	無線LANアダプタの工場出荷リセット	アダプタ工場出荷リセット完了後「データ送信完了」が表示されます。	—	

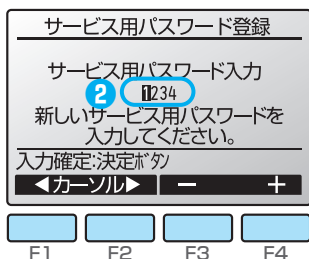
サービス用パスワード登録



■ サービスメニューの操作を行うためのパスワードを変更します。

STEP 1 新しいパスワードを設定します

※ サービスメニュー画面の操作は P.91 参照



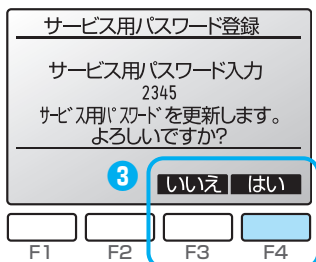
1 サービスメニュー画面から「その他」→「サービス用パスワード登録」を選択します。

2 新規パスワード画面になります。
新しいサービス用のパスワード(数字4桁)を入力します。

F1 **F2** ボタンで桁を選択します。
F3 **F4** ボタンで0～9の数字を設定します。

決定 ボタンを押します。

STEP 2 設定を更新します



3 **F4** ボタンを押します。

▶ 更新が完了すると**更新完了画面**が表示されます。

■ サービス用パスワードの初期値は [9999] です。
管理者以外の方が設定変更しないよう、必要に応じパスワードを変更してください。パスワードは必要な方が分かるよう適切に保管してください。

《画面移動方法》

◆ サービスメニュー画面に戻る・・・ **メニュー**

◆ サービス用パスワード登録画面に戻る・・・ **戻る**

リモコン設定初期化

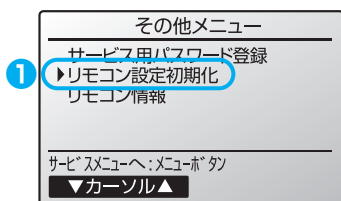


■リモコンを初期化して下記の設定、登録を工場出荷状態に戻すことができます。

タイマー設定／週間スケジュール設定／室外サイレントモード設定／省エネ設定／自動清掃設定／CO₂ 排出量／人感不在制御(不在停止)設定／主従設定／リモコン名称設定／Bluetooth 設定／時刻設定／サマータイム設定／メイン画面表示設定／コントラスト・輝度調整／リモコン表示設定／自動モード設定／CO₂ 表示設定／形名登録／製造 No. 登録／販売店・サービス店登録／異常情報／管理者用パスワード／サービス用パスワード

リモコンが初期化されると、自動的に再立ち上げを行います。

STEP 1 「リモコン設定初期化」を選択します ※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

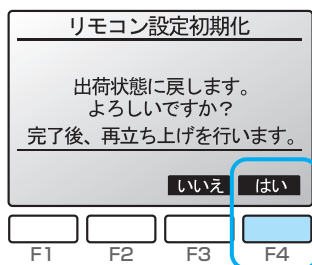


① サービスメニュー画面から「その他」→「リモコン設定初期化」を選択します。



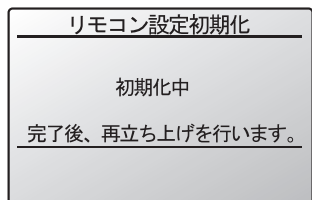
決定 ボタンを押します。

STEP 2 リモコン設定を初期化します



② F4 ボタンで [はい] を選択します。

▶初期化を実行後、自動的に再立ち上げが行われます。

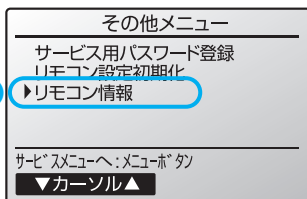


■ご使用中のリモコンの下記情報を確認することができます。
形名/ソフトウェアバージョン/シリアル No.

STEP 1 「リモコン情報」を選択します

※サービスメニュー画面の操作は P.91 参照

1

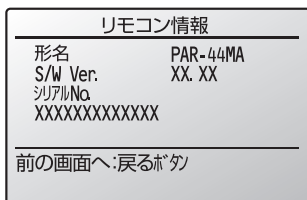


1 サービスメニュー画面から「その他」→
「リモコン情報」を選択します。



2 決定 ボタンを押します。

▶リモコン情報画面が表示されます。





WT09923X01
871B294A90

三菱電機ビル空調管理システム
三菱電機スリムエアコン
[共通]
MA スマートリモコン

形名

PAR-44MA
PAR-44MA-P

据付工事説明書(据付編) (販売店・工事店様用)

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- ・「据付工事説明書」は大切に保管してください。
- ・お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- ・この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

1. 使用部品

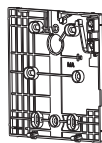
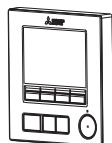
1-1. 同梱部品

箱の中には下記部品が入っています。作業前に確認してください。

No.	品名	個数 (個)	外観
D-1	リモコン (上ケース)	1	右図 ^{*1}
D-2	リモコン (下ケース)	1	右図 ^{*2}
D-3	十字穴付きナベねじ M4 × 30	2	
D-4	木ねじ 4.1 × 16 (壁に直接取り付けるとき使用)	2	
D-5	据付工事説明書 (据付編) (本書)	1	
D-6	据付工事説明書 (設定編)	1	
D-7	取扱説明書	1	
D-8	取扱説明書 (Bluetooth [®] 設定編)	1	

上ケース^{*1}

下ケース^{*2}



・リモコンケーブルは同梱していません。

1-2. 別売部品

以下の部品は、三菱電機指定の純正部品を使用してください。
 形名は変更する場合があります。最新形名は総合カタログを参照してください。

No.	品名	形名	所要量	備考
P-1	リモコンケーブル	PAC-YT81HC	必要量※2	0.3mm ² 2芯シース付ケーブル(10m)
P-2		PAC-YT82HC ※1	必要量※2	0.3mm ² 2芯シース付ケーブル(20m)

※1 Fitマルチ(PUSY-FP80,112形)機種と接続する場合は使用できません。

※2 リモコンを1台接続時の総延長は最大200m、2台接続時の総延長は最大100mとなります。

1-3. 一般市販部品

下記の部品は現地にて手配してください。

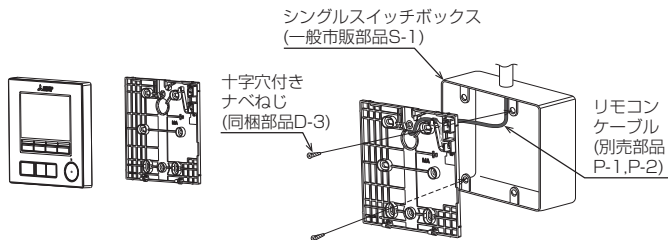
No.	品名	所要量	備考	
S-1	スイッチボックス：2 個用 (JIS C8340)	1		
S-2	薄鋼電線管 (JIS C8305)	必要量		壁面に直接据え付ける場合は不要です。
S-3	ロックナット、プッシング (JIS C8330)	必要量		
S-4	モール (JIS C8425)	必要量	リモコンケーブルを壁面にはわず場合に必要です。	
S-5	パテ	適量	低分子シロキサン低減タイプの防水パテを使用してください。	
S-6	モリアンカー	必要量		
S-7	リモコンケーブル (0.3mm ² 2 芯シース付 ケーブル)	必要量	Fitマルチ(PUSY-FP80,112形)と接続し、 リモコン配線の総延長(※1)が10m以上で 使用する場合はシールド線 (MVVS : 0.3mm ² 2 芯ケーブル) を使用してください。(※2)	

※1 室内ユニットのMA リモコン用端子台 (TB15) 間の渡り配線も含みます。

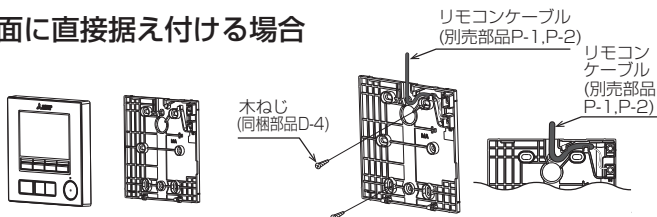
※2 シールド線のアースは室内ユニットのMA リモコン用S 端子に接続してください。

2. 使用箇所 (据付工事の概要)

[1] スイッチボックスを使用する場合



[2] 壁面に直接据え付ける場合



3. 据付場所の選定

警告

以下の場所にコントローラを設置しない。

- 可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所
- 可燃性ガスがコントローラの周囲にたまると、火災・爆発の原因になります。



禁止

病院など医療機関に据え付ける場合はノイズ対策を行う。

- ノイズが医療機器に悪影響を与え、医療行為を妨げる原因になります。



指示を
実行

コントローラは水のかかるところや高湿度で結露するところには据え付けない。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災の原因になります。



水めれ
禁止

コントローラの質量に耐えられるところに据え付ける。

- 強度不足や、据え付けに不備があると、コントローラが落下し、けがの原因になります。



指示を
実行

お願い

- コントローラを導電性があるところ（塗装をしていない金属面など）に据え付けしないでください。故障・誤動作の原因になります。
- 直射日光のあたる場所、または周囲温度が40℃以上・0℃以下になる場所にコントローラを据え付けしないでください。変形・故障の原因になります。
- コントローラ設置壁面の表面付近の温度と実際の室温との差が大きい場所に据え付けしないでください。検知した室温と実際の室温を誤検知する原因になります。
- コントローラを通信・放送設備がある所に据え付ける場合は、ノイズ対策をしてください。ノイズにより映像放送の乱れ・雑音が生じる原因になります。インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響によるコントローラの故障・誤動作の原因になります。

3-1. 法規制・条例の遵守事項

法規制、地方条例などを遵守することを配慮して据付場所を選定してください。

- 各自治体で定められている騒音・振動等の設置環境に関する条例

3-2. 公害・環境汚染への配慮事項

公害や環境に対し配慮して据付場所を選定してください。

3-3. 製品の機能性能を発揮するための事項

本リモコンは壁面に据え付ける仕様となっています。「スイッチボックスを使用する」または「壁面に直接据え付ける」が選択できます。「壁面に直接据え付ける」場合、配線取出し方法を「背面取出し」または「上部取出し」から選択できます。

リモコン（スイッチボックス）を、次の条件を満たす場所に据え付けてください。

(1) リモコンが正確な室内温度を検知できる所

室内温度を検知する温度センサはリモコンと室内ユニットの両方に付いています。リモコンの温度センサを使用して室内温度を検知する場合は、下記事項を守ってください。

- ・ リモコンは、熱源の影響を受けない場所に据え付けてください。
(直射日光や室内ユニットの吹き出し空気が直接あたる場合、リモコンが正確な室温を検知できません。)
- ・ リモコンは、部屋の平均的な温度を検知できる場所に据え付けてください。
- ・ リモコンの温度センサ付近に他の配線が無い場所に据え付けてください。
(配線がある場合、リモコンが正確な室温を検知できません。)

お願い

- ・ 室温と壁温の差が大きい場合、リモコン設置壁面の表面付近の温度を検知するため室温と差が出る原因になります。

以下のような設置条件の場合、室内ユニットの温度センサ使用を推奨します。

- ・ 室内の気流分布が悪く、リモコン設置壁面に吹き出し空気が到達しにくい場合
- ・ 設置壁面の温度と室温の差が大きい場合
- ・ 設置壁面の背面が外気に接している場合

お知らせ

- ・ 急激な温度変化がある場合、温度検知の追従性が悪くなります。
- ・ リモコンまたは室内機の温度センサでの正確な室温検知が難しい場合、無線センサ(当社指定・別途購入)の接続をご検討ください。無線センサ設定については据付工事説明書(設定編)を参照してください。

(2) 据付面が平らな所

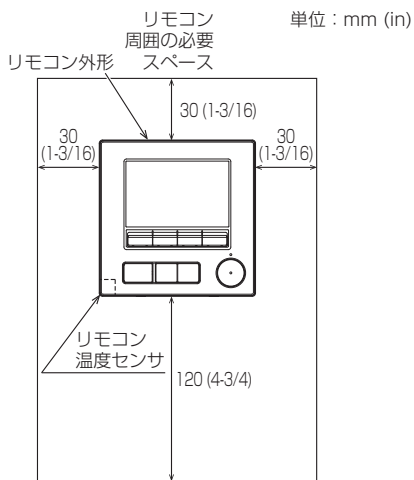
(3) 室内ユニットが確認できる所

フィルタの自動昇降機能付室内ユニットと接続される場合、操作する室内ユニットの昇降動作がリモコンを操作しながら確認できる所(自動昇降の操作方法については室内ユニットの取扱説明書を参照してください。)

[1] 据付スペース

リモコンをスイッチボックス・壁面のどちらに据え付ける場合でも右図に示すスペースを確保してください。スペースが不足すると、リモコンを取り外しが困難になります。

また、リモコン正面側には操作ができるスペースを確保してください。



3-4. 保守・点検に関する事項

工事をされた方は、顧客と保守契約を結び、本製品を含む空調システムが安全にかつ良好な状態で運転していることを定期的に確認してください。

4. 据付工事・電気工事

4-1. 建物工事の進行と施工内容

据付場所に据え付けられる状態になりましたら、据付工事を行ってください。

[1] スイッチボックスを使用する場合

壁面仕上げ材を取り付ける前にスイッチボックス(S-1)を取り付け、薄鋼電線管(S-2)と接合しておき、事前にケーブルを通しておいてください。

その後壁面仕上げ材を取り付けておいてください。

[2] 壁面に直接据え付ける場合

壁面仕上げ材を取り付ける前にリモコンを取り付ける予定のところにケーブルを配設しておいてください。

その後壁面仕上げ材を取り付けておいてください。

4-2. 諸官庁および関連部門への届出・報告事項

特にありません。

4-3. 従来工事方法との相違

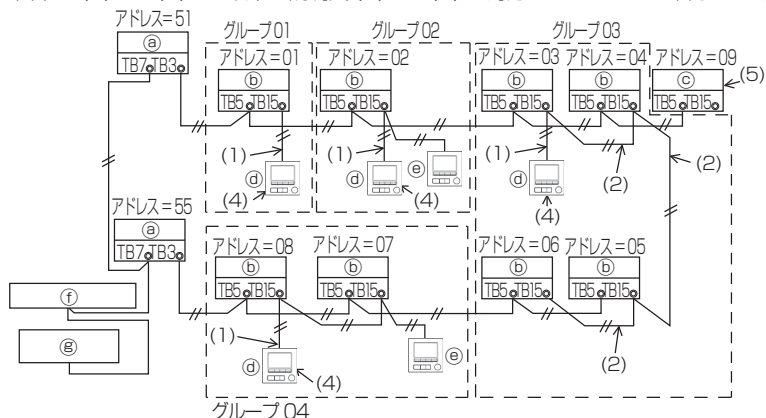
リモコンの配線は、マルチエアコンに接続する場合とスリムエアコンに接続する場合では異なります。

さらにシステム構成によっても異なりますので、確認してください。

空調機本体への配線および空調機本体の据付工事に関しては空調機本体の据付工事説明書を参照してください。

[1] マルチエアコンシステムとの接続

図中の(1)～(5)は、以下の説明文(1)～(5)と対応していますので確認してください。



本リモコンは
室内ユニットTB15
へ接続してください

- Ⓐ 室外ユニット
- Ⓑ 室内ユニット
- Ⓒ ロスナイまたは外気処理ユニット
- Ⓓ 主リモコン

- Ⓔ 従リモコン
- Ⓕ 集中コントローラ
- Ⓖ 伝送線用給電ユニット

(1) リモコン-室内ユニットの配線

- ・ 室内ユニットのMA リモコン線用端子台 (TB15) へ接続してください。
- ・ 端子台に極性はありません。リモコン下ケースにある端子台に接続してください。

(2) グループ運転する場合 (グループ03 および04)

- ・ グループ運転する室内ユニットのMA リモコン線用端子台 (TB15) 同士を渡り配線し、いずれかのMAリモコン用端子台 (TB15) にMA リモコンを接続してください。
- ・ 上図のようにシステムコントローラと併用する場合、システムコントローラ (上図では集中コントローラ) 側でグループ設定が必要です。

(3) 接続可能なリモコン台数

- ・ 1グループあたり接続可能なリモコンの台数は最大で2台です。
- ・ 1グループにリモコンを2台接続した場合、主リモコンと従リモコンの設定をしてください。

(4) リモコンケーブルの総延長

接続される室内ユニットにより異なります。室内ユニットの据付工事説明書、カタログ、システム・設計工事マニュアルなどで確認してください。
 なお、リモコン1台接続時の総延長は最大で200mです。リモコンを2台接続した場合の総延長は最大で100mとなります。使用するリモコンケーブルについては指定のページを参照してください。「1-2.別売部品」「1-3.一般市販部品」

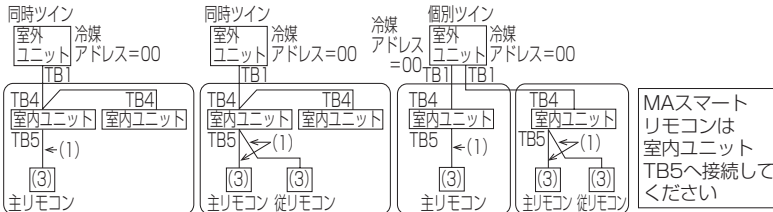
(5) ロスナイを連動させる場合

据付工事説明書 (設定編) を参照し、リモコンで設定してください。

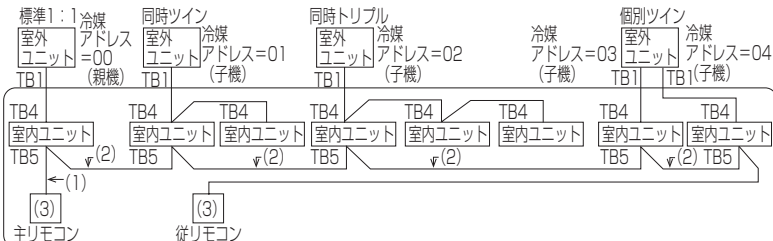
[2] スリムエアコンと接続する場合

リモコンの配線はシステム構成によって異なりますので、以下の例に従って接続してください。
 図中の (1) ~ (4) は以下の説明文 (1) ~ (4) と対応しています。


冷媒系統ごとにリモコンを接続する場合



異冷媒系統でグループングする場合



お知らせ

- ・冷媒アドレスの設定は室外ユニットのディップスイッチで行います。(詳細は室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。)
- ・で囲まれた全室内ユニットを1グループとして制御します。

(1) リモコン-室内ユニットの配線

- ・室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) へ接続してください。(極性はありません。)
- ・同時マルチタイプにおいて、異なる機種 of 室内ユニットが混在する場合、機能 (風速、ベーン、ルーバーなど) の多い室内ユニットにリモコンを接続してください。

(2) 異冷媒系統でグルーピングする場合の配線

- ・リモコンケーブルによりグルーピングを行います。グルーピングする各冷媒系統の室内ユニット代表1台のリモコン用端子台 (TB5) 間を渡り配線してください。
- ・同一グループ内に異なる機種 of 室内ユニットが混在する場合、機能 (風速、ベーン、ルーバーなど) の多い室内ユニットが接続されている室外ユニットを親機 (冷媒アドレス=00) としてください。また親機が同時マルチタイプとなった場合には上記(1)の条件を満たしてください。
- ・MAスマートリモコンでは最大16冷媒系統を1グループとして制御可能です。

(3) 接続可能なリモコン台数

- ・1グループあたり接続可能なリモコンの台数は最大で2台です。
- ・1グループにリモコンを2台接続した場合、主リモコンと従リモコンの設定をしてください。

(4) リモコンケーブルの総延長

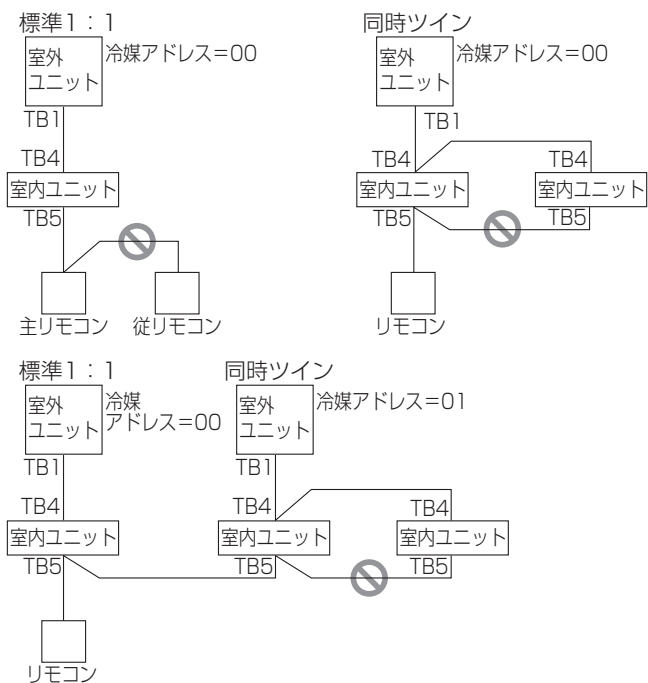
接続される室内ユニットにより異なります。室内ユニットの据付工事説明書、技術マニュアルなどで確認してください。

なお、リモコン1台接続時の総延長は最大で500mです。リモコンを2台接続した場合の総延長は最大で200mとなります。使用するリモコンケーブルについては指定のページを参照してください。

「1-2.別売部品」「1-3.一般市販部品」

お願い

- 同一冷媒系統の室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) 間の渡り配線はしないでください。
渡り配線した場合、システムが正常に作動しない原因になります。
- 室内ユニットのリモコン用端子台 (TB5) へ接続する場合、1 つの端子台に同じサイズの配線を 2 本までとしてください。
不備がある場合、接触不良や配線外れの原因になります。
- リモコン同士の渡り配線はしないでください。
リモコンの端子台には、配線は 1 本しか接続できません。



4-4. 据付と電気工事をする

警告

配線引込口をパテでシールする。

- 露・水・小動物が入ると、感電・故障・火災の原因になります。



注意

コントローラの意匠カバー・上ケースは“パチッ”と音がするまではめ込む。

- 不備があると、製品が落下し、けが・損傷・故障の原因になります。



端子台に配線の切くすが入らないようにする。

- 切りくすが入ると、ショート・感電・故障の原因になります。



4-4-1. 必要工具

- マイナスドライバー（刃幅3～5mm）
- ニッパー
- その他一般工具

4-4-2. 据付工事

[1] リモコンの据付け方

据付工事には「スイッチボックスを使用する場合」と「壁面に直接据え付ける場合」があります。据付け方法に応じて工事をしてください。

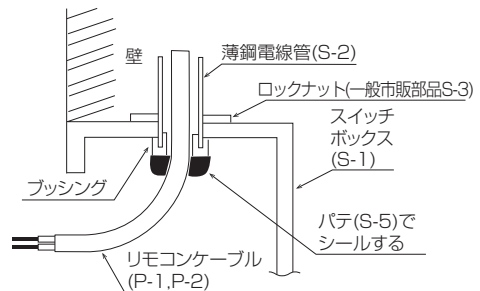
(1) 壁面に据付用の穴を開ける スイッチボックスを使用する場合

手順

1. 壁面に穴を開け、スイッチボックス(一般市販部品S-1)を据え付ける。
2. スwitchボックス(S-1)と薄鋼電線管(一般市販部品S-2)を接合する。

お願い

- 壁面に穴を開ける際、下ケースと壁の接地面積を確保してください。壁面の穴が大きすぎる場合、リモコンにがたつきが発生する場合があります。



壁面に直接据付けする場合

手順

1. 壁に穴を開ける。
 2. リモコンケーブル(別売部品P-1,P-2)を通す。
- #### (2) リモコンケーブル引込口をシールする

スイッチボックスを使用する場合

手順

1. スwitchボックス(S-1)と薄鋼電線管(S-2)の結合部のリモコンケーブル引込口をパテ(一般市販部品S-5)でシールする。

(3) リモコンを準備する

手順

1. リモコン本体の下ケースを取り出す。



上ケース



下ケース

(4) リモコンケーブルを下ケースの端子台に接続する

⚠ 注意

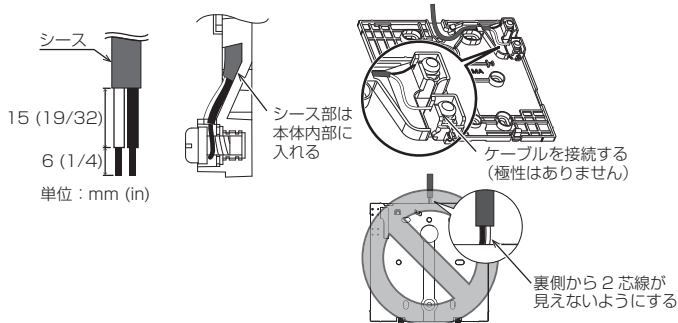
シールド線を使用する場合、シールド部の絶縁処理を行う。

- ・ショート・感電・故障の原因になります。

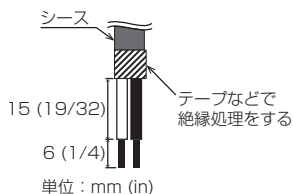


指示を
実行

リモコンケーブルを下図のように加工し、端子台に適切に接続してください。リモコンケーブルのシースをむきとった部分がケース内に納まるよう、リモコンケーブルを固定してください。



※ シールド線(MVVS)を使用する場合、シールド部が製品内でショートしないようテープなどで絶縁処理を行ってください。



壁面に直接据え付ける場合

⚠ 注意

端子台に配線の切りくすが入らないようにする。

- ・切りくすが入ると、ショート・感電・故障の原因になります。



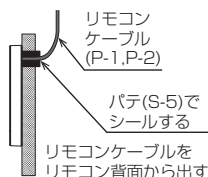
指示を
実行

手順

1. リモコンケーブル(別売部品P-1,P-2)を通した穴をパテ(一般市販部品S-5)でシールする。

お願い

- ・配線を端子台に接続する際に圧着端子を使用しないでください。
 - ・上ケースと接触し、上ケースが損傷する原因になります。



(5) 下ケースを据え付ける

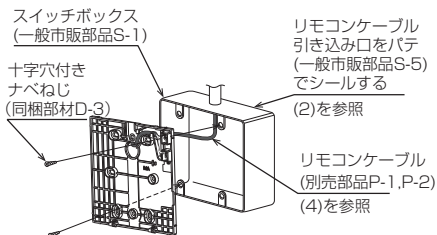
スイッチボックスを使用する場合

- 手順** 1. 下ケースは2か所以上固定する。

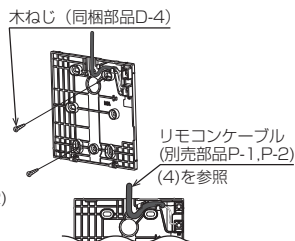
壁面に直接据え付ける場合

- 手順**
1. ケーブルを溝に通す。
 2. 下ケースは2か所固定する。
 3. リモコン正面から見て右上と左下の2か所以上を固定する。モリーアンカーなどを使用して固定してください。配線により壁面からリモコンが浮くことを防止できます。

スイッチボックスを使用する場合



壁面に直接据え付ける場合



お願い

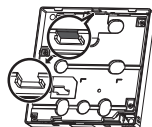
- ・ ねじを締めすぎないでください。(推奨トルク: 0.2~0.3N・m)。損傷する原因になります。
- ・ コントローラのケースに追加穴を開けないでください。損傷する原因になります。

(6) 配線穴を加工する

壁面に直接据え付ける場合 (リモコンケーブルを壁面にはわす場合)

手順

1. 上ケースの内側薄肉部 (右図の塗潰し部) をニッパーなどで切り取る。(端子台に接続したリモコンケーブルをこの部分から取り出します。)



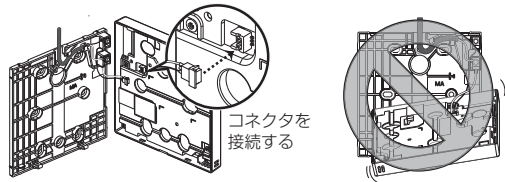
お願い

- ・ 上ケースを下ケースから取り外して加工してください。取り外さないで加工した場合、基板が破損する原因になります。

(7) 上ケースに配線する

手順

1. 上ケースのソケットに、下ケースのコネクタを接続する。



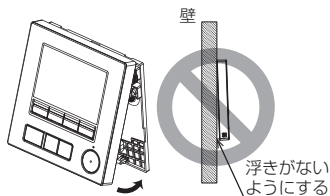
お願い

- ・ リモコンの上ケースから基板保護カバー・基板は取り外さないでください。故障の原因になります。
- ・ リモコンのコネクタ接続後、ケースをぶら下げないでください。断線し、動作に支障をきたす原因になります。

(8) 上ケースをはめ込む

手順

1. 上ケースのツメ(上部2か所)を下ケースに引っ掛けて、“パチッ”と音がするまではめ込む。
2. ケースに浮きがないことを確認する。



お願い

- ・ 上ケース上部のツメを下ケースに引っ掛けていない状態で、上ケースを下ケースにはめ込まないでください。破損する原因になります。

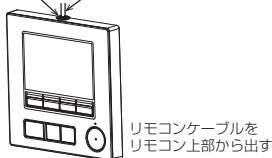
壁面に直接据え付ける場合(リモコンケーブルを壁面にはわす場合)

手順

1. リモコンケーブルをリモコンの上部から出す。
2. 上ケースの切り取った部分をパテ(一般市販部品S-5)でシールする。
3. モール(一般市販部品S-4:配線カバー)を使用する。

パテ(S-5)ですき間をシールする

モール(S-4)を使用する

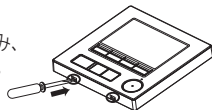


以上で据付工事は完了ですが、再度取り外す場合は以下の方法で取り外してください。

[2] リモコン上ケースの外し方

(1) 上ケースのツメを外す

刃幅が3~5mmのマイナスドライバーを、リモコン下部のツメ部分に差し込み、マイナスドライバーでツメを押し下げるようにして、引っかかっているツメを外します。



お願い

- ・ マイナスドライバーをコントローラのツメに強く差し込まないでください。基板が損傷する原因になります。
- ・ マイナスドライバーをコントローラのツメにはめ込んだ状態で強く回転させないでください。ケースが損傷する原因になります。

(2) 上ケースを取り外す

手順

1. 上ケースを手前上に引いて取り外す。

お願い

- ・ コネクタを取り外す前に上ケースを強く引かないでください。コネクタの配線が切れる原因になります。

4-5. サービス

再度取り外す場合は指定のページを参照してください。「リモコン上ケースの外し方」リモコン交換する場合は上ケースだけでなく、下ケースも併せて交換してください。

5. 据付工事後の確認

据付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。

不具合がありましたら必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません)

5-1. 据付工事のチェックリスト

確認項目		確認結果
設置環境	設置周りは必要な空間が守られていますか	
リモコン	リモコンケーブルの切くすなどが端子台に入っていませんか	
	端子台のねじに緩みはありませんか	
	コネクタは正しく接続されていますか	
	リモコンケーブル引き込み口はパテ (S-5) などでシールしましたか	
	上ケースと下ケースに浮きがなくはめ込んでいますか	

5-2. リモコンの設定

リモコンの設定は、「リモコンの据付工事説明書 (設定編)」を参照してください。

5-3. 温度センサの設定

温度センサの設定は、マルチエアコンシステムでは「室内ユニットの据付工事説明書」を、スリムエアコンでは「リモコンの据付工事説明書 (設定編) 機能選択の項」を参照してください。

5-4. 保護シートの取外し

工場出荷時、上ケースの操作面に保護シートを貼っています。

ご使用前に、保護シートをはがしてください。

6. 試運転

6-1. 試運転の方法

- ・ お客様立ち会いで、同梱の「据付工事説明書 (設定編)」に従って、試運転を行ってください。
- ・ 試運転の詳細は、室内ユニットの「据付工事説明書」を参照してください。

6-2. 試運転中の確認事項

- ・ リモコンに接続している室内ユニットが運転することを確認してください。
- ・ グループ運転する場合は、リモコンと同じグループに属する機器が運転することを確認してください。

7. お客様への説明

- ・別冊の取扱説明書に従って、正しい使い方をご説明ください。とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- ・お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- ・この据付工事説明書は、据付け後お客様にお渡しください。なお同梱の取扱説明書・据付工事説明書（設定編）も必ずお客様にお渡しください。
- ・お使いになる方が代わる場合、この据付工事説明書と取扱説明書・取扱説明書(Bluetooth®設定編)・据付工事説明書（設定編）を新しくお使いになる方にお渡しください。

8. 安全に長くお使いいただくために

標準的な使用環境と異なる環境で使用された場合や、経年劣化を進める事情が存在する場合には、設計使用期間よりも早期に安全上支障をきたす原因になります。

8-1. 日常の保守

8-1-1. 上ケースの清掃

- ・ベンジンやシンナー、化学雑巾などをコントローラに触れさせないでください。変色の原因になります。
- ・汚れを落とす場合、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。
※ 中性洗剤は、原液のままで使用しないでください。使用量の目安までうすめて使用してください。

8-2. 点検時の交換部品と保有期間

取扱説明書の該当ページを参照してください。

8-3. 商標について

- ・Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、三菱電機株式会社は、これら登録商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。





WT09925X01
871D647A90

三菱電機ビル空調管理システム
三菱電機スリムエアコン
[共通]

MA スマートリモコン

形名

PAR-44MA

PAR-44MA-P

取扱説明書

(Bluetooth® 設定編)



ご使用前に、この説明書をよくお読みになり正しく安全にお使いください。

- この説明書は大切に保管してください。
- お使いになる方が代わる場合には、本書と「取扱説明書」「据付工事説明書(据付編)」「据付説明書(設定編)」をお渡しください。
- お客様ご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡
または重傷を負うおそれのあるもの



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、
または物的損害が発生するおそれのあるもの

- 図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)

一般事項



警告

以下の場所にコントローラを設置しない。

- 心臓ペースメーカー装着者が使用する可能性がある場所
- 医療用電気機器が近くにある場所
- 自動ドアや火災報知機などの自動制御機器が近くにある場所
- 上記機器の動作に影響を与える事故の原因になります。
- 設置する場合は、コントローラの電波放射を停止してください。



禁止

1. ご使用の前に

- ・室内ユニットの見えない位置から操作するときは、室内ユニットやその周辺、室内にいる人の状態などを事前に確認してから操作してください。
- ・子ども、高齢者、病気の方、身体の不自由な方が室内にいる場合は、室内にいる方を保護できる人がいる状態で使用してください。
- ・室内ユニットのある室内に人がいることがわかっている場合は、室内ユニットの見えない位置から操作することを事前に知らせておいてください。
- ・小さな子供が誤って操作しないように、保護者の管理のもとで使用してください。
- ・本製品は2.4GHz帯の無線を使用しており、障害物や電子レンジ、Wi-Fiなどの電波干渉により、通信状態が悪い場合は操作内容が反映されないことがあります。操作内容が反映されたことを確認してください。
- ・電波の届く距離は見通し約10mです。障害物で電波がさえぎられた場合は電波の届く距離が短くなりますので、障害物を取り除くかスマートフォン/無線センサをリモコンに近づけて使用してください。
- ・スマートフォンによる誤操作防止のため、操作ロック機能の使用を推奨します。
- ・Bluetooth機器がリモコンやスマートフォン/無線センサの周辺に複数ある場合、スマートフォン/無線センサとリモコンとの通信が正しくできないことがあります。

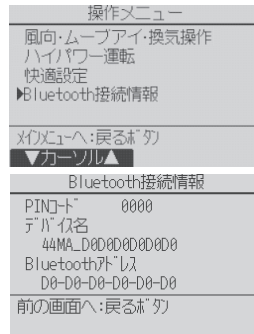
2. 使用方法

2-1. Bluetooth 接続情報

スマートフォンとリモコンをBluetooth接続するための情報を確認することができます。メインメニューで「操作」を選択し、「Bluetooth接続情報」を選択します。接続用PINコードおよびリモコンのIDを確認することができます。

お知らせ

- ・管理者によりBluetooth機能が無効に設定されている場合、接続情報を確認することはできません。

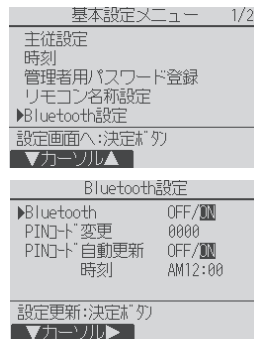


2-2. Bluetooth 設定

リモコンのBluetooth機能および接続用PINコードを設定することができます。メインメニューで「初期設定」を選択し「基本設定」-「Bluetooth設定」を選択します。

お知らせ

- ・管理者用パスワードが必要です。管理者用パスワードについては据付工事説明書（設定編）を参照してください。
- ・Bluetooth ON/OFF : Bluetooth機能のON/OFFの切替ができます。工場出荷時はOFFです。Bluetooth機能をONにするとメイン画面の時刻左箇所にBluetoothのマーク [] が表示されます。停止中に [F1] [F2] ボタンを同時に押すとPINコードを2回点滅表示します。
- ・PINコード変更 : スマートフォンとの接続用PINコードを手動で変更することができます。



- PINコード自動更新：
PINコードを任意の時間で自動更新する機能のON/OFF切替ができます。
自動更新をONに設定した場合には時刻に任意の時間を設定してください。
工場出荷時はOFFです。また、PINコードはランダムに生成されます。

お知らせ

- Bluetooth機能がONに設定されたとき、メイン画面にBluetoothアイコンが点灯します。
- 同じ部屋や隣の部屋にリモコンを複数台設置した場合、操作対象でないリモコンに接続してしまうことがあります。これを防止するためにはリモコンのPINコードを異なる値にしてください。
- 従リモコンは、Bluetooth機能使用不可となります。

2-3. スマートフォン

- 対応OS iOS 11.0以上
 Android OS 7.0 以上
 ※ Android の動作確認機種は Galaxy S8 です。
 動作確認機種の最新情報はダウンロードサイトで確認してください。
 ※ すべての端末について動作保証するものではありません。
 事前に動作確認のうえ、利用することを推奨します。
- スマートフォンアプリケーションは、以下の配信サービスから検索してダウンロードできます。アプリケーション名あるいは、検索キーワードを入力してください。
- iOS : App Store
 - Android : Google Play
 - アプリケーション名 : MELRemo
 - その他検索キーワード
 一般向け : PAR-44MA user
 施工者・管理者向け : PAR-44MA pro

お知らせ

- アプリケーションは無料ですが、ダウンロード時には通信料が発生します。
- iPadをお使いの方で、アプリケーションが検索できない場合は、検索結果の画面で「iPadのみ」となっている項目をタップして「iPhoneのみ」を選択し、再検索してください。
- 最新のアップデートはダウンロードサイトで確認してください。
 ※MELRemoのマニュアル(PDFファイル)は、アプリケーションのヘルプからダウンロードできます。

3. 法令関連の表示

3-1. 工事設計認証について

本製品は、電気通信事業法および電波法に基づく設計認証を取得しています。

3-2. 商標について

- iPhone, iPad, iPod touchは米国および他の国々で登録されたAppleInc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOSの商標はCisco Systems Inc.の米国およびその他の国々のライセンスに基づき使用されています。
- App StoreはApple Inc.が運営するiPhone, iPad, iPod touch向けアプリケーションソフトウェアのダウンロードサービスを行えるサービスの名称です。
- Android, Google Playは、Google LLCの商標です。
- Galaxyは、Samsung Electronics Co.,Ltd.の商標または登録商標です。
- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、三菱電機株式会社は、これら登録商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

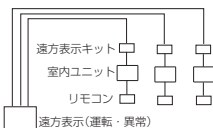


システムコントロール

■システムコントローラー一覧

別売部品、リレー回路、制御盤などを使用し、下記のようなシステムコントロール（応用制御）が行えます。

システム名称	システム略図	特長	標準的 (室外・室内ユニット、リモコン) システム以外の手配部品
A. 1リモコン (標準的) 制御運転		<ul style="list-style-type: none"> リモコンには、ワイヤードタイプとワイヤレスタイプがあります。 同時ツイン・トリプル・フォーは、室内ユニットが同時に運転/停止します。 	
B. 2リモコン 制御運転 2台のリモコンで 手元と遠方の2箇 所からコントロー ルできます。	 ※ワイヤードリモコンのい ずれかの1台を従リモコンに 設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> 1グループにリモコン2個まで接続 できます。 同時ツイン・トリプル・フォーは 1グループと数えます。 最新指令で運転コントロール(後押 し優先)となります。 ワイヤード、ワイヤレスリモコンの 組合せも可能です。 	ワイヤードリモコン(追加分) (PAR-44MA/PAR-26MA2) PS-RP・KA/GA形は 上記リモコンとリモコン端子盤 (PAC-SH29TC)
C. グループ 制御運転 1台のリモコンで 複数(2~16)冷媒 系を一括して運転 制御ができます。 ※室外ユニット の冷媒アドレ ス設定が必要 となります。	 リモコン	<ul style="list-style-type: none"> リモコン線を接続し、室外ユニット のアドレスを設定することにより 1グループ最大16台までの順次 起動ができます。 同時ツイン・トリプル・フォーは 1台と数えます。 室外ユニットは、それぞれの室内 温度により運転/停止(サーモON/ OFF)します。 リモコンは2台まで接続可能です。 	PS-RP・KA/GA形はリモコン 端子盤(PAC-SH29TC)
D. 停電自動復帰 運転	—	<ul style="list-style-type: none"> リモコンからのユニットの機能選択 により可能です。 冷媒系統ごと設定してください。 	
E. 離れた部屋から 個別制御運転		<ul style="list-style-type: none"> ワイヤードリモコン用リモコンコー ドを500mまで延ばせます。 ※2リモコン使用時は200mまで となります。ワイヤレスリモコン 用受光部コードは延長できません。 	リモコン延長コード (0.3mm ²)
F. 遠方/手元併用 制御運転 遠方からエアコン の運転/停止及び、 リモコンによる運 転/停止操作の禁 止・許可が行えま す。		<ul style="list-style-type: none"> 遠方から全エアコンの一括ON/ OFFができます。 遠方制御/手元制御の切り換えが できます。 リモコン操作禁止中でも、運転/ 停止以外の操作(温度調整・風速・ 風向)はできます。 同時ツイン・トリプル・フォーの 場合、1台の室内ユニットにのみ接 続してください。2台以上の室内ユ ニットに接続すると誤動作を生ず ることがあります。 外部タイマーを接続することでタイ マーによる制御が可能です。 	遠方発停用アダプタ (PAC-SE55RA) リレーボックス(現地工事) 遠方操作盤(現地工事)

システム名称	システム略図	特 長	標準的 (室外・室内ユニット、リモコン) システム以外の手配部品
G. パルス信号による運転	—	<ul style="list-style-type: none"> HA・JEM-A 端子を利用して、HA (ホームオートメーション) に対応できます。(パルス信号) 	室内ユニット基板の HA・JEM-A 端子 CN41 ※ PL-ZRP-HA、PL-ERP-HA、 PL-HRP-HA、PLZG-P-MEA2、 PL-RP-GA4、PM-RP-FA18 に ついては、CN41 コネクタがあり ません。上記機種については、別売 「PAC-SK31HN」をご使用頂けれ ば、PAC-SK31HNのCN51端子を HA・JEM-A 端子として使用可能で す。
H. 外部信号による 制御と遠方表示 (モニター信号) への取出し	 <p>離れた場所から運転状態の表示や運転/停止をコントロールできます。</p>	無電圧接点出力の取り出し ①別売部品「遠方表示キット」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常・冷房・暖房・送風機 ON・サーモ ONの各信号の無電圧接点出力と遠方入力機能(入力パターン選択)ができます。	A制御遠方表示キット (PAC-SE56RM) 遠方表示盤 (現地工事)
		②別売部品「運転表示キット」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常の無電圧接点出力と運転/停止入力機能ができます。	A制御遠方表示キット (PAC-SF40RM) ※ PL-ZRP-HA、PL-ERP-HA、 PL-HRP-HA、PLZG-P-MEA2、 PL-RP-GA4、PM-RP-FA18 に ついては、「PAC-SK52RM-ST」を ご使用ください。 床置用 A 制御運転表示キット<KA形> (PAC-SJ81RM) 遠方表示盤(現地工事)
		有電圧(DC12V)接点出力取り出し ③別売部品「遠方表示用アダプタ」と「遠方表示盤」(現地工事)と接続して、運転・異常の有電圧(DC12V)接点出力と運転/停止入力機能ができます。	遠方表示用アダプタ (PAC-SA88HA) ※ PD-RP-GA18形では、PAC-SA88HAと吹出口ユニットPAC-KD09UNとの併用はできません。 遠方表示盤(現地工事)
		離れた場所で運転信号の取出しと外部信号による運転・停止ができます。	M-NET 接続用インターフェイス (PAC-SK16MF)
I. タイマー運転	—	①別売の「遠方発停用アダプタ」を用いて、市販タイマーによるユニットの発停ができます。	遠方発停用アダプタ (PAC-SE55RA)
		②手元リモコンを利用して、各リモコンのタイマー運転ができます。 MA スマートリモコン： オン/オフタイマー/ 消忘れ防止タイマー/週間タイマー MA スムースリモコン： 簡易タイマー/消忘れタイマー ワイヤレスリモコン： 簡易タイマー(24時間以内) 週間スケジュールタイマー (PAR-SC4UAのみ)	PAR-44MA PAR-26MA2 PAR-SC4UA PAR-SC2SA
		M. 集中管理の項を参照	③システムコントローラのスケジュール機能により、タイマー運転ができます。

システム名称	システム略図	特長	標準的 (室外・室内ユニット、リモコン) システム以外の手配部品
J. エアコン周辺 機器との連動 運転		<ul style="list-style-type: none"> ロスナイと室内ユニットを接続して、換気装置の連動運転や単独運転、風量をコントロールできます。 (ロスナイはマイコンタイプのみ可能) 	ロスナイ連動ケーブル (PAC-SB81VS)
K. 信号の取出し 方法	—	<ul style="list-style-type: none"> 室内ユニットの送風機と連動してダクトファンを運転することができます。 エアコンの暖房運転に連動した加湿信号が取り出せます。 別売の「外部出力用アダプタ」を利用し圧縮機運転信号が取り出せます。 	遠方表示キット (PAC-SE56RM) <PK・RP・LA2/KA18形は対応不可> 外部出力用アダプタ (PAC-SC37SA)
L. 温度センサー の外付け方法	—	<ul style="list-style-type: none"> エアコンの温度センサーは室内ユニット吸込口とワイヤードリモコンの2箇所に標準装備されています。ワイヤードリモコンからのユニットの機能選択により、切替えます。 別売部品「温度センサー」を室内ユニットの吸込口センサーと差し換えて、外付けとすることができます。 	— 温度センサー (PAC-SE40TS-W)
M. 集中管理	<p><M-NET 系との接続></p> 	<ul style="list-style-type: none"> 室外ユニットに M-NET 接続用アダプタを接続するか、又は室内ユニットに M-NET 接続用インターフェースを接続することで、MELANS システムコントローラ(M-NET 用)を接続することができます。 MELANS のシステム制約における、室内ユニット管理台数は、A 制御の場合室外ユニットを管理台数として計算します。 (同時ツイン・トリプル・フォーの場合はいずれも1台となります。) 室外ユニット管理台数 空調冷熱総合管理システム: 50 台 システムリモコン: 16 台 (PAC-SF50AT2) 	M-NET 接続用アダプタ (PAC-SJ98MA / PAC-SK15MA) M-NET 接続用インターフェース (PAC-SK16MF) 空調冷熱総合管理システム (AE-200J) システムリモコン (PAC-SF50AT2) など
N. ワイヤレスリ モコンの個別 運転	—	<ul style="list-style-type: none"> 近設、隣接された2台以上の室内ユニットを別々にワイヤレスリモコンで操作する必要がある場合、ペアンバー設定により4種類まで、設定・分類できます。 	室内ユニット基板の設定とワイヤレスリモコンの設定変更
O. 別置ムーブア イコントロール ユニットに よる制御	スリムエアコンとの接続	<ul style="list-style-type: none"> 室内ユニット最大4台、ロスナイ最大2台接続可能 専用アプリ(MELRemo+)を使用することにより、空調管理および換気機器との連携運転が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 別置ムーブアイコントロールユニット(PAC-SK41BM) 遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)、遠方停用アダプター(PAC-SE55RA) ※ロスナイ風量の変更する場合
<p><冷媒系統ごとにリモコンを接続する場合></p> 		<p><異冷媒系統でグルーピング></p> 	

システム関連

A. 1リモコン(標準的)制御運転

■ワイヤードリモコンの場合

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC ワイヤードリモコン R				

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】**
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンボマルチの場合は、いずれか 1 台の室内ユニットにリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
 - ②同時ツイン・トリプル・フォーで室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)

■ワイヤードリモコン又はワイヤレス受光部が室内ユニット組込タイプの場合

[床置形(ワイヤードリモコン) / 4 方向カセット形・天吊形・壁掛形(ワイヤレスリモコン)]

スリムエアコンのシステム		標準 1:1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの接続回路 (受光部)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC ワイヤレスリモコン受光部 R				

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】**
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで全てワイヤードリモコン組込タイプ(又は、ワイヤレス受光アダプタ組込タイプ)のシステムを組まれた場合に限り、装備されているリモコン(受光アダプタ)は、そのままの接続で使用してください。異なる機種(異タイプ)が混在する場合は、上記(■ワイヤードリモコンの場合)に従って、室内ユニットに装備されたリモコンを 1 台だけ残すか全てリモコン線を外して他タイプにリモコンを接続してください。
 - ②ワイヤードリモコンの“主従”設定はしないで、そのまま使用ください。

B. 2リモコン制御運転

■ワイヤードリモコン 2 個の場合

(R-1 主リモコン R-2 従リモコン)

スリムエアコンのシステム		標準 1 : 1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	ワイヤード リモコン R	リモコン線			
	室外ユニット OC				
室内ユニット IC					
ワイヤード リモコン R					

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットにリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
 - ②同時ツイン・トリプル・フォーでは、室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)
 - ③リモコン主従設定(リモコンの機能選択)で、1つを「主」(工場出荷状態)残り1つを「従」に設定してください。
 - ④リモコン線は、必ず室内ユニットのリモコン端子台に接続してください。リモコンの端子台からの渡り配線はできません。(リモコンの端子台には、配線1本しか接続できません。)
 - ⑤2リモコンの場合は総延長200mまでとなります。

■ワイヤードリモコン・ワイヤレスリモコン各1個の場合

(R:ワイヤードリモコン R':ワイヤレスリモコン受光部)

スリムエアコンのシステム		標準 1 : 1	同時ツイン	同時トリプル	同時フォー
リモコンの受光部の接続回路	室外ユニット OC				
	室内ユニット IC				
	リモコン 受光部 R・R'	リモコン線			
	室外ユニット OC				
室内ユニット IC					
リモコン 受光部 R・R'					

※ () 内は内外別受電方式等の場合

- 【備考】
- ①同時ツイン・トリプル・フォーで、フリーコンポマルチの場合は、いずれか1台の室内ユニットに両タイプのリモコンを接続してください。異なる機種(異タイプ)が混在しても接続された室内ユニットの機能を全て制御できます。
 - ②同時ツイン・トリプル・フォーでは、室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)
 - ③ワイヤレスリモコンの場合後押しが優先ですので、リモコンを複数個使用した場合リモコンの表示と運転内容が異なることがあります。

C. グループ制御運転(複数(2～16)冷媒系を一括して運転制御する)

- 1台のリモコンで最大 16 冷媒(室外ユニット 16 台)のスリムエアコンを同一設定(運転モード、設定温度等)で運転することができます。室温は、各冷媒ごとの室温により制御します。
- 1 グループにワイヤードリモコンを2台まで接続できます。
(ワイヤードリモコンは2台まで接続可能であり、ワイヤレス機種の数制約はありません。)
- リモコンコードの総延長は 500 m です。
 - ・ リモコン線は、0.3mm²の2芯ケーブルを使用してください。(現地手配)
 - ・ 2 リモコンの場合は総延長 200 m となります。
 - ・ 誤動作する場合がありますので、多芯ケーブル及びシールドケーブルの使用はさけてください。
 - ・ リモコンコードはアース(建物の鉄骨部分又は金属など)及び電源配線・内外接続線からできるだけ離して施工してください。

※同時ツイン・トリプル・フォーは1冷媒系で複数冷媒系ではありません。

スリムエアコンのシステム		標準 1:1×2	標準 1:1+同時ツイン	標準 1:1+同時トリプル+同時フォー
リモコン又は受光部の接続回路 (制御線配線)	室外ユニット OC			
	室内ユニット IC			
	ワイヤードリモコン R			
	無線リモコン受光部 R'			

※()内は内外別受電方式等の場合

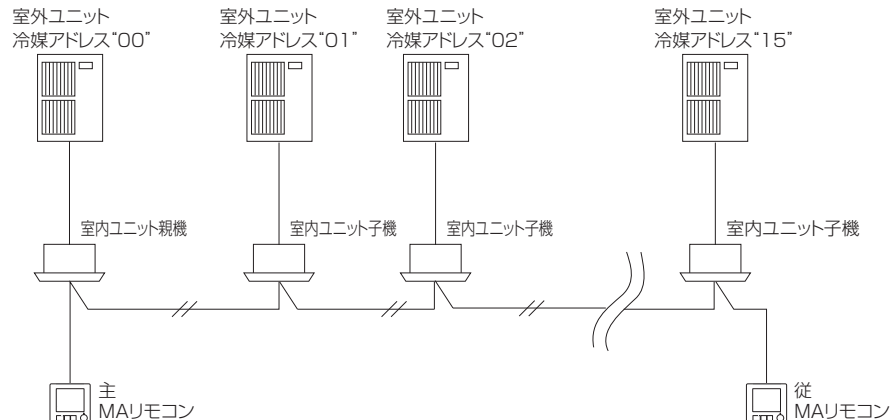
- 【備考】 ① 2 リモコン制御の場合は、2 リモコン制御運転の項を参照してください。ただし、ワイヤードリモコンとワイヤレスリモコンと併用する場合はリモコン渡り配線された室内ユニットに受光部を接続してください。
- ② 冷媒アドレス“00”の室外ユニットには、グループの中で最も機能の高い室内ユニットを接続してください。
リモコンの操作は、そのユニット(機能が低いユニット)の機能に適應します。

機種別機能表<参考>

項目		4 方向 カセット		天吊	壁掛	2 方向 カセット		1 方向 カセット	床置	天吊 (厨房)
		PL-ZRP・HA PL-ERP・HA PL-HRP・HA	PL- RP・GA	PC-RP・ KA(L)	PK-RP・LA/KA 28～56形 63～112形	PL-RP・LA 40～80形 112～160形	PM- RP・FA	PS- RP・KA	PC- RP・HA	
機能	ファン	切換速数	4 速+自動	4 速	4 速+自動	4 速+自動 3 速+自動	4 速+自動	4 速+自動	3 速+自動	2 速
	上下 オートバー	有/無	○	○	○	○	○	○	×	×
		切換段数	5 段+自動	4 段	5 段+自動	5 段+自動	5 段 4 段	5 段+自動	×	×
	左右スイング ルーバー	スイング機能	○	○	○	○	○	×	×	×
有/無		○	×	×	×	×	×	○	×	

- ③ 同時ツイン・トリプル・フォーでは室内ユニット間のリモコン渡り配線はしないでください。(禁止事項)

[システム図]



室外ユニットNo(冷媒アドレス)	00	01	02		15	スイッチで設定
室内ユニットNo(号機)	1	1	1		1	自動設定
リモコン給電(室内ユニット親機)	○	-	-		-	自動設定

[作業要領]

- リモコンをいずれかの室内ユニットに接続し、各冷媒間を渡り配線にて接続します。必ず室内ユニットから配線してください。
 - 各室外ユニットの冷媒アドレスをセットし、電源を投入します。冷媒アドレスは電源投入前にセットしてください。
- ※リモコンへの給電は冷媒アドレス 00 系統の室内ユニットになります。
(室内制御基板のLED2 が点灯します。)

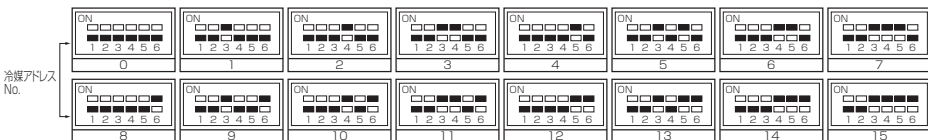
[冷媒アドレスの設定方法]

工場出荷時はSW1の3～6すべてOFFした状態で、冷媒アドレスは、"00"となっております。

同じ冷媒アドレスのものがあると、自己診断時及び機能選択時に対象ユニットが不明となります。必ず下図のセット方法により、すべての室外ユニットに異なる冷媒アドレスをセットしてください。

〈室外基板のSW1 のアドレス設定〉

	機 能	スイッチ操作による動作	
		ON	OFF
SW1 (機能切換)	1 強制霜取	開始	通常
	2 異常履歴クリア	クリア	通常
	3 冷媒系アドレス設定	室外ユニットアドレス 0～15の設定	
	4 ↑		
	5 ↑		
	6 ↑		



■ : スwitchの位置を示します

[順次起動タイマー]





冷媒アドレスはラッシュ電流をおさえるために順次起動タイマー（1秒おき）を兼用しています。

工場出荷時は冷媒アドレスは"00"となっており、この場合、順次起動タイマーは"0"となり、遅延時間は※0～9となります。上記3～6番のスイッチの組合せにより、1～15(遅延時間は10～24)まで1秒おきに順次起動させることができます。

※リモコン操作タイミングにより異なります。

(例)順次起動タイマー 12 = 8 + 4 → 5、6番スイッチ ON

〈室外基板のSW1(3番～6番)各スイッチの操作による冷媒アドレス設定と順次起動タイマー〉

操作内容	ON	ON	ON	ON
				
冷媒アドレス	01	02	04	08
順次起動タイマー	1	2	4	8
遅延時間(秒)	10	11	13	17

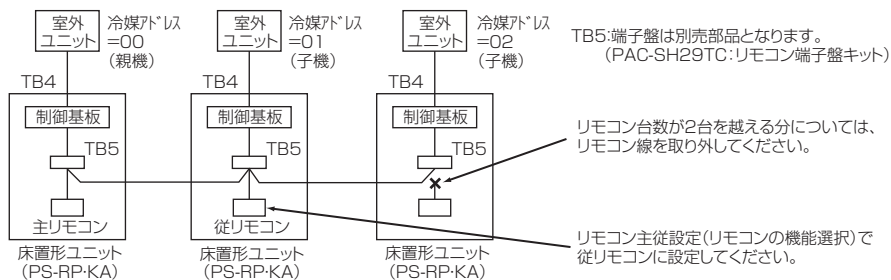
■: スイッチの位置を示します

[室外ユニットのアドレス確認方法]

指定した冷媒アドレスの室外ユニットがどこにあるか知りたい場合、自己診断モードで冷媒アドレスを指定すると、指定した室外ファンが間欠運転をします。

■複数台のリモコンによるグループ運転

- 1 グループに 2 台までのリモコンを接続できます。この場合は、**B.2 リモコン制御運転** の項を参照ください。
ただし、床置形 PS-RP・KA/GA シリーズには、既にもリモコンが標準装備されておりますので、つぎの要領でリモコンの主従設定と、2 リモコン化を行ってください。
- 床置形 PS-RP・KA/GA シリーズの 2 リモコン化：グループ運転を行う場合に実施ください。



D. 停電自動復帰運転

- 停電あるいは電源装置の切り換えにより、エアコン運転中に電源が OFF → ON したとき、自動的に前回のモードでエアコンの運転を復帰させる機能です。

[設定方法]

リモコンからの機能選択により設定できます。(機能選択 **P.100** 参照)
グループ制御をしている場合、全冷媒の選定が必要です。

[動作]

停電自動復帰有効設定時の動作

停電前のエアコンの状態	動作
運転中	電源 OFF → ON で、自動的に「運転」で復帰します。 ただし、電源 ON から約 4 分間はシステムの立ち上げ及び圧縮機保護のため、停止状態になります。
停止中	電源 OFF → ON で、自動的に「停止」で復帰します。
タイマー設定中	①停電期間中に MA スマートリモコンのタイマー動作が設定されている場合、そのタイマー動作はキャンセルされます。 ②停電しても MA スマートリモコンのタイマー設定は消えません。停電復帰後に設定されたタイマー動作を行います。 ③停電が 3 日以上続くと時計がリセットされる場合があり、このときは正常動作中でも MA スマートリモコンのタイマーが動作しません。時計表示が点滅しているときは時刻設定をしてください(タイマーの再設定は不要です)。

- ※エアコン運転中に 1 秒以内の瞬時停電の場合、「停電した / しなかった」の判断が不確実な事があります。
- ※エアコンの電源切換を行う場合などには電源 OFF 時間を 2 秒間以上確保してください。「停電しない」と判断した場合はそのまま運転を継続します。
- ※遠方 / 手元制御と併用しており、「遠方 / 手元」切換が「遠方 (SW2=ON)」入力となっている場合は、停電自動復帰機能はキャンセルされ、遠方操作入力 (SW1) の内容が優先されます。(スリムエアコン技術マニュアル参照)
- ※集中コントローラから手元リモコンの操作禁止(発停操作)を行っている場合、停電自動復帰が動作しません。

■瞬時停電における停電判断

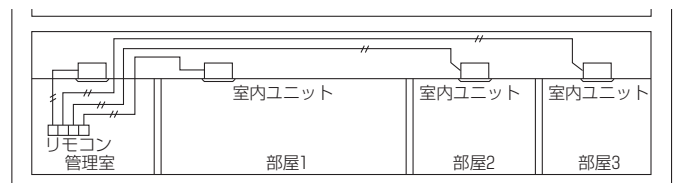
瞬時停電が発生した場合、その時間により下記に示すように空調機は停電を判断します。停電と見なした場合は空調機は停止します(瞬停後復電しても停止したままとなります)。

停電時のユニット動作		
瞬停の場合	停電からユニットの動作が変化するまでの時間	標準機種(インバーターレス機種) 約 40ms インバーター機種 約 100ms (運転時の電源電圧、運転状態によって変化します。)
	上記を超える時間となると、どのような状態になるか	運転停止 (室外ユニットの圧縮機過電流遮断で異常猶予に入り、3分後に再起動する場合もあります。異常猶予に入る時間は運転負荷・電源電圧によって異なります。)
	電源が復帰すればどのようなになるか	運転停止を継続 ただし、停電自動復帰設定時には停電前の状態に復帰
停電1分以上の場合	停電時どのような状況になるか	運転停止
	電源が復帰すればどのようなになるか	運転停止を継続 ただし、停電自動復帰設定時には停電前の状態に復帰
停電時のユニット動作		停電自動復帰設定にし、復帰時に、停電前の状態に復帰するようにできます。(注)停電自動復帰は、リモコンの機能選択で設定できます。

- ※ 1. 復電後、停電前の空調機の運転状態に戻したい(運転中であれば運転を再開し、停止中であれば停止のままとする)場合は、リモコンによる機能選択で「停電自動復帰」のモードを「有り」に設定してください。
これにより空調機が運転を再開する場合、復電後システム立上げ時間(20秒～1分間)と圧縮機保護のための均圧時間(3分間)が経過した後、空調機が運転を開始します。

E. 離れた部屋から個別制御運転

- 各部屋に設置されたエアコンのリモコンを、離れた管理室に集中させるだけで各部屋のエアコンを個別制御及び集中監視できます。
- 室内ユニットとリモコン間の配線は、0.3mm²の2芯ケーブルで総延長500mまで離れた所でもエアコンのコントロールができます。2リモコンの場合は総延長200mとなります。



- リモコンを各部屋と管理室に設置する場合は、**B.2 リモコン制御運転** の項を参照ください。

低騒音優先(室外サイレント)モード

MA スマートリモコンによる設定又は室外ユニットへの外部入力により、室外ユニットの低騒音運転を行います。

※外気温度条件などによっては能力が不足することがあります。

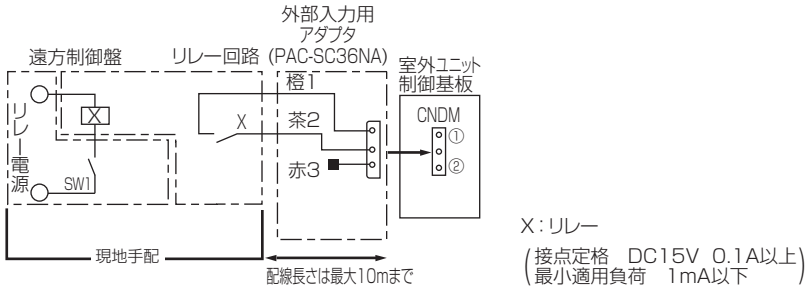
■ MA スマートリモコンによる設定 (P.51 参照)

■ 室外ユニットの外部入力による設定

市販のタイマー又は ON - OFF 切替スイッチの接点入力を室外制御基板上の CNDM(別売接点デマンド入力)に追加することにより、低騒音優先モードになります。

【設定方法】

別売「外部入力用アダプタ(PAC-SC36NA)」を使用し、下記のような回路を組みます。

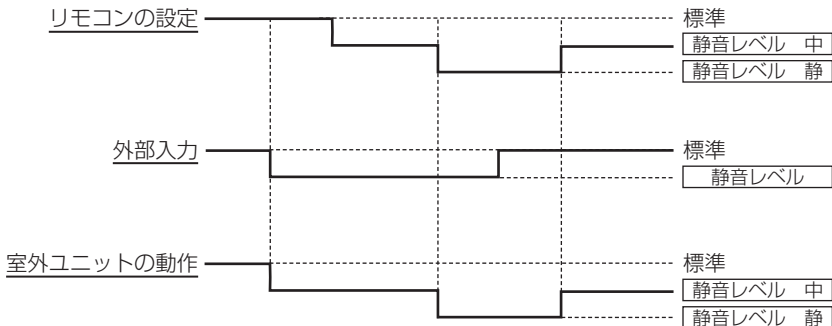


	室外基板DIP SW7-1	SW1	SW2	機能
低騒音優先モード	OFF	ON	—	低騒音優先モード作動

■ リモコン設定と外部入力の併用時の動作

リモコン・外部入力を併用している場合、低い設定値が有効となります。

《リモコン静音レベル中 = 室外外部入力 > リモコン静音レベル静》



デマンド機能

MA スマートリモコンによる設定又は室外ユニットへの外部入力により、デマンド制御を行います。

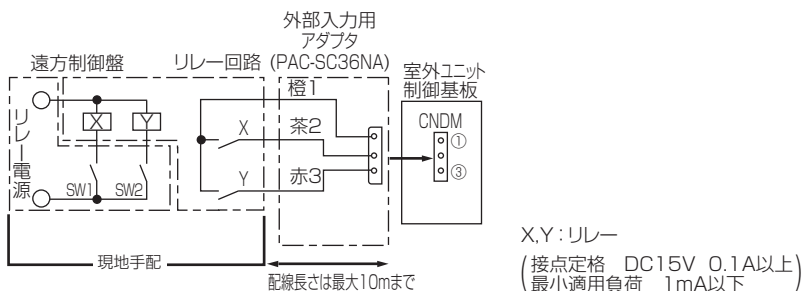
■ MA スマートリモコンによる設定 (P.57 参照)

■ 室外ユニットの外部入力による設定

市販のタイマー又は ON - OFF 切替スイッチの接点入力を室外制御基板上の CNDM(別売接点デマンド入力)に追加することにより、デマンド制御が行えます。

【設定方法】

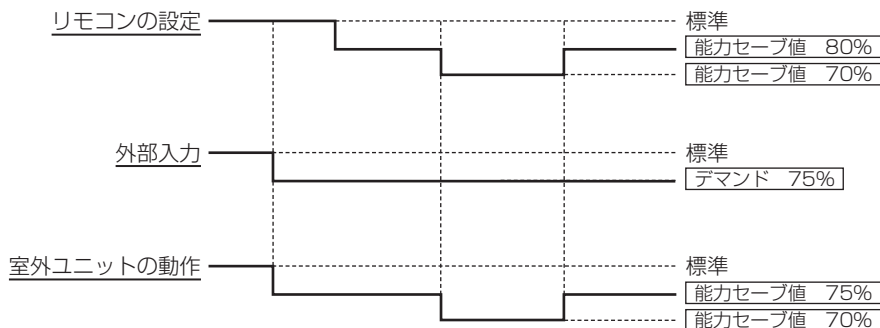
別売「外部入力用アダプタ(PAC-SC36NA)」を使用し、下記のような回路を組みます。



	室外基板DIP SW7-1	SW1	SW2	機能
デマンド	ON	OFF	OFF	100%(通常)
		ON	OFF	75%
		ON	ON	50%
		OFF	ON	0%(停止)

■ リモコン設定と外部入力の併用時の動作

リモコン・外部入力を併用している場合、低い設定値が有効となります。



仕様・外形図

■ MA スマートリモコン PAR-44MA 仕様書

◆仕様表

項目	内容
外形寸法(H × W × D)	120 × 120 × 14.5mm(突起部除く)
質量	0.25kg 以下
電源	DC12V 室内ユニットより伝送線を介して受電
使用環境条件	温度: 0 ~ 40℃ 湿度: 20 ~ 95%RH(結露なきこと)
材質	ABS(意匠面はPMMA)
外観色	クリアホワイト(マンセル 1.0Y9.2/0.2)
据付方法	JIS C 8340 の 1 個用または 2 個用スイッチボックス(現地手配)へ取付け、または、壁に直付け。MA リモコン線は、無極性 2 線で MA リモコン専用端子に 0.3mm ² 2 芯ケーブルで接続。別売品リモコンケーブル: PAC-YT81HC(10m) / PAC-YT82HC(20m) ※ 1

※ 1 Fit マルチ、シティマルチ S の機種と接続する場合は使用できません。

◆接続機種

制御対象ユニット		
スリムエアコン室内ユニット(A 制御)	マルチエアコン用ロスナイ ※ 2	※ 2 室内ユニットを介して接続 (直接接続不可)
マルチエアコン用室内ユニット	外気処理ユニット	

◆機能表

1. 操作 / 表示

○: グループ別操作 ×: 対応不可 -: 設定できません。

項目	設定	表示	内容
運転 / 停止	○	○	運転 / 停止の切換えができます。
運転モード切換	○	○	冷房 / ドライ / 送風 / 自動(デュアルオートモード含む) / 暖房の切換えができます。※室内ユニットにより選択可能な運転モードは異なります。
室温設定	○	○	室温設定ができます。※室内ユニットの機種により温度範囲が異なります。なお、機能設定による制限や設定範囲制限機能等の設定値により設定温度範囲が制限される場合があります。(下記は標準機種の場合) ・冷房・ドライ: 19 ~ 30℃ ・暖房: 17 ~ 28℃ / 自動: 19 ~ 28℃
風速設定	○	○	風速の切換えができます。※ユニットにより選択可能な風速は異なります。
風向設定	○	○	風向の切換えができます。※ユニットにより選択可能な風向は異なります。
ルーバー設定	○	○	ルーバーの運転 / 停止切換えができます。
換気機器操作	○	○	マルチエアコン接続時 マルチエアコン用ロスナイの運動設定及び運動運転設定ができます。 換気運動機器の停止 / 弱 / 強の切換え可能 スリムエアコン接続時(A 制御) マイコンタイプロスナイの運動運転操作ができます。 換気運動機器の弱 / 強の切換え可能 「運動」選択時 ※ 6 環境センサーから取得した CO ₂ 濃度に応じて接続された換気運動機器の換気風量を切り換えます。
ハイパワー運転 ※ 3	○	○	最大 30 分間、能力を上げて冷房または暖房運転します。
自動昇降パネル設定 / 操作 ※ 3	○	○	自動昇降パネルの上昇 / 下降操作ができます。また、下降距離設定ができます。
自動清掃 設定 / 操作 ※ 3	○	○	自動清掃を行う時間帯を設定できます。また、手動による自動清掃が行えます。
バックライト	○	○	バックライトの点灯時間を設定できます。(点灯時間は画面により異なります。)
リモコン名称	○	○	メイン画面にリモコン名称を表示できます。
メイン画面切換え機能	○	○	メイン画面表示を「詳細画面」、「簡易画面」、「日英併記」から選択できます。
時刻設定	○	○	年月日、時間、分を設定できます。設定した時刻はメイン画面に表示されます(曜日も表示されます)。メイン画面に時刻を表示しない設定も可能です。
時計表示形式切換え機能	○	○	時計表示を 12 時間表示(時刻の前に AM/PM 表示、時刻の後に AM/PM 表示)、24 時間表示から選択できます。
室温表示	-	○	運転時、温度を表示します。(詳細画面のみ)※室内ユニット機種により 0.5℃単位で表示します。
異常表示	-	○	現在発生している異常内容を、アドレス、発生日時とともに表示します。携帯電話点検コード検索サービスサイトのアクセス先も表示します。また異常発生時に、空調ユニットの形名や製造番号、連絡先の電話番号を表示させることが可能です(事前入力が必要)。※異常内容によりアドレスが表示されない場合もあります。
フィルター情報	-	○	フィルターの清掃またはダストボックスのごみ捨て時期になるとフィルターサインを表示します。(詳細画面のみ)
急速表示 ※ 3	×	○	急速運転している場合、急速を表示します。
Bluetooth 接続情報、Bluetooth 設定 ※ 4	○	○	本機を Bluetooth® にて操作するための情報を確認・変更することができます。Bluetooth® 有効時は専用アプリをインストールしたスマートフォン・タブレットにて各種操作・設定が可能です。

2. スケジュール・タイマー

項目	設定	表示	内容
タイマー運転	○	○	オン / オフタイマー：オン / オフをそれぞれ 1 回 / 日行うタイマー ・ 5 分単位で時刻を設定 ・ オン時刻、またはオフ時刻のみの設定も可能 消忘れタイマー：運転後に一定時間経過すると停止するタイマー ・ 運転時間を 30 分～240 分 / 10 分単位で設定可能
週間スケジュール	○	○	曜日ごとに ON/OFF、温度設定を行うタイマー ・ 曜日ごとに 5 分単位で 8 回まで設定可能 (2 パターン設定可能) ※オン / オフタイマーが有効中は動作しません。
室外サイレントモード ※3	○	○	静音性を優先して運転する時間帯を曜日ごとに設定できます。 ・ 5 分単位で開始時刻と終了時刻 ・ 静音レベルを 中、静、静粛から設定します。 (組み合わせによっては標準、中、静となります。)
省エネ運転スケジュール ※3	○	○	曜日ごとに省エネ運転開始時刻と停止時刻、及び能力セーブ値を設定できます。 (90～50%、0%/10%単位)。 (5 分単位で時刻を設定。1 日 4 パターンまで設定可能。)

3. 制限設定

項目	設定	表示	内容
手元操作への禁止 / 許可	×	○	システムコントローラの設定により、運転 / 停止、運転モード、設定温度、風速、風向、タイマー、フィルターサインリセットの操作が禁止されます。 ※禁止中に対応するアイコンが点灯します(詳細画面のみ)
操作ロック	○	○	運転 / 停止、運転モード、設定温度、風向切換操作、風速切換操作、ルーバー切換操作、メニュー操作をそれぞれ操作禁止することができます。
設定温度範囲制限機能	○	○	運転モードごとに室温設定の温度範囲を制限することができます。
設定温度自動復帰	○	×	設定時間後に、設定した温度に戻ります。(10 分単位で 30～120 分まで設定可能です。)*設定温度範囲制限中は動作しません。
パスワード	○	×	管理用パスワード(スケジュール等の設定に必要な)、サービス用パスワード(試運転、機能選択等の操作に必要な)が設定できます。

4. その他

項目	設定	表示	内容
エネルギー管理表示 ※5	○	○	停止操作時に当日の累積及び前日のエネルギー使用量を表示します。 専用メニューにて当月始め14ヵ月分、当日を含め31日分のエネルギー使用量を確認できます。
コントラスト調整	○	○	液晶のコントラスト(濃淡)・輝度を調整できます。
風向固定設定 ※3	○	×	上下風向：ベーンごとに上下風向の固定操作をします。 ※ 1 箇所だけドラフトセーブモードの設定ができます。 左右風向：ベーンごとに左右風向の固定操作をします。
冷風防止ベーン 設定 ※3	○	×	標準吹きよりも吹出口の角度を上向きに調節できます。
サービス機能 ※3	○	○	試運転、機能選択、スマートメンテナンス、要求コード送信、異常履歴などに対応。
リモコン設定初期化	○	×	リモコンを工場出荷状態に戻すことができます。
人感ムーブアイ設定	○	○	ムーブアイ設定ができます。
パワーシェア運転設定 ※3	○	○	パワーシェア運転設定ができます。
風速自動静音設定 ※3	○	×	風速自動選択時、室内機に対し従来通りの風速制御を行うか、“強風”(最大風量)を使用しない風速制御を行うかの設定ができます。
白黒反転表示	○	○	リモコン背景色を白黒反転します。
Wi-Fi アダプタ設定	○	×	別売の Wi-Fi アダプタを接続する場合のみ設定できます。
無線センサ設定 ※6	○	○	環境センサーを接続する場合のみ設定します。

※3 機能に対応しているユニットに対してのみ可能です

※4 Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、三菱電機株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。

※5 エネルギー管理表示機能使用時は下記に注意してください。

・本機能はスリム機種ユニットにのみ対応しています。

・スリム機種で本機能に対応していないユニットの場合は、CO₂ 排出量を表示します。

・リモコンに表示されるエネルギー使用量は、運転状態から推定される消費電力から算出した目安であり、実際の消費電力とは異なる場合があります。

・法律に基づく温室効果ガス排出量の算出、空調料金計算、デマンド管理などには使用できません。

・室外ユニットより電力が供給される別売部品を除き、別売部品のエネルギー使用量は含まれていません。

※6 ラトックシステム株式会社製の環境センサー (RS-BTEVS1/RS-BTEVS1A) と接続時のみ可能です。環境センサーと別売部品のロスナイ用 CO₂ センサー (PGL-100TGSC) の併用はできません。

◆機能対応一覧表

項目	機能	スリム	マルチ	パスワード
操作 / 表示	運転 / 停止	○	○	—
	運転モード切替	○	○	—
	室温設定	○	○	—
	風速設定	○	○	—
	風向設定	○	○	—
	風あて・風よけ・ムラ無設定	○	○	—
	ルーバー設定	○	○	—
	換気機器操作	○	○	—
	ハイパワー運転	○	×	—
	自動昇降パネル操作	○	○	—
	自動清掃操作	○	○	—
	自動清掃設定	○	○	—
	バックライト	○	○	管理者用
	コントラスト調整	○	○	管理者用
	メイン画面切替機能	○	○	管理者用
	時刻設定	○	○	管理者用
	時計表示形式切替機能	○	○	管理者用
	リモコン名称	○	○	管理者用
室温表示	○	○	管理者用	
異常表示	○	○	—	
フィルター情報	○	○	—	
急速表示	×	○	—	
スケジュールタイマー	ON / OFF タイマー運転	○	○	管理者用
	消忘れタイマー運転	○	○	管理者用
	週間スケジュール	○	○	管理者用
	室外サイレントモード	○	×	管理者用
省エネ設定	設定温度自動復帰	○	○	管理者用
	省エネ運転スケジュール	○	×	管理者用
	パワーシェア運転	○	×	管理者用
制限設定	操作ロック	○	○	管理者用
	設定温度範囲制限機能	○	○	管理者用
	パスワード(管理 / サービス)	○	○	管理者用 / サービス用
その他	エネルギー使用量(停止時表示)	○	×	—
	エネルギー管理表示設定	○	×	管理者用
	Wi-Fi アダプタ設定	○	×	管理者用
	風向固定設定	○	○	—
	冷風防止ベーン	○	○	—
	人感ムーブアイ設定	○	○	—
	風速自動静音設定	○	×	—
	試運転	○	○	サービス用
	ユニット情報登録	○	○	サービス用
	販売店情報登録	○	○	サービス用
	サービス店情報登録	○	○	サービス用
	機能選択	○	○	サービス用
	運転データ収集	○	×	サービス用
	スマートメンテナンス機能	○	×	サービス用
ローテーション設定	○	×	サービス用	
リモコン設定初期化	○	○	サービス用	

注) 接続機種により、使用できる機能が異なります。

注) Bluetooth® を搭載し、専用アプリをインストールしたスマートフォンにて各種操作・設定が可能です。Bluetooth® の使用方法については取扱説明書(Bluetooth® 設定編)を参照してください。

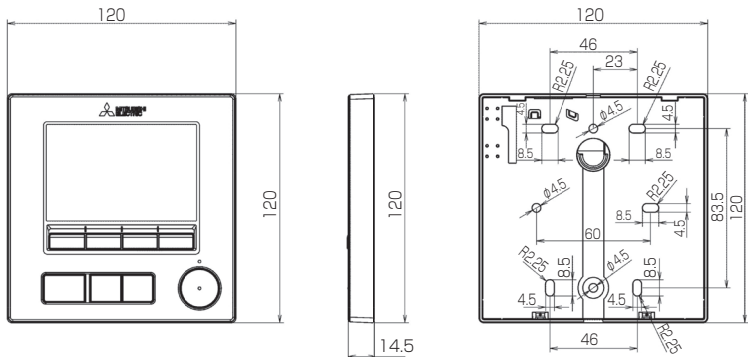
◆各機能設定の併用可否一覧表

		タイマー			省エネ					
		ハイパワー 運転	オン/オフ タイマー	消忘れ防止 タイマー	週間スケジュール 設定	室外サイレント モード設定	設定温度 範囲制限	操作ロック	設定温度 自動復帰	省エネ運転 スケジュール
タイマー	ハイパワー 運転		○	○	○	× ※5	○	○	○	× ※5
	オン/オフ タイマー	○		○	× ※3	○	○	○	○	○
	消忘れ防止 タイマー	○	○		○	○	○	○	○	○
省エネ	週間スケジュール 設定	○	× ※3	○		○	○	○	○	○
	室外サイレント モード設定	× ※5	○	○	○		○	○	○	○
	設定温度 範囲制限	○	○	○	○	○		× ※4	○	○
	操作ロック	○	○	○	○	○	○		○	○
	設定温度 自動復帰	○	○	○	○	○	○	× ※4		○
	省エネ運転 スケジュール	× ※5	○	○	○	○	○	○	○	

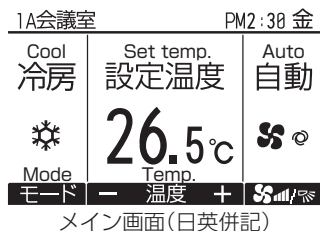
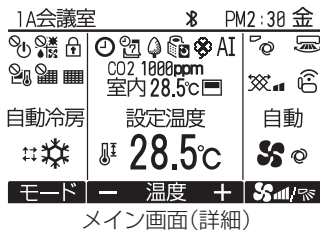
- ※1 ハイパワー運転は、リモコンの運転モード・風速切換を行ったときに、通常運転に戻ります。
- ※2 上記各設定(操作ロックを除く)でリモコンの基本操作(運転・停止/運転モード/温度設定(設定温度範囲制限設定時は設定範囲内)/風速切換)は制限されません。

- ※3 オン/オフタイマーが優先されます。
- ※4 設定温度範囲制限が優先されます。
- ※5 ハイパワー運転が優先されます。

◆外形図



◆画面例



仕様・外形図

《MEMO》

三菱電機スリムエアコン共通 三菱電機 **ビル空調** 管理システム MAスマートリモコン 操作マニュアル

暮らしと設備の業務支援サイト WIN²K

wink² 製品のカatalog・技術情報等はこちら
www.MitsubishiElectric.co.jp/wink

三菱電機WIN2K

ケータイ・スマホから**簡易点検内容**が検索できます。
https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ldg/wink/ta/ta_top.do

検索対象

スリムエアコン ビル用マルチエアコン 冷凍機



三菱電機空調冷熱ワンコールシステム (365日・24時間受付)

   **0120-9-24365 (無料)**

問合せ先が不明な際は、こちらにおかけください。
「修理のご依頼」「サービス部品のご相談」「技術相談」
(技術相談の対応時間は月～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00)

店舗用・ビル用・設備用エアコン、チラー、冷凍機に関する技術相談専用
三菱電機冷熱相談センター
(フリーボイス) **0037-80-2224** / (携帯・IP電話対応) **073-427-2224**
※対応時間はワンコールシステム「技術相談」と同様です

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1